



健診事業

3-1 健診事業

(1) 目的

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

(2) 健診の状況

健診名称		内容	実施回数	受診者数 (回・人)
人間ドック		81項目の検査がある総合健診		8,781
オープン ション 検査	内臓脂肪測定	インピーダンス法による測定		1,026
	動脈硬化検査	血圧脈波による検査		2,077
	甲状腺検査	甲状腺機能ホルモンなど(TSH、FT ₃ 、FT ₄)を調べる		1,121
	BNP検査	心臓への負担の程度を調べる		1,096
	胸部断層X線撮影	複数の角度から肺を撮影し所見を調べる		808
	喀痰検査	喀痰細胞診検査		2,458
	胃がんリスク検査	ペプシノゲン検査とヘリコバクター・ピロリ抗体検査		1,125
	前立腺がん検査	前立腺特異抗原(PSA)検査	241	3,466
	腫瘍マーカー検査	腫瘍マーカー(AFP、CEA、CA19-9)で、主に肝臓、大腸、膵臓がんを調べる		2,060
	女性腫瘍マーカー検査	腫瘍マーカー(CA125)で、主に卵巣がんを調べる		839
骨密度検査(人間ドック受診時)	踵骨超音波による測定		3,588	
特定健診・後期高齢者健診(人間ドック受診時)	人間ドック受診者のうち市国民健康保険・後期高齢者医療制度加入者を対象としたメタボリック健診		6,344	
脳ドック	MRI、MRA、頸動脈超音波など	241	1,135	
骨密度検査	踵骨超音波による測定	12	202	
乳がん検査	視触診と乳房X線撮影	96	1,970	
	医師会依頼による乳房X線撮影	49	765	
子宮がん検査	内診と子宮頸部細胞診	48	1,217	
基本健診	労働安全衛生法に基づく健康診断と同等の健診	240	2,704	
生活習慣病予防健診	職域などで健診を受診する機会の少ない人を対象とした特定健診と同等の健診	14	16	

健診名称	内 容	(回・人)	
		実施回数	受診者数
特定健診	市国民健康保険加入者を対象としたメタボリック健診	91	231
特定健診 (保健センター実施分)		6	411
計		1,241	44,396

表中、特に記載がないものは全て総合保健医療センターで実施

(2) 健診料金等

健診名称		対象者	(円) 料 金
人間ドック		40歳の市民(1回限り)	4,000
		41歳以上の市民で市国民健康保険被保険者 または後期高齢者医療被保険者	7,000
		41歳以上の市民	17,000
		上記以外の人	31,000
内臓脂肪測定		40歳以上の市民	1,000
		上記以外の人	2,000
動脈硬化検査		40歳以上の市民	600
		上記以外の人	1,300
甲状腺検査		40歳以上の市民	1,900
		上記以外の人	3,900
オ プ シ ョ ン 検 査	BNP検査	40歳以上の市民	700
		上記以外の人	1,400
胸部断層X線撮影		40歳以上の市民	2,100
		上記以外の人	4,200
喀痰検査		40歳以上の市民	900
		上記以外の人	1,900
胃がんリスク検査		40歳以上の市民	2,400
		上記以外の人	4,800
前立腺がん検査		50歳以上の男性市民	600
		上記以外の男性	2,300
腫瘍マーカー検査		40歳以上の市民	1,800
		上記以外の人	3,600
女性腫瘍マーカー検査		40歳以上の女性市民	800
		上記以外の女性	1,600

		(円)
健診名称	対象者	料 金
脳ドック	50歳の市民	10,000
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	7,000
	上記以外の市民	34,000
	うち、人間ドック受診後3か月以内に受診する人	24,000
基本健診	市民または市内に事業所を有する事業主及びその従業者	4,500
	上記以外の人	9,000
生活習慣病予防健診	40歳以上の市民で市国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者を除く	3,000
	上記以外の人	6,000
ヤング健診	18歳以上39歳以下の市民	500
特定健診	40歳以上の市民で市国民健康保険被保険者	無料
骨密度検査	18歳以上の女性市民または30歳以上の男性市民	600
	人間ドックの受診者で上記以外の人	2,900
子宮がん検査	20歳以上の女性市民	1,300
	人間ドックの受診者で上記以外の女性	5,000
乳がん検査	30歳以上の女性市民	1,700
	人間ドック受診者で上記以外の女性	3,000

表中の年齢は、当該年度中（4月～翌年3月）に誕生日を迎える年齢

(3) 健診別検査項目一覧表

検査項目		人間ドック	脳ドック	基本健診	特定健診	生活習慣病予防健診	ヤング健診
健康調査		●	●	●	●	●	●
MR I			●				
MR A			●				
頸動脈超音波			●				
診察		●	■	●	●	●	●
身体計測	身長	●	●	●	●	●	●
	体重	●	●	●	●	●	●
	標準体重	●	●	●	●	●	●
	腹囲	●	●	●	●	●	●
	肥満度	●	●	●	●	●	●
	BMI	●	●	●	●	●	●
	体脂肪率	●	●				
視力		●		●			
眼圧		●					

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
眼底	動脈硬化性変化	●	■		▲	▲	
	高血圧性変化	●	■		▲	▲	
	K-W	●	■		▲	▲	
	糖尿病性変化	●	■		▲	▲	
聴力	1000H z	●		●			
	4000H z	●		●			
血圧	最高(収縮期)	●	■	●	●	●	●
	最低(拡張期)	●	■	●	●	●	●
血液一般	白血球数	●	■	●	●	●	●
	赤血球数	●	■	●	●	●	●
	血色素量	●	■	●	●	●	●
	ヘマトクリット	●	■	●	●	●	●
	血小板数	●	■	●	●	●	●
	MCV	●	■	●	●	●	●
	MCH	●	■	●	●	●	●
	MCHC	●	■	●	●	●	●
	白血球分画	●	■				
	血清鉄	●	■				
肝機能	総蛋白	●	■				
	アルブミン	●	■				
	A/G比	●	■				
	総ビリルビン	●	■				
	AST(GOT)	●	■	●	●	●	●
	ALT(GPT)	●	■	●	●	●	●
	γ-GT	●	■	●	●	●	●
	ALP	●	■				
膵機能	LD	●	■				
	コリンエステラーゼ	●	■				
心筋・筋疾患	アミラーゼ	●	■				
脂質代謝	CK	●	■				
	総コレステロール	●	■				
	HDLコレステロール	●	■	●	●	●	●
	LDLコレステロール	●	■	●	●	●	●
糖代謝	中性脂肪	●	■	●	●	●	●
	空腹時血糖	●	■	●	●	●	●
	HbA1c	●	■	●	●	●	●
腎機能	尿糖	●	■	●	●	●	●
	尿素窒素	●	■				
	クレアチニン	●	■	●	●	●	●
	シスタチンC	●	■				

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
腎機能	eGFR creat	●	■				
	尿アルブミン/Cr比	●					
尿一般	尿蛋白	●	■	●	●	●	●
	尿潜血	●	■	●	●	●	●
	ウロビリノーゲン	●	■				
	ケトン体	●	■				
	ビリルビン	●	■				
	pH	●	■				
	尿比重	●	■				
	亜硝酸塩	●	■				
	白血球	●	■				
	尿沈渣	●	■				
	痛風	尿酸	●	■			
免疫反応	CRP	●					
	RF	●					
感染症	HBs抗原	●					
	HCV抗体	●					
	脂質抗体	●					
	TP抗体	●					
便潜血	2日法	●					
肺機能	肺活量	●					
	%肺活量	●					
	努力性肺活量	●					
	努力性肺活量率	●					
	%1秒量	●					
安静心電図	12誘導	●	■	●	●	●	●
	心拍数	●	■	●	●	●	●
胸部X線	正面	●	■	●			
	側面	●					
	心胸郭比	●	■	●			
胃部X線	上部消化管	●					
腹部超音波		●					
血液型	ABO	●	■				
	Rh	●	■				
内臓脂肪	内臓脂肪面積	△					
動脈硬化	ABI	△					
	baPWV	△					

検査項目		人間 ドック	脳 ドック	基本 健診	特定 健診	生活習 慣病予 防健診	ヤング 健診
甲状腺	T S H	△					
	F T 3	△					
	F T 4	△					
B N P		△					
胸部断層 X 線		△					
喀痰細胞診		△					
胃がんリスク	ピロリ菌抗体定量	△					
	ペプシノゲン I	△					
	ペプシノゲン II	△					
	P G I / II	△					
前立腺がん	P S A	△					
腫瘍マーカー	A F P	△					
	C E A	△					
	C A 19- 9	△					
女性腫瘍マーカー	C A 125	△					
骨密度	踵骨超音波	□					

□：人間ドックと同時に検査可能

■：脳ドックの検査項目について、3か月以内に人間ドックを受診している場合、重複する項目は省略

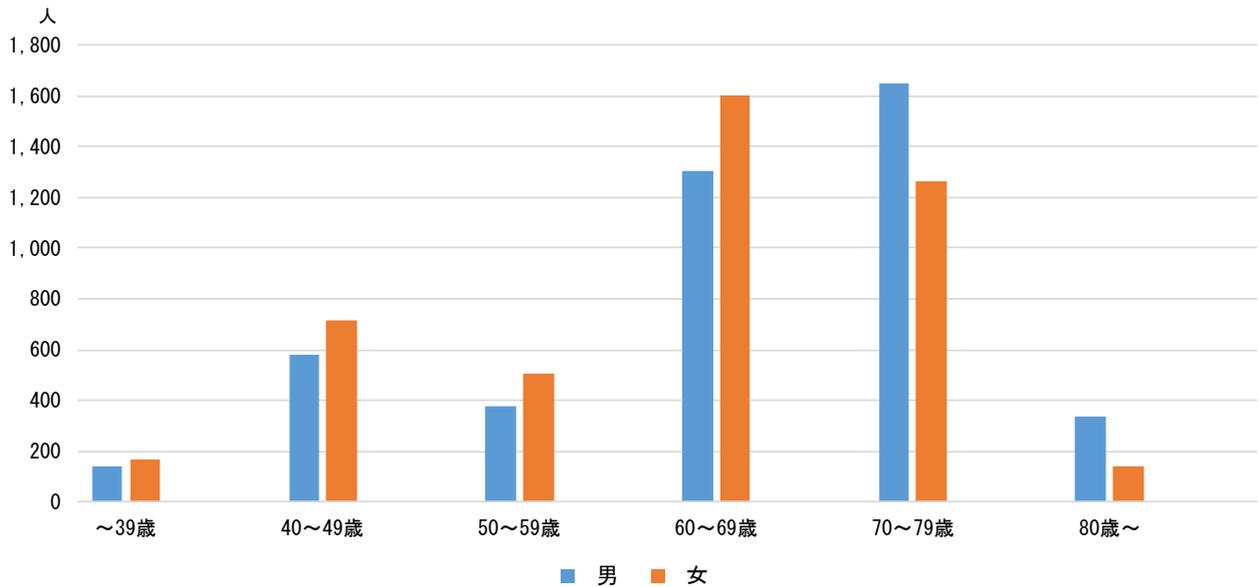
△：オプション設定

▲：前年度の健診結果により対象者が決定

3-1-1 人間ドック ■

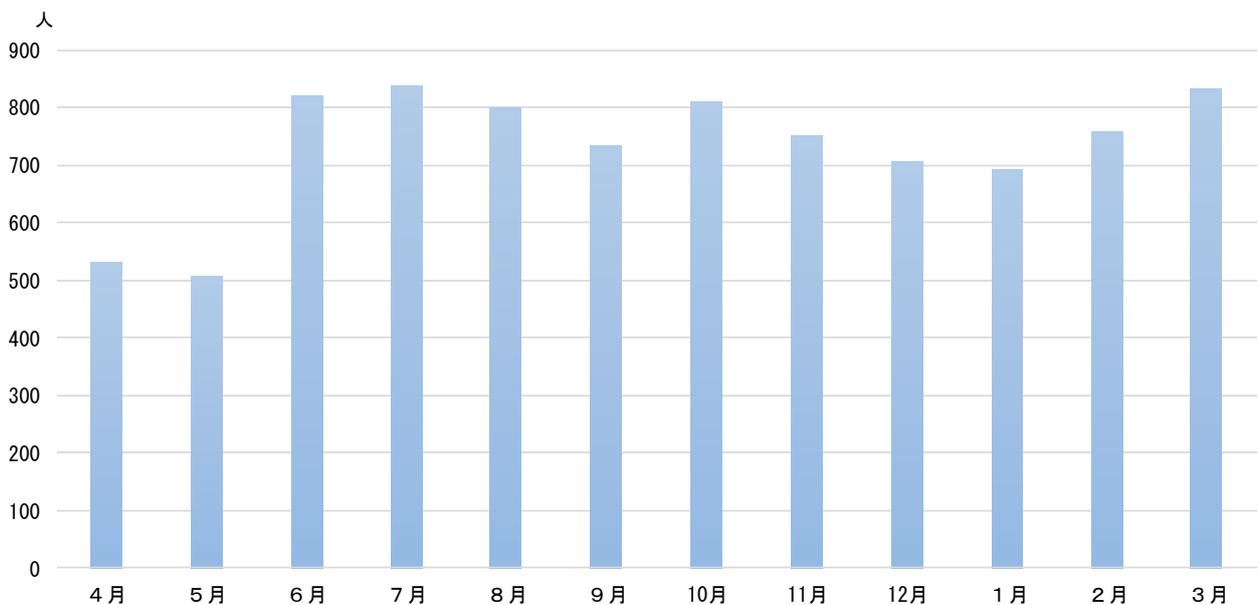
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
女	169	715	507	1,603	1,264	137	4,395
合計	311	1,292	885	2,906	2,915	472	8,781



【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	532	506	821	839	799	734	810	751	706	692	758	833	8,781



診察

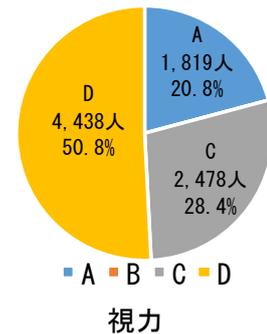
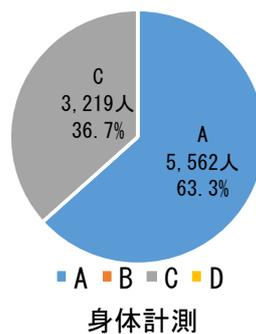
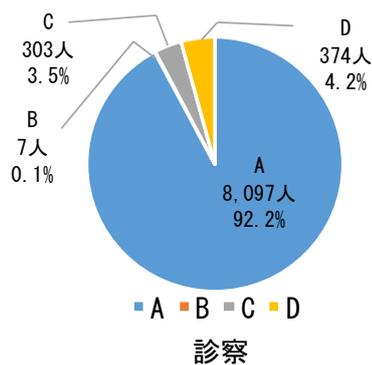
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		138	566	370	1,232	1,522	291	4,119
	女		158	613	447	1,472	1,167	121	3,978
B (軽度異常)	男		0	0	1	0	3	1	5
	女		0	0	0	0	1	1	2
C (要観察)	男		2	4	2	11	27	4	50
	女		9	73	45	84	39	3	253
D (要医療)	男		2	7	5	60	99	39	212
	女		2	29	15	47	57	12	162
合計	男		142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女		169	715	507	1,603	1,264	137	4,395

身体計測

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		84	311	216	698	938	184	2,431
	女		117	526	364	1,150	892	82	3,131
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		58	266	162	605	713	151	1,955
	女		52	189	143	453	372	55	1,264
D (要医療)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
合計	男		142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女		169	715	507	1,603	1,264	137	4,395

視力

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		63	247	136	319	180	20	965
	女		67	259	139	272	111	6	854
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		39	151	99	417	476	60	1,242
	女		50	194	157	496	325	14	1,236
D (要医療)	男		39	179	141	563	989	248	2,159
	女		52	261	209	824	820	113	2,279
合計	男		141	577	376	1,299	1,645	328	4,366
	女		169	714	505	1,592	1,256	133	4,369



聴力

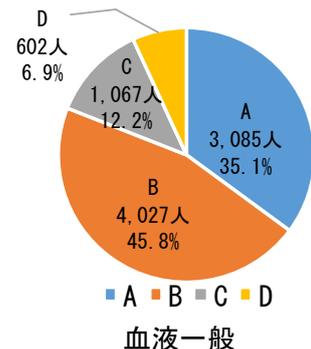
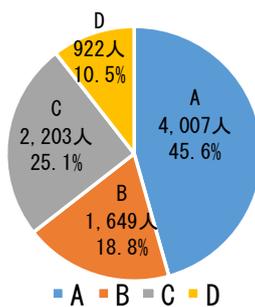
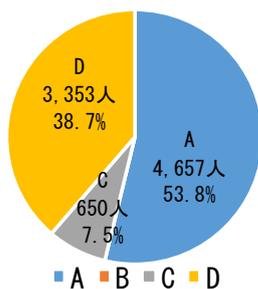
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		131	511	258	483	342	21	1,746
	女		164	686	443	1,077	526	15	2,911
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		3	16	26	137	148	18	348
	女		1	8	26	142	117	8	302
D (要医療)	男		8	49	94	672	1,123	263	2,209
	女		4	21	36	376	599	108	1,144
合計	男		142	576	378	1,292	1,613	302	4,303
	女		169	715	505	1,595	1,242	131	4,357

血圧

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		122	411	187	471	467	72	1,730
	女		157	616	333	748	399	24	2,277
B (軽度異常)	男		15	77	76	279	357	64	868
	女		11	57	77	333	274	29	781
C (要観察)	男		3	67	71	399	564	126	1,230
	女		1	30	75	386	433	48	973
D (要医療)	男		2	22	44	154	263	73	558
	女		0	12	22	136	158	36	364
合計	男		142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女		169	715	507	1,603	1,264	137	4,395

血液一般

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		53	203	132	439	459	72	1,358
	女		54	240	188	674	527	44	1,727
B (軽度異常)	男		75	307	199	669	818	152	2,220
	女		66	263	219	702	505	52	1,807
C (要観察)	男		5	20	21	124	244	70	484
	女		29	105	67	175	179	28	583
D (要医療)	男		9	47	26	71	130	41	324
	女		20	107	33	52	53	13	278
合計	男		142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女		169	715	507	1,603	1,264	137	4,395



肝機能

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	57	207	142	564	776	133	1,879
	女	92	439	316	1,009	706	79	2,641
B (軽度異常)	男	22	89	67	161	179	26	544
	女	26	80	43	102	72	3	326
C (要観察)	男	39	177	115	416	541	150	1,438
	女	41	163	130	421	447	47	1,249
D (要医療)	男	24	104	54	162	155	26	525
	女	10	33	18	71	39	8	179
合計	男	142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女	169	715	507	1,603	1,264	137	4,395

膵機能

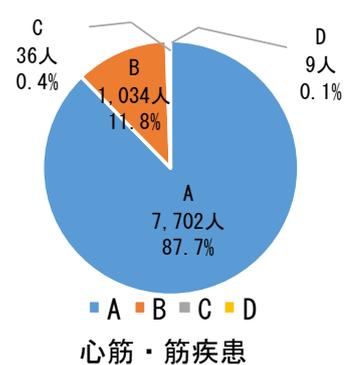
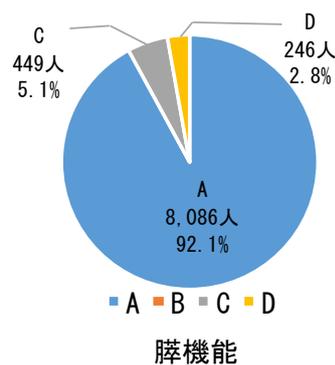
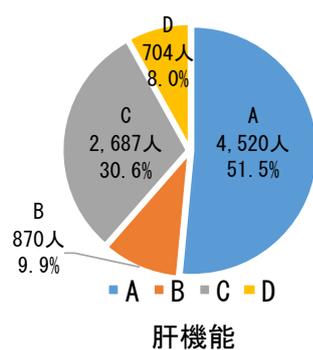
(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	133	549	357	1,211	1,459	276	3,985
	女	165	684	479	1,485	1,168	120	4,101
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	6	24	14	60	122	29	255
	女	3	25	18	82	57	9	194
D (要医療)	男	3	4	7	32	70	30	146
	女	1	6	10	36	39	8	100
合計	男	142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女	169	715	507	1,603	1,264	137	4,395

心筋・筋疾患

(人)

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	125	519	335	1,145	1,442	278	3,844
	女	142	656	446	1,402	1,100	112	3,858
B (軽度異常)	男	15	49	39	146	204	55	508
	女	27	56	58	198	162	25	526
C (要観察)	男	1	6	3	12	5	2	29
	女	0	2	1	3	1	0	7
D (要医療)	男	1	3	1	0	0	0	5
	女	0	1	2	0	1	0	4
合計	男	142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女	169	715	507	1,603	1,264	137	4,395



脂質代謝

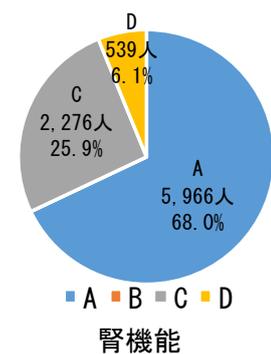
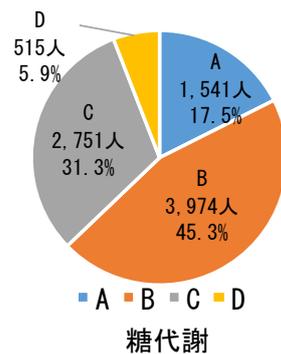
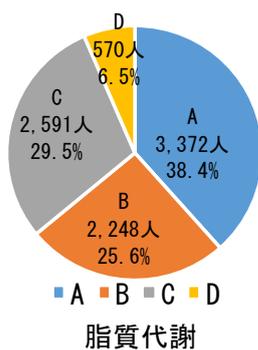
									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A (異常なし)	男	41	183	113	460	695	161	1,653	
	女	114	436	178	484	454	53	1,719	
B (軽度異常)	男	31	137	96	334	407	90	1,095	
	女	24	142	138	447	356	46	1,153	
C (要観察)	男	50	193	137	445	470	77	1,372	
	女	19	98	148	539	384	31	1,219	
D (要医療)	男	20	64	32	64	79	7	266	
	女	12	39	43	133	70	7	304	
合計	男	142	577	378	1,303	1,651	335	4,386	
	女	169	715	507	1,603	1,264	137	4,395	

糖代謝

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A (異常なし)	男	50	148	60	153	187	36	634	
	女	102	353	107	181	145	19	907	
B (軽度異常)	男	73	322	178	541	631	127	1,872	
	女	61	309	279	814	572	67	2,102	
C (要観察)	男	18	94	115	459	659	137	1,482	
	女	5	52	110	563	494	45	1,269	
D (要医療)	男	1	13	25	150	174	35	398	
	女	1	1	11	45	53	6	117	
合計	男	142	577	378	1,303	1,651	335	4,386	
	女	169	715	507	1,603	1,264	137	4,395	

腎機能

									(人)
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計	
A (異常なし)	男	130	530	281	866	820	100	2,727	
	女	146	612	426	1,225	783	47	3,239	
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—	
	女	—	—	—	—	—	—	—	
C (要観察)	男	11	43	89	354	641	149	1,287	
	女	23	100	73	344	391	58	989	
D (要医療)	男	1	4	8	83	190	86	372	
	女	0	3	8	34	90	32	167	
合計	男	142	577	378	1,303	1,651	335	4,386	
	女	169	715	507	1,603	1,264	137	4,395	



尿一般

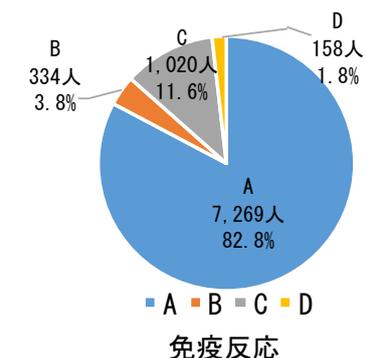
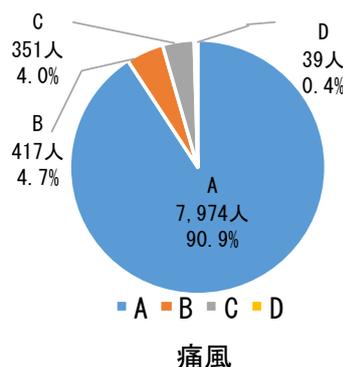
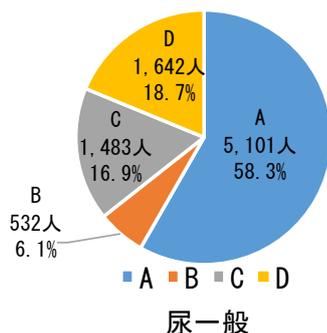
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		113	454	266	926	1,115	170	3,044
	女		78	340	274	771	546	48	2,057
B (軽度異常)	男		9	45	29	99	145	41	368
	女		7	22	19	62	49	5	164
C (要観察)	男		13	54	57	164	209	53	550
	女		28	134	91	361	289	30	933
D (要医療)	男		7	24	25	113	176	66	411
	女		55	219	121	408	375	53	1,231
合計	男		142	577	377	1,302	1,645	330	4,373
	女		168	715	505	1,602	1,259	136	4,385

痛風

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		116	469	312	1,086	1,398	289	3,670
	女		169	706	497	1,569	1,233	130	4,304
B (軽度異常)	男		14	57	25	117	130	24	367
	女		0	1	5	20	19	5	50
C (要観察)	男		8	43	38	93	113	17	312
	女		0	8	5	14	10	2	39
D (要医療)	男		4	8	3	7	10	5	37
	女		0	0	0	0	2	0	2
合計	男		142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女		169	715	507	1,603	1,264	137	4,395

免疫反応

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		127	498	303	1,071	1,330	262	3,591
	女		146	618	396	1,338	1,077	103	3,678
B (軽度異常)	男		7	23	11	64	79	17	201
	女		4	24	9	51	41	4	133
C (要観察)	男		6	40	55	144	203	43	491
	女		16	62	97	190	137	27	529
D (要医療)	男		2	16	9	24	39	13	103
	女		3	11	5	24	9	3	55
合計	男		142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女		169	715	507	1,603	1,264	137	4,395



感染症

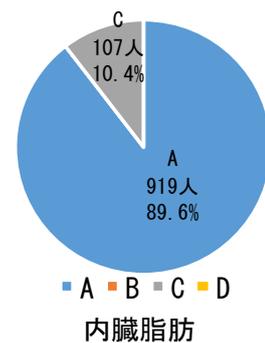
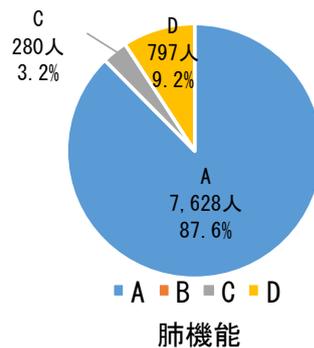
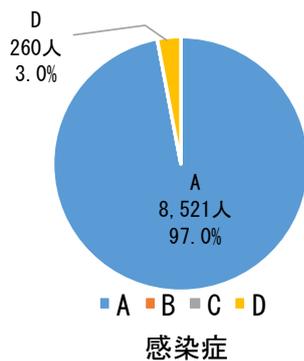
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		140	566	368	1,266	1,581	317	4,238
	女		167	707	491	1,555	1,228	135	4,283
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男		2	11	10	37	70	18	148
	女		2	8	16	48	36	2	112
合計	男		142	577	378	1,303	1,651	335	4,386
	女		169	715	507	1,603	1,264	137	4,395

肺機能

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		134	557	330	1,088	1,277	225	3,611
	女		161	681	468	1,471	1,131	105	4,017
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		1	4	7	59	97	27	195
	女		0	3	5	38	34	5	85
D (要医療)	男		7	14	36	149	261	71	538
	女		8	30	30	84	85	22	259
合計	男		142	575	373	1,296	1,635	323	4,344
	女		169	714	503	1,593	1,250	132	4,361

内臓脂肪

判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		14	80	45	131	131	17	418
	女		10	76	78	197	125	15	501
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		3	19	9	41	20	2	94
	女		0	1	2	3	6	1	13
D (要医療)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
合計	男		17	99	54	172	151	19	512
	女		10	77	80	200	131	16	514



動脈硬化

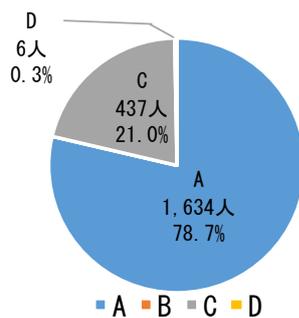
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		19	113	73	250	268	40	763
	女		18	113	118	373	229	20	871
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		2	8	17	92	100	20	239
	女		0	13	21	68	81	15	198
D (要医療)	男		0	0	0	0	4	0	4
	女		0	0	0	1	1	0	2
合計	男		21	121	90	342	372	60	1,006
	女		18	126	139	442	311	35	1,071

甲状腺機能

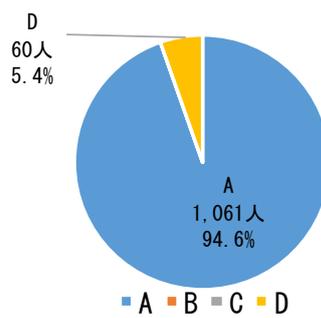
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		12	62	41	124	102	16	357
	女		24	176	112	235	143	14	704
B (軽度異常)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男		—	—	—	—	—	—	—
	女		—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男		2	2	3	5	12	2	26
	女		1	9	2	10	11	1	34
合計	男		14	64	44	129	114	18	383
	女		25	185	114	245	154	15	738

BNP

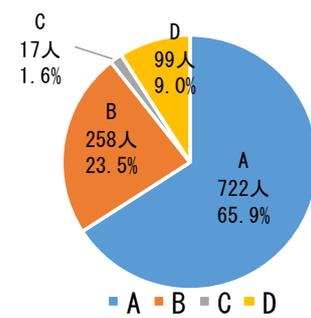
判定		性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男		17	87	49	135	92	12	392
	女		7	73	60	119	67	4	330
B (軽度異常)	男		0	5	6	37	50	8	106
	女		3	13	13	70	49	4	152
C (要観察)	男		0	1	1	1	5	1	9
	女		0	0	1	5	1	1	8
D (要医療)	男		0	0	0	16	24	10	50
	女		0	2	3	11	24	9	49
合計	男		17	93	56	189	171	31	557
	女		10	88	77	205	141	18	539



動脈硬化



甲状腺機能



BNP

喀痰細胞診

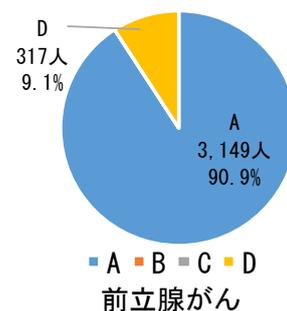
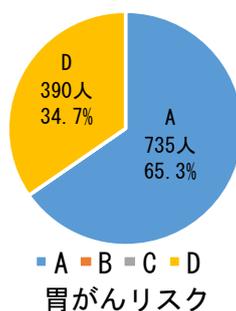
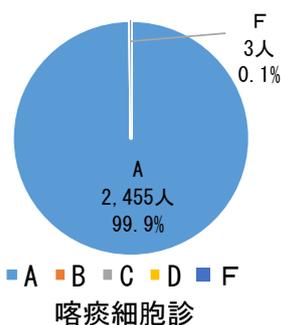
判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	28	144	108	472	688	144	1,584
	女	10	64	89	368	310	30	871
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
D (要医療)	男	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0
F (判定不能)	男	0	0	0	2	0	0	2
	女	0	0	0	0	1	0	1
合計	男	28	144	108	472	688	144	1,586
	女	10	64	89	368	310	30	872

胃がんリスク

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	21	90	43	110	80	10	354
	女	23	114	51	128	57	8	381
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男	4	14	25	61	79	15	198
	女	4	12	31	73	66	6	192
合計	男	25	104	68	171	159	25	552
	女	27	126	82	201	123	14	573

前立腺がん

判定	性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	19	138	304	1,122	1,329	237	3,149
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男	0	1	15	86	164	51	317
合計	男	19	139	319	1,208	1,493	288	3,466

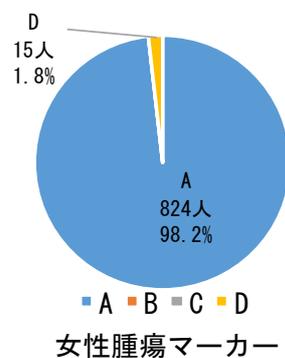
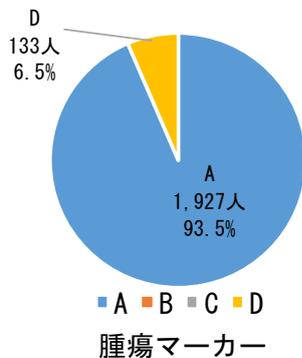


腫瘍マーカー

判定	性別							(人)
		～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	男	24	119	102	346	295	51	937
	女	31	162	160	394	222	21	990
B (軽度異常)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	男	—	—	—	—	—	—	—
	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	男	0	12	5	28	32	4	81
	女	3	6	4	25	13	1	52
合計	男	24	131	107	374	327	55	1,018
	女	34	168	164	419	235	22	1,042

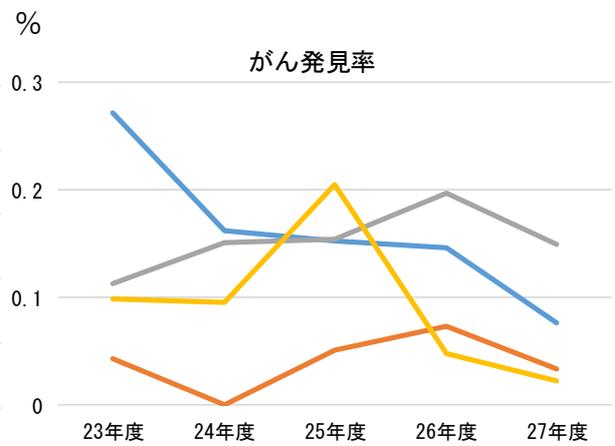
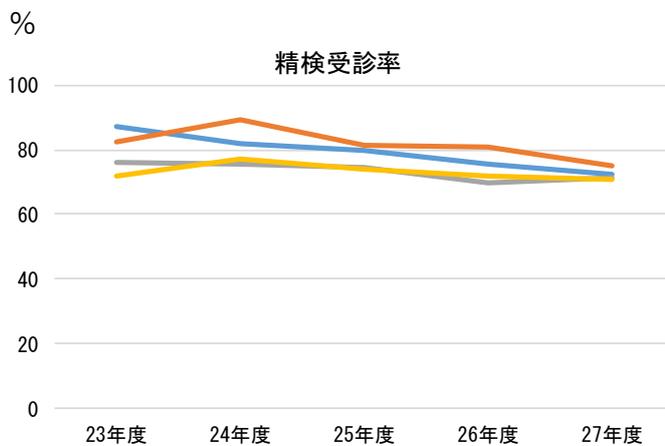
女性腫瘍マーカー

判定	性別							(人)
		～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
A (異常なし)	女	41	172	139	326	133	13	824
B (軽度異常)	女	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	女	—	—	—	—	—	—	—
D (要医療)	女	1	12	0	0	1	1	15
合計	女	42	184	139	326	134	14	839



年度別精密検査分析

検査	年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
							異常なし	がん	がん以外		
胃 部 X 線	23	6,603	423	6.41	369	87.23	36	18	315	0.27	4.26
	24	6,751	502	7.44	410	81.67	37	11	362	0.16	2.19
	25	7,219	390	5.40	310	79.49	22	11	277	0.15	2.82
	26	7,500	507	6.76	383	75.54	45	11	327	0.15	2.17
	27	7,763	638	8.22	460	72.10	33	6	421	0.08	0.94
胸 部 X 線	23	7,016	86	1.23	71	82.56	16	3	52	0.04	3.49
	24	7,224	193	2.67	172	89.12	70	0	102	0.00	0.00
	25	7,760	145	1.87	118	81.38	32	4	82	0.05	2.76
	26	8,123	257	3.16	208	80.93	75	6	127	0.07	2.33
	27	8,691	169	1.94	127	75.15	34	3	90	0.03	1.78
便 潜 血	23	7,014	391	5.57	298	76.21	86	8	204	0.11	2.05
	24	7,230	524	7.25	397	75.76	111	11	275	0.15	2.10
	25	7,761	607	7.82	453	74.63	140	12	301	0.15	1.98
	26	8,131	653	8.03	456	69.83	127	16	313	0.20	2.45
	27	8,670	685	7.90	489	71.39	122	13	354	0.15	1.90
超 音 波	23	7,060	270	3.82	194	71.85	27	7	160	0.10	2.59
	24	7,266	281	3.87	217	77.22	38	7	172	0.10	2.49
	25	7,821	442	5.65	326	73.76	64	16	246	0.20	3.62
	26	8,199	482	5.88	346	71.78	108	4	234	0.05	0.83
	27	8,778	615	7.01	436	70.89	80	2	354	0.02	0.33



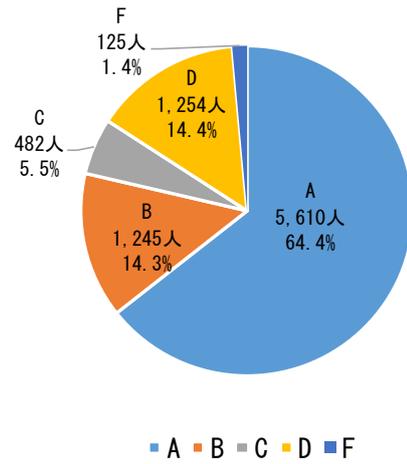
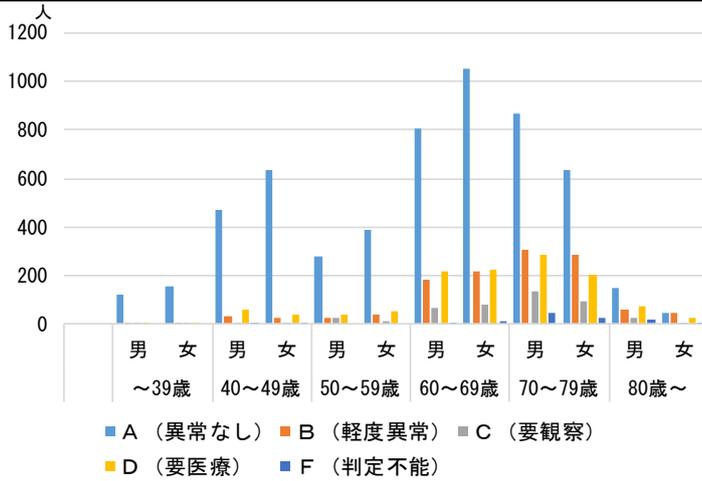
— 胃部X線 — 胸部X線 — 便潜血 — 超音波

— 胃部X線 — 胸部X線 — 便潜血 — 超音波

眼底

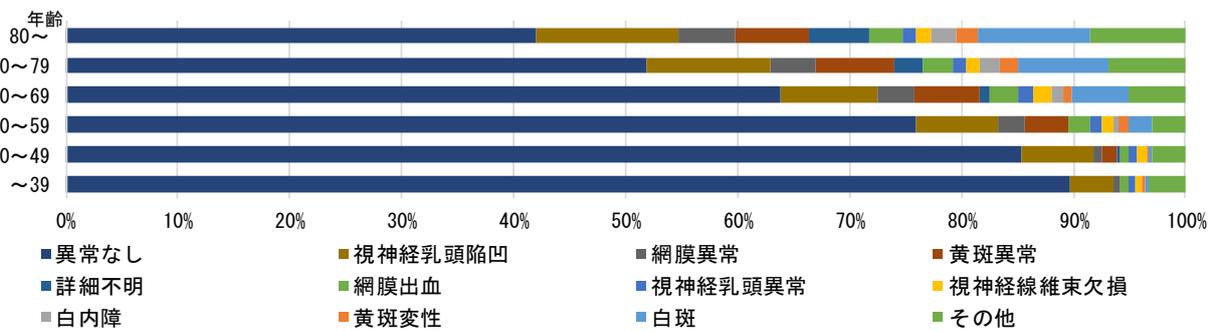
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	123	154	471	638	280	392	807	1,051	864	636	147	47	2,692	2,918
B (軽度異常)	8	7	32	24	25	42	183	218	308	288	60	50	616	629
C (要観察)	2	3	10	9	29	16	71	79	135	98	25	5	272	210
D (要医療)	8	5	62	42	41	54	220	228	289	203	76	26	696	558
F (判定不能)	0	0	2	1	0	0	10	14	45	27	20	6	77	48
合計	141	169	577	714	375	504	1,291	1,590	1,641	1,252	328	134	4,353	4,363



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	125	154	473	640	282	397	837	1,082	914	662	157	54	2,788	2,989
視神経乳頭陥凹	6	6	50	34	35	31	137	127	205	134	48	16	481	348
網膜異常	2	0	5	4	8	13	50	48	61	62	15	11	141	138
黄斑異常	0	0	11	8	16	20	78	98	132	78	29	4	266	208
詳細不明	0	0	2	1	0	0	11	17	50	31	21	6	84	55
網膜出血	1	1	4	6	8	9	37	38	52	27	10	5	112	86
視神経乳頭異常	0	2	5	5	4	5	27	14	17	20	4	2	57	48
視神経線維束欠損	1	1	5	6	6	4	18	30	20	17	5	2	55	60
白内障	0	0	0	0	0	3	11	20	27	28	7	4	45	55
黄斑変性	1	0	2	0	6	3	12	12	33	16	8	2	62	33
白斑	0	1	3	2	6	13	58	96	102	144	22	28	191	284
その他	5	5	24	14	10	16	71	80	113	96	29	14	252	225

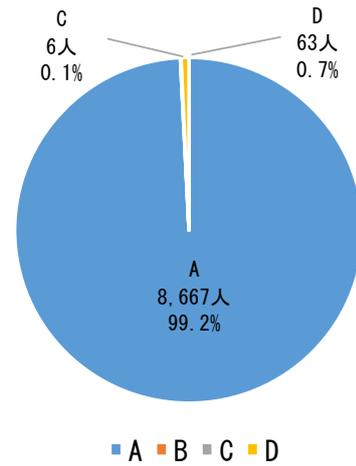
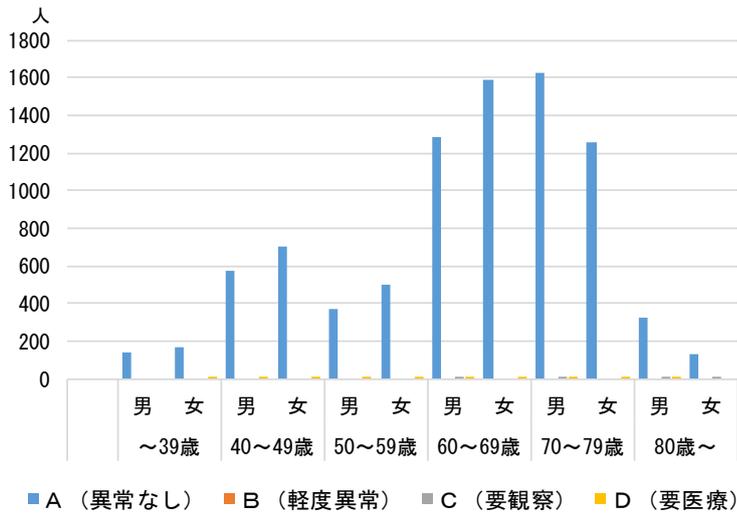


眼圧

【検査結果】

(人)

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	141	168	572	707	369	500	1,283	1,585	1,628	1,254	327	133	4,320	4,347
B (軽度異常)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C (要観察)	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1	1	5	1
D (要医療)	0	1	5	7	7	5	12	6	14	3	3	0	41	22
合計	141	169	577	714	376	505	1,296	1,591	1,645	1,257	331	134	4,366	4,370



眼科

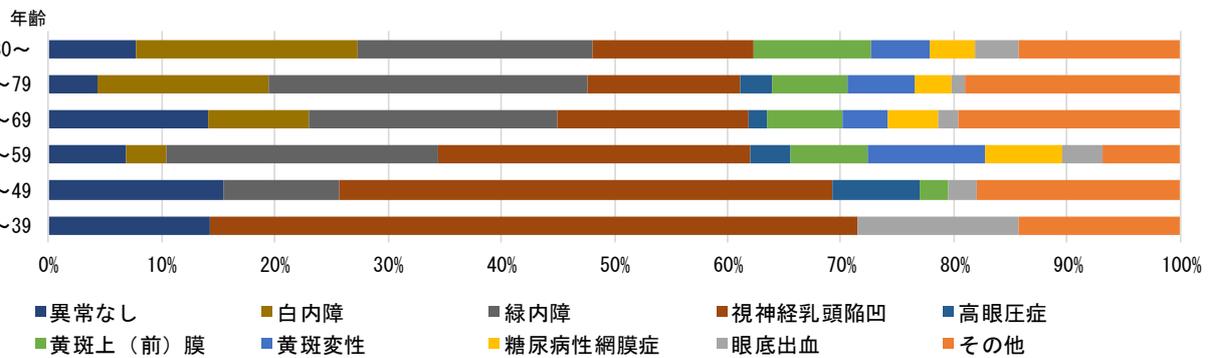
【精密検査結果】

(件)

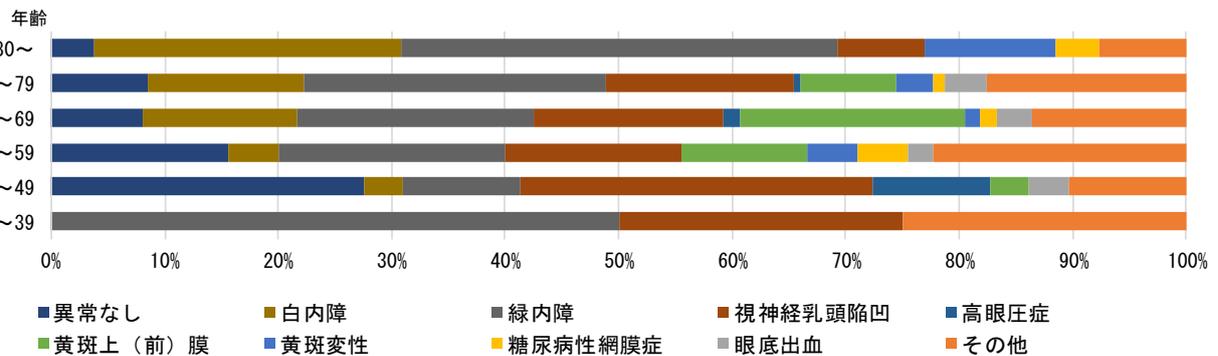
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	8	5	67	49	46	58	231	232	300	205	78	26	730	575
精検受診者数	7	4	33	29	25	39	151	177	201	156	55	22	472	427
異常なし	1	0	6	8	2	7	25	18	11	16	6	1	51	50
白内障	0	0	0	1	1	2	16	30	38	26	15	7	70	66
緑内障	0	2	4	3	7	9	39	46	71	50	16	10	137	120
視神経乳頭陥凹	4	1	17	9	8	7	30	37	34	31	11	2	104	87
高眼圧症	0	0	3	3	1	0	3	3	7	1	0	0	14	7
黄斑上（前）膜	0	0	1	1	2	5	12	44	17	16	8	0	40	66
黄斑変性	0	0	0	0	3	2	7	3	15	6	4	3	29	14
糖尿病性網膜症	0	0	0	0	2	2	8	3	8	2	3	1	21	8
眼底出血	1	0	1	1	1	1	3	7	3	7	3	0	12	16
その他	1	1	7	3	2	10	35	30	48	33	11	2	104	79

複数回答あり

(男)



(女)



眼科

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	469	551	1,175	1,223	1,305
精検受診者数	400	453	909	944	899

(上段) 回答数 (下段) 回答内訳率

	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
異常なし	111 24.78%	142 29.65%	173 16.83%	113 9.70%	101 9.22%
白内障	35 7.81%	48 10.02%	89 8.66%	138 11.85%	136 12.42%
緑内障	60 13.39%	61 12.73%	254 24.71%	256 21.97%	257 23.47%
視神経乳頭陥凹	46 10.27%	48 10.02%	105 10.21%	226 19.40%	191 17.44%
高眼圧症	17 3.79%	18 3.76%	29 2.82%	27 2.32%	21 1.92%
黄斑上(前)膜	33 7.37%	33 6.89%	76 7.39%	104 8.93%	106 9.68%
黄斑変性	27 6.03%	15 3.13%	34 3.31%	51 4.38%	43 3.93%
糖尿病性網膜症	12 2.68%	18 3.76%	34 3.31%	31 2.66%	29 2.65%
眼底出血	25 5.58%	22 4.59%	26 2.53%	30 2.58%	28 2.56%
その他	82 18.30%	74 15.45%	208 20.23%	189 16.22%	183 16.71%

眼底検査の要精検率は14.4%、眼圧の要精検率は0.7%であった。眼科の精検受診率は68.9%であり、40～50代男性の受診率がやや低かったが、全体では男性64.7%、女性74.3%であった。

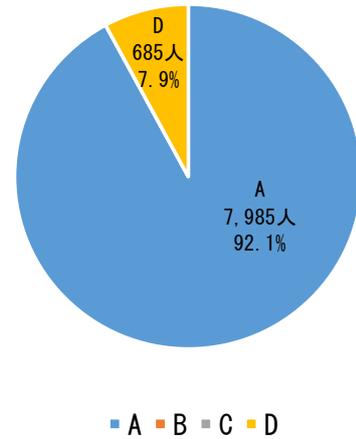
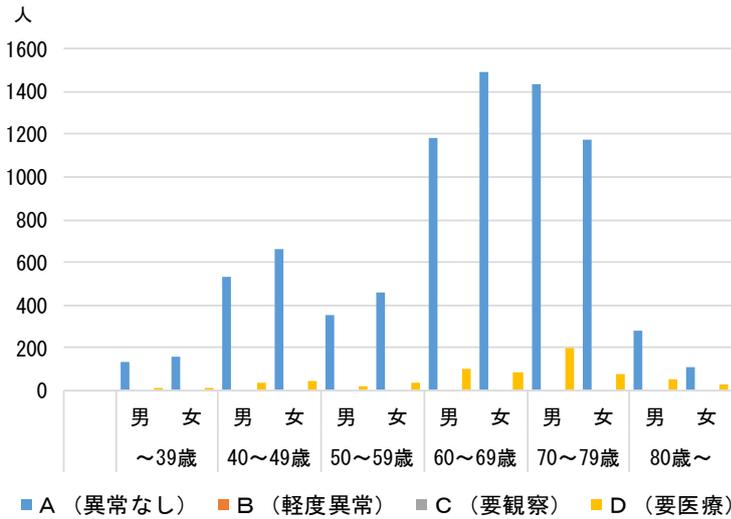
所見は視神経乳頭陥凹829件が最も多く、次いで白斑475件、黄斑異常474件であった。

精密検査結果ではその他を除くと、緑内障257件(23.5%)が最も多く、次いで視神経乳頭陥凹191件(17.4%)、白内障136件(12.4%)であった。

便潜血

【検査結果】

判定	(人)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	132	158	535	661	354	462	1,186	1,496	1,436	1,178	279	108	3,922	4,063
B (軽度異常)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
C (要観察)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
D (要医療)	4	7	33	44	20	38	103	87	199	73	51	26	410	275
合計	136	165	568	705	374	500	1,289	1,583	1,635	1,251	330	134	4,332	4,338



便潜血

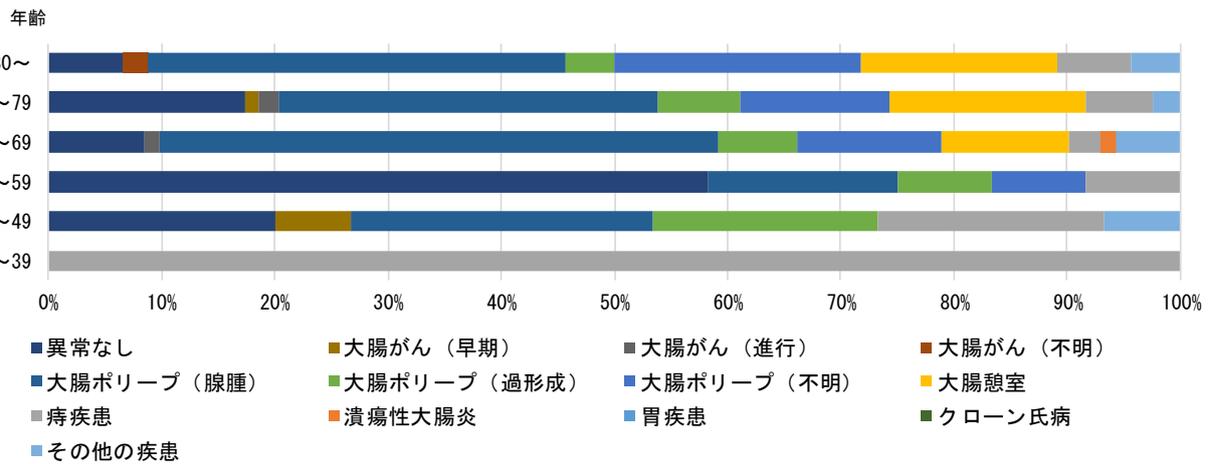
【精密検査結果】

(件)

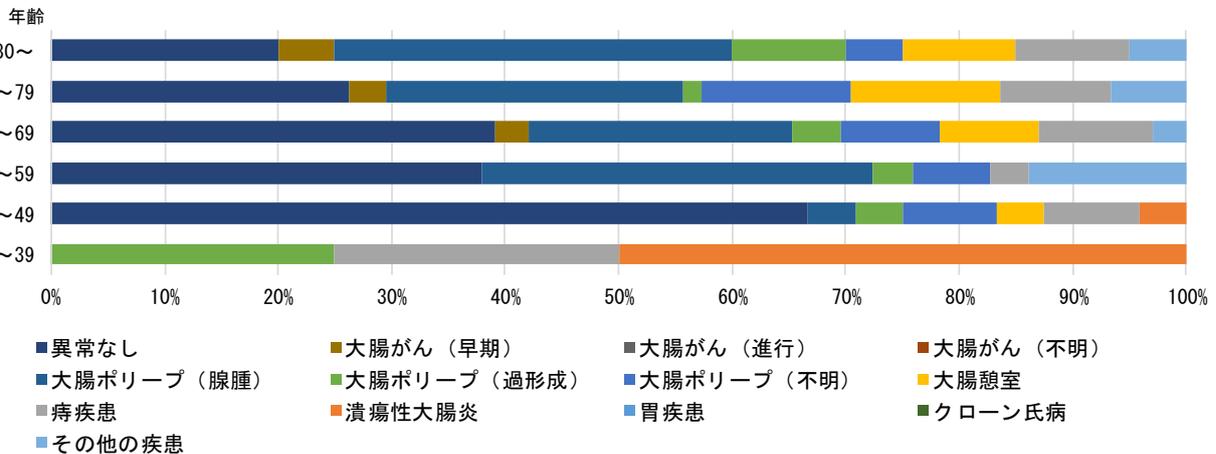
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	4	7	33	44	20	38	103	87	199	73	51	26	410	275
精検受診者数	1	4	13	23	12	28	63	68	157	58	41	21	287	202
異常なし	0	0	3	16	7	11	6	27	29	16	3	4	48	74
大腸がん（早期）	0	0	1	0	0	0	0	2	2	2	0	1	3	5
大腸がん（進行）	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	4	0
大腸がん（不明）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0
大腸ポリープ（腺腫）	0	0	4	1	2	10	35	16	56	16	17	7	114	50
大腸ポリープ（過形成）	0	1	3	1	1	1	5	3	12	1	2	2	23	9
大腸ポリープ（不明）	0	0	0	2	1	2	9	6	22	8	10	1	42	19
大腸憩室	0	0	0	1	0	0	8	6	29	8	8	2	45	17
痔疾患	1	1	3	2	1	1	2	7	10	6	3	2	20	19
潰瘍性大腸炎	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3
胃疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
クローン氏病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の疾患	0	0	1	0	0	4	4	2	4	4	2	1	11	11

複数回答あり

(男)



(女)



便潜血

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	391	524	607	653	685
精検受診者数	298	397	453	456	489
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	86 26.88%	111 27.21%	140 29.66%	127 26.13%	122 23.51%
大腸がん (早期)	5 1.56%	8 1.96%	9 1.91%	10 2.06%	8 1.54%
大腸がん (進行)	2 0.63%	1 0.25%	3 0.64%	4 0.82%	4 0.77%
大腸がん (不明)	1 0.31%	2 0.49%	0 0.00%	2 0.41%	1 0.19%
大腸ポリープ (腺腫)	89 27.81%	141 34.56%	170 36.02%	144 29.63%	164 31.60%
大腸ポリープ (過形成)	15 4.69%	26 6.37%	27 5.72%	30 6.17%	32 6.17%
大腸ポリープ (不明)	32 10.00%	17 4.17%	13 2.75%	52 10.70%	61 11.75%
大腸憩室	41 12.81%	42 10.29%	45 9.53%	49 10.08%	62 11.95%
痔疾患	34 10.63%	43 10.54%	34 7.20%	40 8.23%	39 7.51%
潰瘍性大腸炎	2 0.63%	2 0.49%	4 0.85%	6 1.23%	4 0.77%
胃疾患	1 0.31%	0 0.00%	1 0.21%	1 0.21%	0 0.00%
クローン氏病	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
その他の疾患	12 3.75%	15 3.68%	26 5.51%	21 4.32%	22 4.24%

便潜血検査の要精検率は7.9%、精検受診率は71.4%であった。平成26年度までは要精検率は年々増加していたが、平成27年度はほぼ横ばいであった。精検受診率は年々低下し、平成27年度にやや増加したが低い結果となった。精検受診率が低いのは、リピーターが多いため、毎年要精検となる受診者が一度精密検査を受けると以後要精検となっても受診の必要性の認識が薄れ精密検査を受けないことが考えられる。

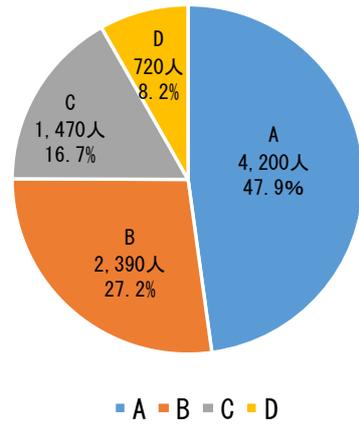
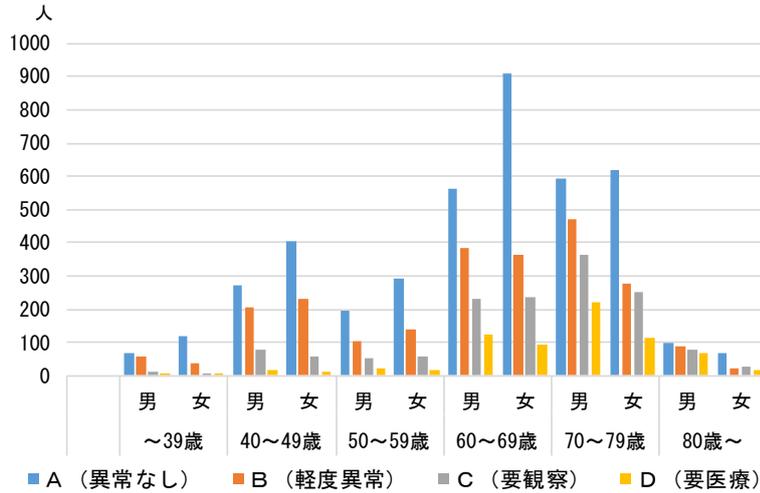
精密検査結果では大腸ポリープ(腺腫)が164件(31.6%)と最も多く、次いで異常なし122件(23.5%)、大腸憩室62件(12.0%)であった。また、大腸がんは13件発見された。

平成27年度のがん発見率は0.15%、陽性反応的中率は1.90%であった。がん発見率、陽性反応的中率とも平成26年度と比較すると低下した。平成26年度は移転後で新規の受診者が増加したため、がん発見率と陽性反応的中率が増加したと考えられる。移転後の平成25年度とはほぼ同じ結果となった。

心電図

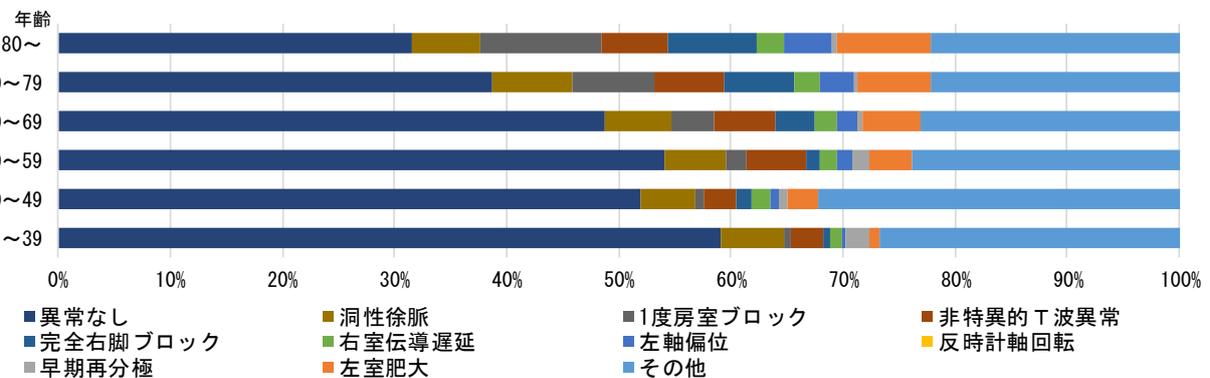
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	68	118	274	406	194	292	563	908	593	618	97	69	1,789	2,411
B (軽度異常)	58	40	205	234	106	138	382	363	473	278	90	23	1,314	1,076
C (要観察)	13	9	81	60	53	57	232	239	365	253	80	28	824	646
D (要医療)	3	2	17	15	25	20	126	92	220	115	68	17	459	261
合計	142	169	577	715	378	507	1,303	1,602	1,651	1,264	335	137	4,386	4,394



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	68	118	274	406	194	292	563	908	593	618	97	69	1,789	2,411
洞性徐脈	14	4	45	19	27	23	111	66	174	53	26	6	397	171
1度房室ブロック	1	1	5	5	7	9	81	36	176	50	49	8	319	109
非特異的T波異常	3	6	4	35	12	36	42	121	87	113	20	12	168	323
完全右脚ブロック	2	0	12	5	9	2	71	37	138	54	34	7	266	105
右室伝導遅延	1	2	15	7	5	8	30	30	55	18	12	1	118	66
左軸偏位	1	0	5	5	5	8	30	21	64	33	22	1	127	68
反時計軸回転	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
早期再分極	7	0	11	0	12	2	14	1	6	3	2	0	52	6
左室肥大	3	0	30	4	24	10	101	53	124	81	35	9	317	157
その他	44	40	191	232	91	123	329	369	398	296	86	31	1,139	1,091



心電図

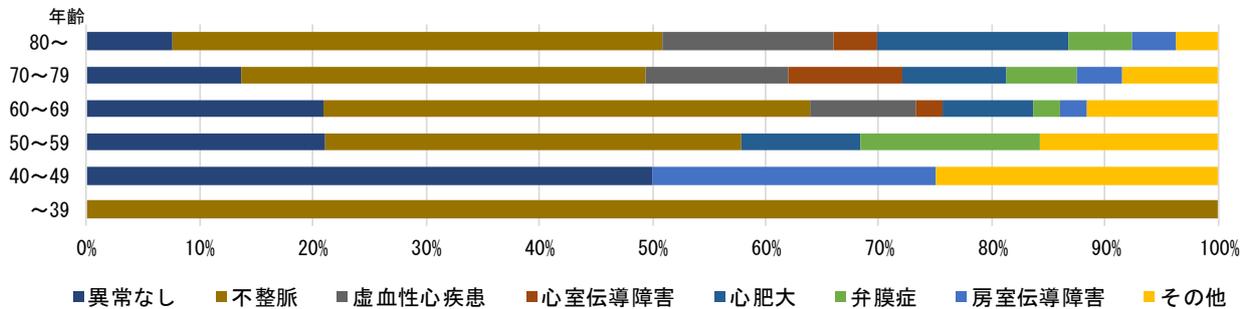
【精密検査結果】

(件)

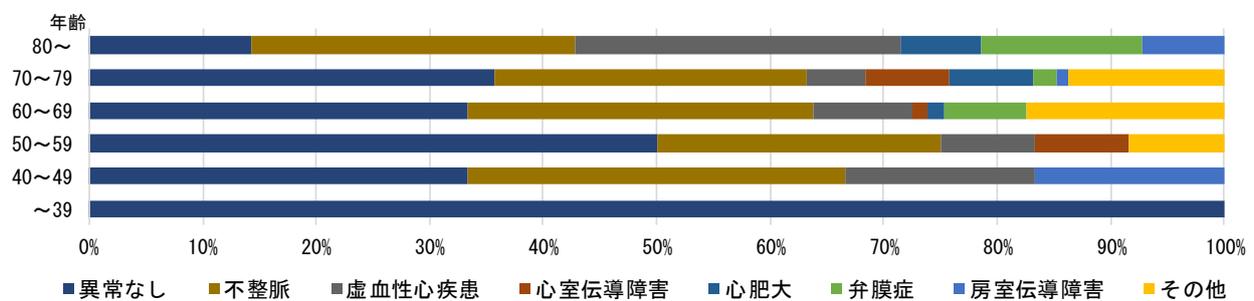
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	3	2	17	15	25	20	126	92	220	115	68	17	459	261
精検受診者数	1	1	4	6	17	12	79	68	153	90	45	11	299	188
異常なし	0	1	2	2	4	6	18	23	24	34	4	2	52	68
不整脈	1	0	0	2	7	3	37	21	63	26	23	4	131	56
虚血性心疾患	0	0	0	1	0	1	8	6	22	5	8	4	38	17
心室伝導障害	0	0	0	0	0	1	2	1	18	7	2	0	22	9
心肥大	0	0	0	0	2	0	7	1	16	7	9	1	34	9
弁膜症	0	0	0	0	3	0	2	5	11	2	3	2	19	9
房室伝導障害	0	0	1	1	0	0	2	0	7	1	2	1	12	3
その他	0	0	1	0	3	1	10	12	15	13	2	0	31	26

複数回答あり

(男)



(女)



心電図

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	258	279	472	716	720
精検受診者数	185	222	334	472	487
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	51 26.29%	74 32.03%	70 20.96%	134 25.62%	120 22.39%
不整脈	63 32.47%	54 23.38%	123 36.83%	169 32.31%	187 34.89%
虚血性心疾患	11 5.67%	9 3.90%	20 5.99%	45 8.60%	55 10.26%
心室伝導障害	12 6.19%	3 1.30%	20 5.99%	31 5.93%	31 5.78%
心肥大	24 12.37%	30 12.99%	35 10.48%	33 6.31%	43 8.02%
弁膜症	5 2.58%	11 4.76%	14 4.19%	25 4.78%	28 5.22%
房室伝導障害	4 2.06%	6 2.60%	9 2.69%	16 3.06%	15 2.80%
その他	24 12.37%	44 19.05%	43 12.87%	70 13.38%	57 10.63%

心電図検査の要精検率は8.2%、精検受診率は67.6%であった。

所見はその他を除くと、男性でみると洞性徐脈が397件が最も多く、次いで1度房室ブロック319件、左室肥大317件であり、女性でみると非特異的T波異常323件が最も多く、次いで洞性徐脈171件、左室肥大157件であった。

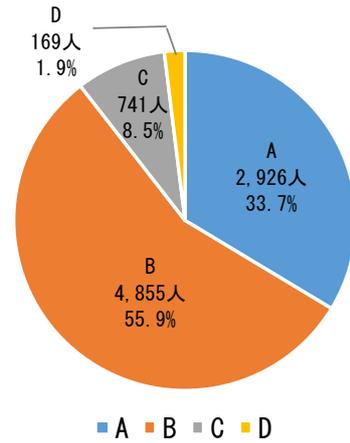
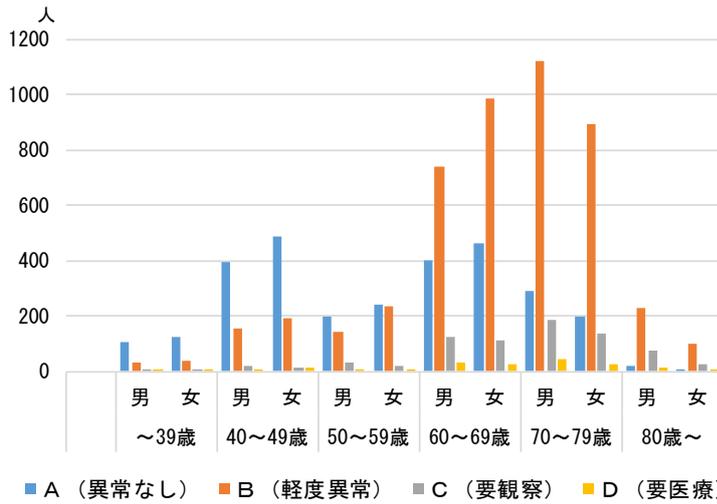
精密検査結果ではその他を除くと、不整脈187件(34.9%)が最も多く、次いで異常なし120件(22.4%)、虚血性心疾患55件(10.3%)であった。

平成27年度は不整脈、虚血性心疾患、心肥大、弁膜症は増加しているが房室ブロックやWPW症候群などの房室伝導障害は減少している。虚血性心疾患は60歳以上の受診者が多いため、また心肥大の回答が増えているのは高血圧症と関連性があるためと考えられる。

胸部X線

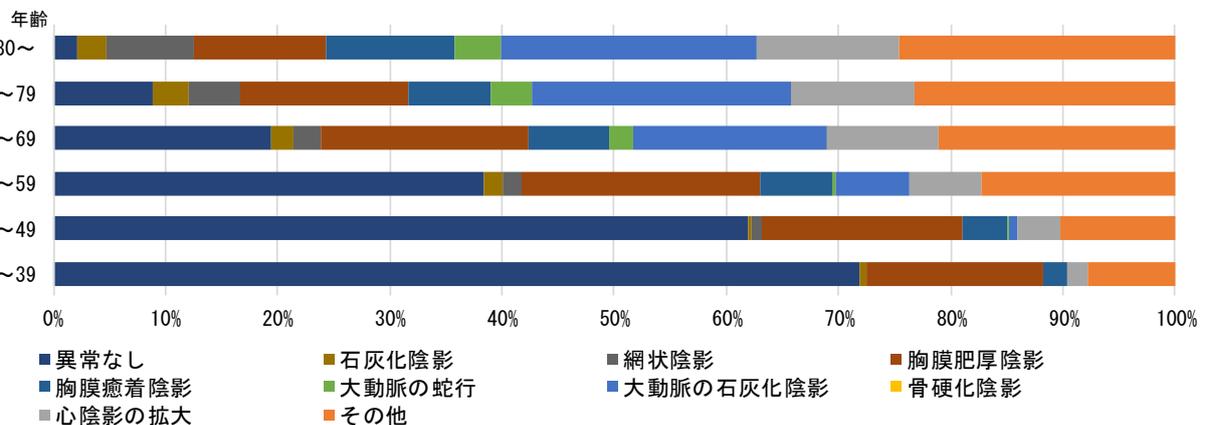
【検査結果】

判定													(人)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	106	127	395	488	198	239	400	462	288	198	20	5	1,407	1,519
B (軽度異常)	30	36	154	194	142	235	741	983	1,120	892	227	101	2,414	2,441
C (要観察)	2	1	17	12	31	19	125	114	187	134	74	25	436	305
D (要医療)	1	1	7	12	6	7	30	24	43	23	12	3	99	70
合計	139	165	573	706	377	500	1,296	1,583	1,638	1,247	333	134	4,356	4,335



【所見】

所見													(件)	
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	106	127	395	488	198	239	400	462	288	198	20	5	1,407	1,519
石灰化陰影	0	2	2	1	8	10	44	42	100	79	24	5	178	139
網状陰影	0	0	13	1	13	6	84	30	201	51	78	10	389	98
胸膜肥厚陰影	20	31	95	159	73	169	326	498	447	370	96	37	1,057	1,264
胸膜癒着陰影	4	3	25	33	37	36	165	153	274	127	106	25	611	377
大動脈の蛇行	0	0	1	1	3	1	52	42	109	95	29	17	194	156
大動脈の石灰化陰影	0	0	6	4	28	46	353	414	705	556	177	82	1,269	1,102
骨硬化陰影	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	0	0	7	1
心陰影の拡大	4	2	35	20	20	53	135	303	218	383	77	67	489	828
その他	15	10	88	58	109	88	497	444	797	475	205	74	1,711	1,149



胸部X線

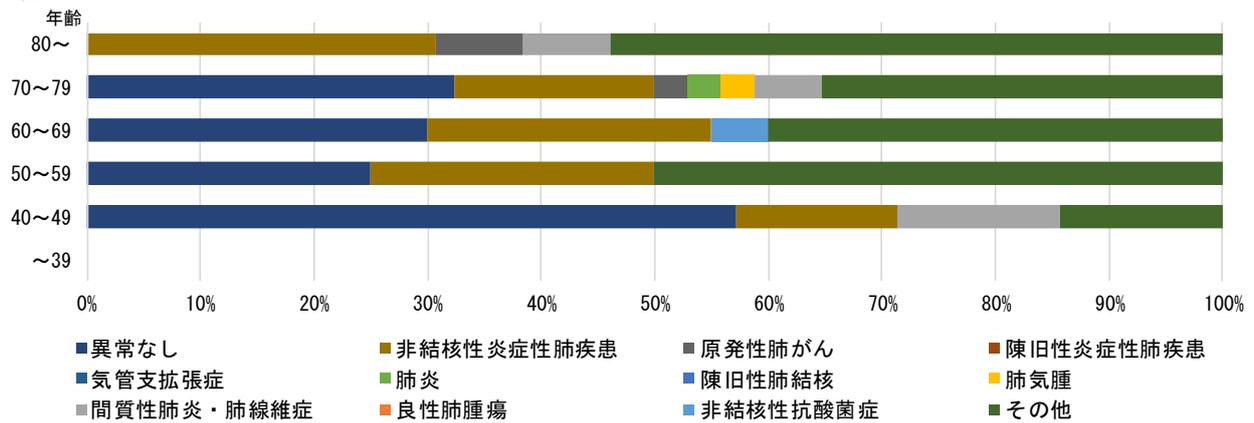
【精密検査結果】

(件)

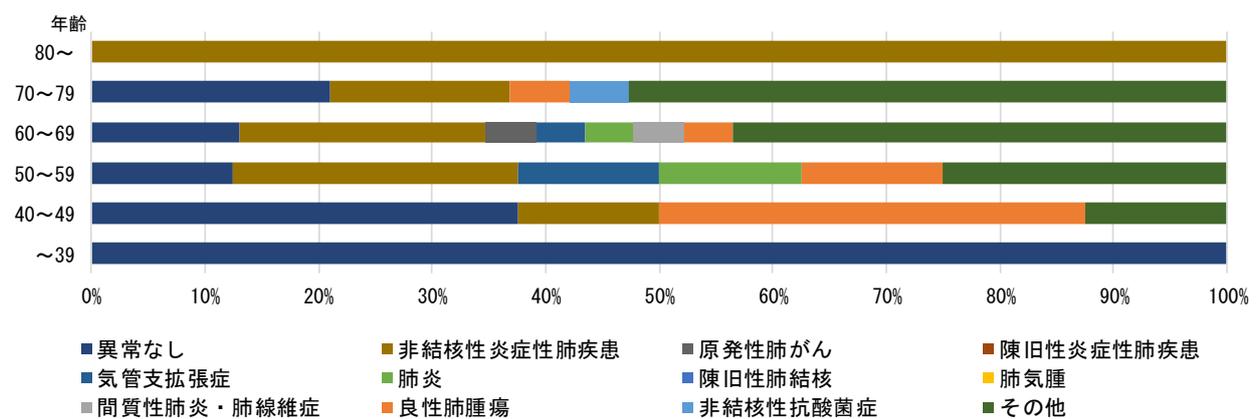
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	1	7	12	6	7	30	24	43	23	12	3	99	70
精検受診者数	0	1	6	8	4	7	19	20	31	18	11	2	71	56
異常なし	0	1	4	3	1	1	6	3	11	4	0	0	22	12
非結核性炎症性肺疾患	0	0	1	1	1	2	5	5	6	3	4	2	17	13
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	2	1
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
肺炎	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	2
陳旧性肺結核	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺気腫	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
間質性肺炎・肺線維症	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	1	0	4	1
良性肺腫瘍	0	0	0	3	0	1	0	1	0	1	0	0	0	6
非結核性抗酸菌症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1
その他	0	0	1	1	2	2	8	10	12	10	7	0	30	23

複数回答あり

(男)



(女)



胸部X線

【精密検査結果5年比較】

年度	(人)				
	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	86	193	145	257	169
精検受診者数	71	172	118	208	127
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	16 21.05%	70 38.25%	32 25.00%	75 35.21%	34 24.46%
非結核性炎症性肺疾患	10 13.16%	9 4.92%	1 0.78%	53 24.88%	30 21.58%
肺がん	3 3.95%	0 0.00%	4 3.13%	6 2.82%	3 2.16%
陳旧性炎症性肺疾患	14 18.42%	43 23.50%	38 29.69%	6 2.82%	0 0.00%
気管支拡張症	5 6.58%	7 3.83%	2 1.56%	5 2.35%	2 1.44%
肺炎	1 1.32%	4 2.19%	6 4.69%	4 1.88%	3 2.16%
陳旧性肺結核	1 1.32%	0 0.00%	1 0.78%	3 1.41%	0 0.00%
肺気腫	5 6.58%	8 4.37%	5 3.91%	3 1.41%	1 0.72%
間質性肺炎・肺線維症	0 0.00%	1 0.55%	1 0.78%	2 0.94%	5 3.60%
良性肺腫瘍	1 1.32%	0 0.00%	0 0.00%	2 0.94%	6 4.32%
非結核性抗酸菌症	0 0.00%	0 0.00%	3 2.34%	1 0.47%	2 1.44%
その他	20 26.32%	41 22.40%	35 27.34%	53 24.88%	53 38.13%

胸部X線検査の要精検率は1.9%、精検受診率は75.1%であった。

所見はその他を除くと、大動脈の石灰化陰影2,371件が最も多く、次いで胸膜肥厚陰影2,321件、心陰影の拡大1,317件であった。

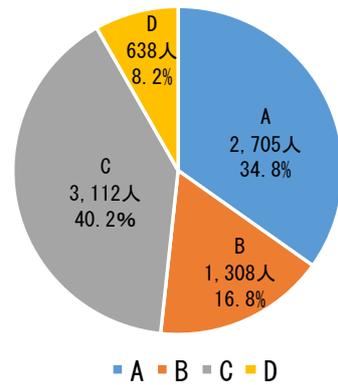
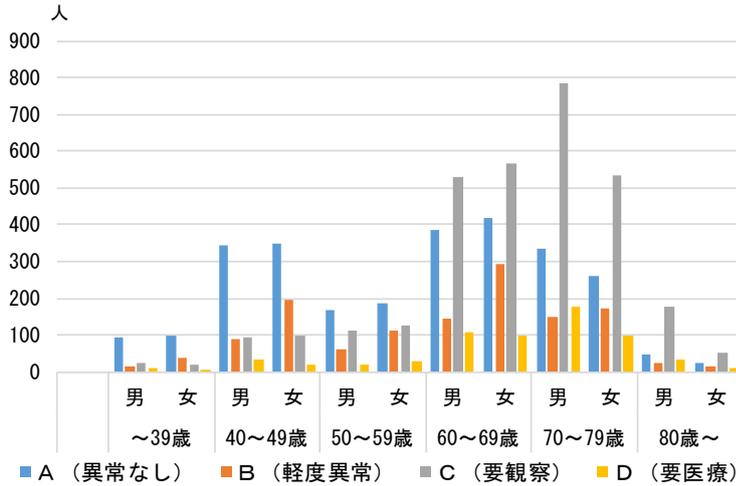
精密検査結果ではその他を除くと、異常なし34件(24.5%)が最も多く、次いで非結核性炎症性肺疾患30件(21.6%)、良性肺腫瘍6件(4.3%)であった。また、肺がんは3件発見された。

平成27年度のがん発見率は0.03%、陽性反応的中度は1.78%であった。がん発見率、陽性反応的中度も平成26年度と比較すると低下した。

胃部X線

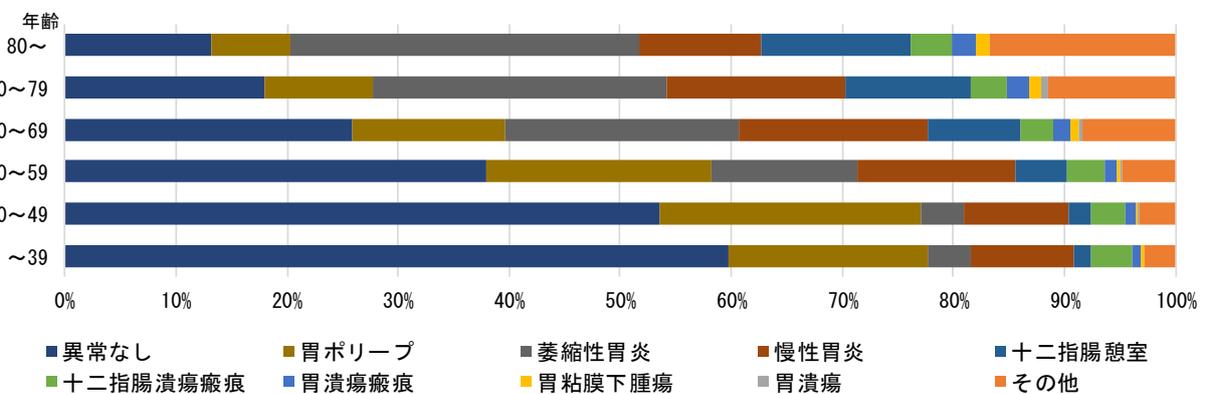
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	92	96	342	347	167	188	386	416	336	262	47	26	1,370	1,335
B (軽度異常)	17	36	88	194	60	114	146	291	151	173	25	13	487	821
C (要観察)	22	19	92	97	111	128	529	566	784	534	177	53	1,715	1,397
D (要医療)	8	6	32	20	20	28	109	96	177	99	35	8	381	257
合計	139	157	554	658	358	458	1,170	1,369	1,448	1,068	284	100	3,953	3,810



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	92	96	342	347	167	188	386	416	336	262	47	26	1,370	1,335
胃ポリープ	18	39	91	210	58	132	121	309	145	178	27	13	460	881
萎縮性胃炎	7	5	31	20	56	66	306	344	528	354	137	38	1,065	827
慢性胃炎	15	14	63	58	58	75	275	256	325	211	49	12	785	626
十二指腸憩室	1	4	10	16	16	28	104	156	182	197	51	24	364	425
十二指腸潰瘍癒痕	10	2	35	5	24	7	59	30	72	34	18	3	218	81
胃潰瘍癒痕	1	1	7	4	6	5	32	17	55	11	11	1	112	39
胃粘膜下腫瘍	0	1	1	2	0	3	10	14	23	17	5	2	39	39
胃潰瘍	0	0	1	1	0	1	3	4	12	4	0	0	16	10
その他	6	3	21	20	29	16	146	116	244	140	74	19	520	314



胃部X線

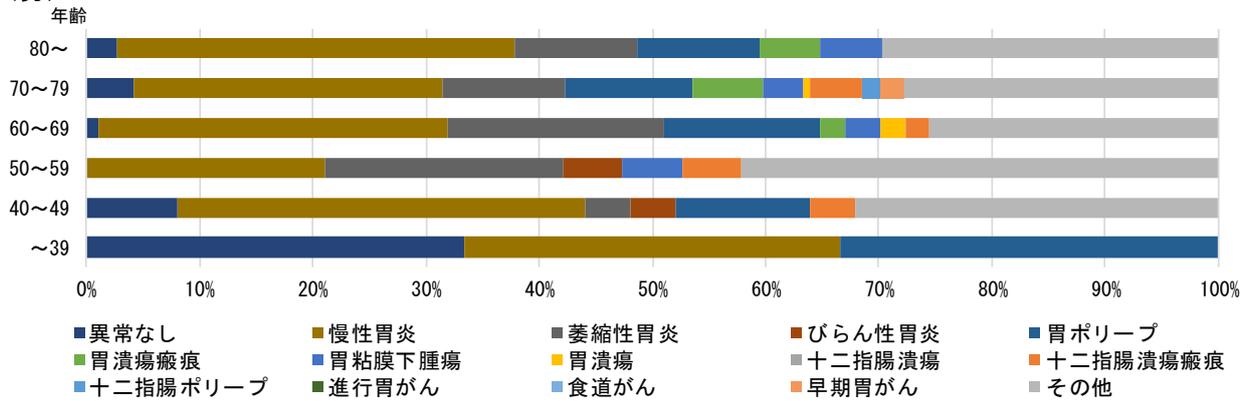
【精密検査結果】

(件)

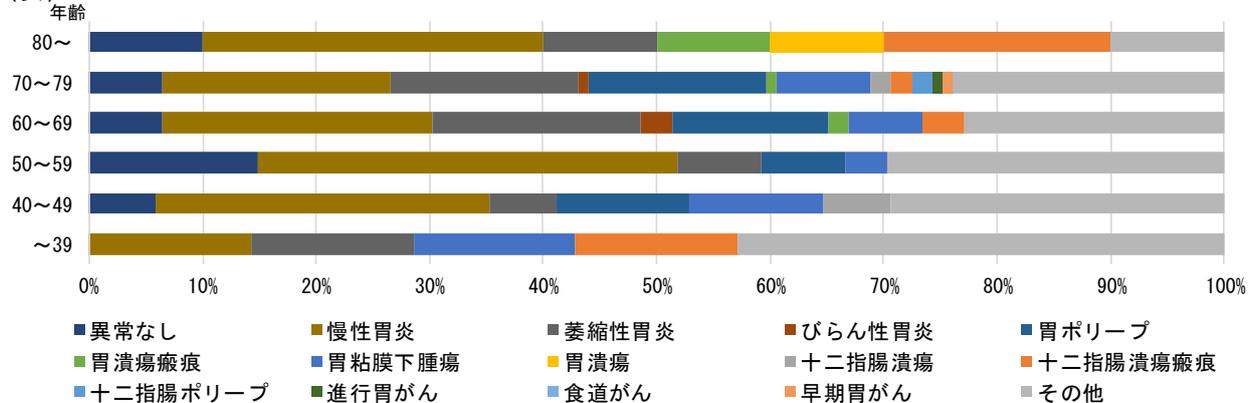
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	8	6	32	20	20	28	109	96	177	99	35	8	381	257
精検受診者数	3	4	18	12	14	20	70	81	131	75	25	7	261	199
異常なし	1	0	2	1	0	4	1	7	8	7	1	1	13	20
慢性胃炎	1	1	9	5	4	10	29	26	53	22	13	3	109	67
萎縮性胃炎	0	1	1	1	4	2	18	20	21	18	4	1	48	43
びらん性胃炎	0	0	1	0	1	0	0	3	0	1	0	0	2	4
胃ポリープ	1	0	3	2	0	2	13	15	22	17	4	0	43	36
胃潰瘍癒痕	0	0	0	0	0	0	2	2	12	1	2	1	16	4
胃粘膜下腫瘍	0	1	0	2	1	1	3	7	7	9	2	0	13	20
胃潰瘍	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	3	1
十二指腸潰瘍	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
十二指腸潰瘍癒痕	0	1	1	0	1	0	2	4	9	2	0	2	13	9
十二指腸ポリープ	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0	0	3	2
進行胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
食道がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
早期胃がん	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	0	0	4	1
その他	0	3	8	5	8	8	24	25	54	26	11	1	105	68

複数回答あり

(男)



(女)



胃部X線

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	423	502	390	507	638
精検受診者数	369	410	310	383	460
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	36 7.71%	37 6.80%	22 5.50%	45 8.91%	33 5.07%
慢性胃炎	161 34.48%	178 32.72%	109 27.25%	155 30.69%	176 27.04%
萎縮性胃炎	0 0.00%	5 0.92%	4 1.00%	30 5.94%	91 13.98%
びらん性胃炎	0 0.00%	4 0.74%	0 0.00%	9 1.78%	6 0.92%
胃ポリープ	98 20.99%	101 18.57%	127 31.75%	78 15.45%	79 12.14%
胃潰瘍癒痕	41 8.78%	42 7.72%	19 4.75%	24 4.75%	20 3.07%
胃粘膜下腫瘍	18 3.85%	33 6.07%	13 3.25%	26 5.15%	33 5.07%
胃潰瘍	10 2.14%	18 3.31%	12 3.00%	15 2.97%	4 0.61%
十二指腸潰瘍	8 1.71%	7 1.29%	8 2.00%	3 0.59%	3 0.46%
十二指腸潰瘍癒痕	18 3.85%	16 2.94%	11 2.75%	14 2.77%	22 3.38%
十二指腸ポリープ	7 1.50%	12 2.21%	6 1.50%	8 1.58%	5 0.77%
進行胃がん	10 2.14%	3 0.55%	4 1.00%	3 0.59%	1 0.15%
食道がん	1 0.21%	1 0.18%	2 0.50%	4 0.79%	0 0.00%
早期胃がん	7 1.50%	7 1.29%	5 1.25%	4 0.79%	5 0.77%
その他	52 11.13%	80 14.71%	58 14.50%	87 17.23%	173 26.57%

胃部X線検査の要精検率は8.2%、精検受診率は72.1%であった。

所見は萎縮性胃炎1,892件が最も多く、次いで慢性胃炎1,411件、胃ポリープ1,341件であった。

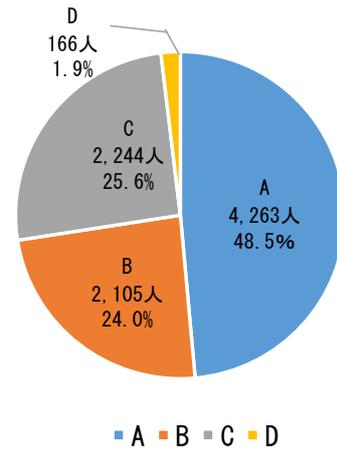
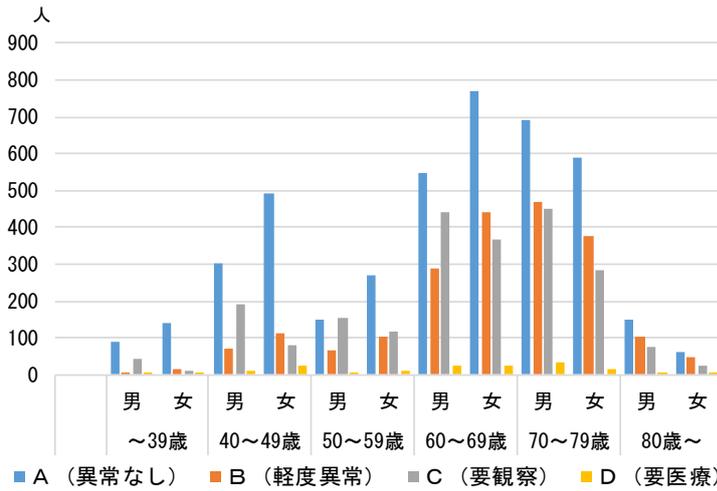
精密検査結果ではその他を除くと、慢性胃炎176件(27.0%)が最も多く、次いで萎縮性胃炎91件(14.0%)、胃ポリープ79件(12.1%)であった。また、胃がんは6件発見された。萎縮性胃炎に関しては精密検査結果5年比較で最も高い割合であった。これは胃がんリスクを考慮して、萎縮性胃炎を積極的に要精検にしているためだと思われる。

平成27年度のがん発見率は0.08%、陽性反応の中度は0.94%であった。がん発見率、陽性反応の中度とも平成26年度と比較すると低下した。

腹部超音波 肝臓

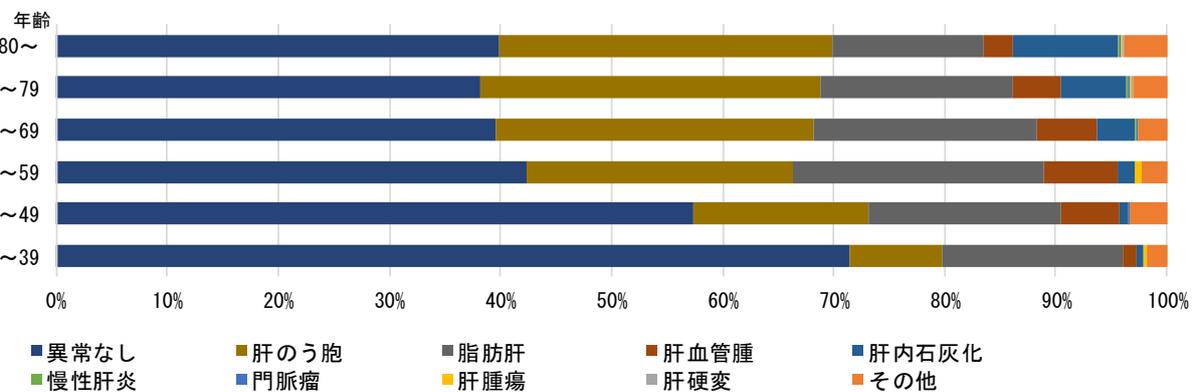
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	92	141	302	493	150	272	547	771	693	588	152	62	1,936	2,327
B (軽度異常)	5	15	70	114	67	104	291	441	469	376	106	47	1,008	1,097
C (要観察)	42	10	193	82	154	120	440	367	452	283	74	27	1,355	889
D (要医療)	3	2	12	26	7	10	25	24	36	17	3	1	86	80
合計	142	168	577	715	378	506	1,303	1,603	1,650	1,264	335	137	4,385	4,393



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	92	141	302	493	150	272	547	771	693	588	152	62	1,936	2,327
肝のう胞	12	15	94	125	104	135	418	535	582	446	112	49	1,322	1,305
脂肪肝	43	10	186	55	139	87	379	293	360	223	51	22	1,158	690
肝血管腫	3	1	21	52	21	45	81	95	90	57	12	2	228	252
肝内石灰化	1	1	5	4	10	5	72	45	128	65	35	15	251	135
慢性肝炎	0	0	1	0	1	0	5	0	6	3	1	0	14	3
門脈瘤	0	0	0	1	0	0	0	2	2	1	0	1	2	5
肝腫瘍	0	1	0	0	4	1	2	1	5	2	1	0	12	5
肝硬変	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	4	0
その他	4	2	18	29	12	11	45	38	66	37	17	3	162	120



腹部超音波 肝臓

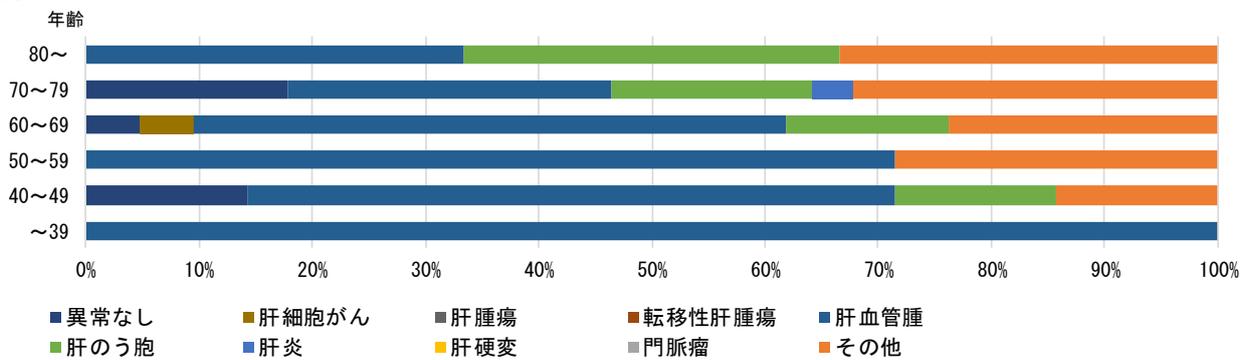
【精密検査結果】

(件)

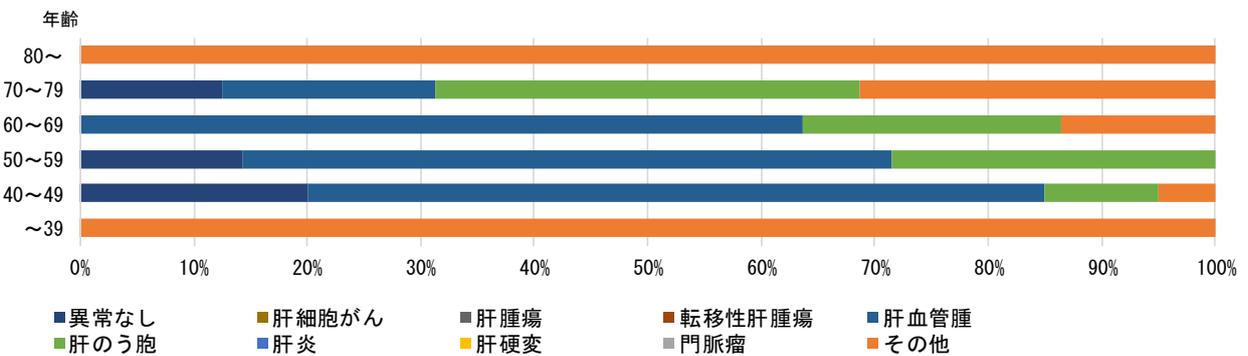
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	3	2	12	26	7	10	25	24	36	17	3	1	86	80
精検受診者数	1	1	6	19	5	7	19	19	28	15	2	1	61	62
異常なし	0	0	1	4	0	1	1	0	5	2	0	0	7	7
肝細胞がん	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転移性肝腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肝血管腫	1	0	4	13	5	4	11	14	8	3	1	0	30	34
肝のう胞	0	0	1	2	0	2	3	5	5	6	1	0	10	15
肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
肝硬変	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
門脈瘤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	1	1	2	0	5	3	9	5	1	1	18	11

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 肝臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	—	—	—	79	166
精検受診者数	—	—	—	57	123
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	8 14.81%	3 5.66%	6 6.90%	12 18.18%	14 10.45%
肝細胞がん	1 1.85%	0 0.00%	0 0.00%	3 4.55%	1 0.75%
肝腫瘍	1 1.85%	1 1.89%	1 1.15%	0 0.00%	0 0.00%
転移性肝腫瘍	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
肝血管腫	17 31.48%	23 43.40%	40 45.98%	17 25.76%	64 47.76%
肝のう胞	13 24.07%	12 22.64%	22 25.29%	10 15.15%	25 18.66%
肝炎	1 1.85%	1 1.89%	2 2.30%	2 3.03%	1 0.75%
肝硬変	1 1.85%	1 1.89%	4 4.60%	3 4.55%	0 0.00%
門脈瘤	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	1 1.52%	0 0.00%
その他	12 22.22%	12 22.64%	12 13.79%	18 27.27%	29 21.64%

腹部超音波検査(肝臓)の要精検率は1.9%、精検受診率は74.1%であった。精検受診率は昨年までの腹部超音波検査全体の割合とほぼ同じであった。しかし40歳未満と40～49歳男性の精検受診率は50%以下で他の年齢層に比べ低かった。

所見は肝のう胞2,627件が最も多く、次いで脂肪肝1,848件、肝血管腫480件であった。

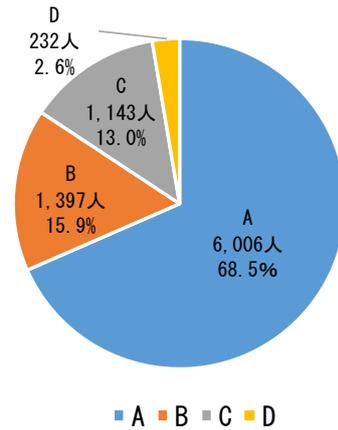
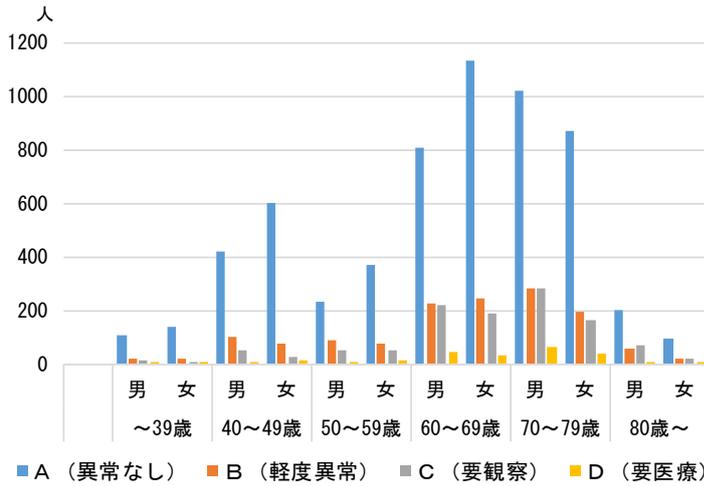
精密検査結果ではその他を除くと、肝血管腫64件(47.8%)が最も多く、次いで肝のう胞25件(18.7%)、異常なし14件(10.5%)であった。また、肝細胞がんは1件発見された。

平成27年度のがん発見率は0.01%、陽性反応的中度0.60%であった。

腹部超音波 胆のう

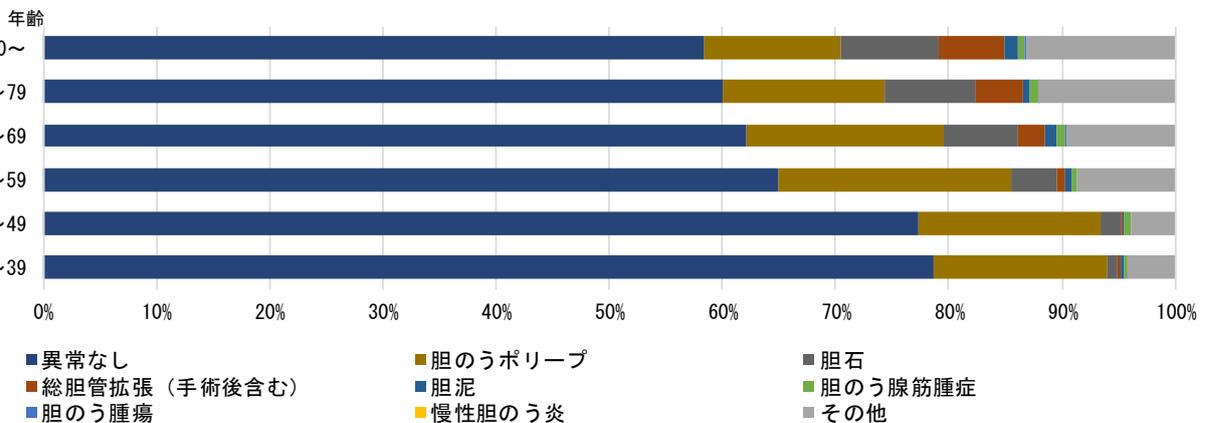
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	108	139	419	603	230	372	810	1,135	1,023	869	203	95	2,793	3,213
B (軽度異常)	19	19	99	75	89	74	227	247	280	194	56	18	770	627
C (要観察)	14	5	50	26	53	48	221	191	282	164	69	20	689	454
D (要医療)	1	5	9	11	6	12	45	30	65	37	7	4	133	99
合計	142	168	577	715	378	506	1,303	1,603	1,650	1,264	335	137	4,385	4,393



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	108	139	419	603	230	372	810	1,135	1,023	869	203	95	2,793	3,213
胆のうポリープ	29	19	127	86	103	89	284	259	269	179	49	13	861	645
胆石	0	3	8	16	16	21	112	97	163	93	35	9	334	239
総胆管拡張 (手術後含む)	0	1	1	0	1	6	37	36	69	61	19	11	127	115
胆泥	0	1	0	3	2	3	15	18	9	9	5	1	31	35
胆のう腺筋腫症	1	0	4	4	3	1	18	7	18	6	3	0	47	18
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	1	0	4	2
慢性胆のう炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	6	7	31	20	50	31	170	131	241	138	50	17	548	344



腹部超音波 胆のう

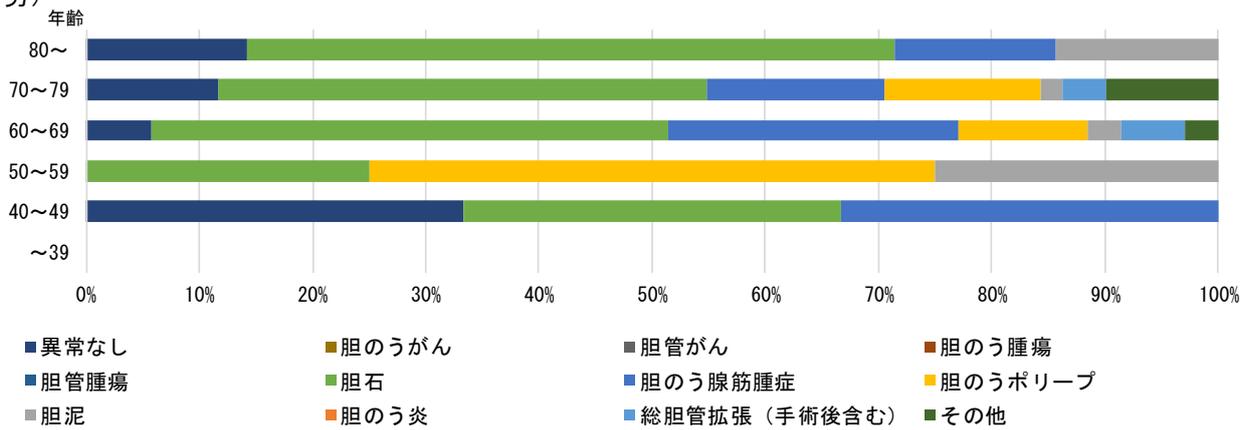
【精密検査結果】

(件)

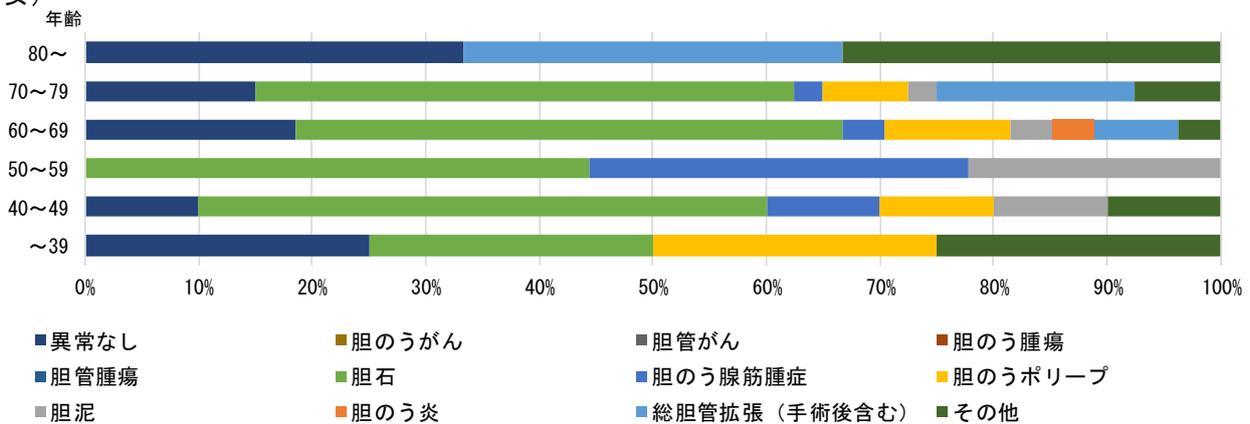
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	5	9	11	6	12	45	30	65	37	7	4	133	99
精検受診者数	0	4	5	8	4	7	27	26	45	33	6	3	87	81
異常なし	0	1	2	1	0	0	2	5	6	6	1	1	11	14
胆のうがん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆のう腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆管腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胆石	0	1	2	5	1	4	16	13	22	19	4	0	45	42
胆のう腺筋腫症	0	0	2	1	0	3	9	1	8	1	1	0	20	6
胆のうポリープ	0	1	0	1	2	0	4	3	7	3	0	0	13	8
胆泥	0	0	0	1	1	2	1	1	1	1	1	0	4	5
胆のう炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
総胆管拡張（手術後含む）	0	0	0	0	0	0	2	2	2	7	0	1	4	10
その他	0	1	0	1	0	0	1	1	5	3	0	1	6	7

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 胆のう

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	—	—	—	150	232
精検受診者数	—	—	—	117	168
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	4 6.90%	5 11.11%	12 16.44%	36 27.69%	25 12.76%
胆のうがん	1 1.72%	0 0.00%	2 2.74%	0 0.00%	0 0.00%
胆管がん	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
胆のう腫瘍	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	1 0.77%	0 0.00%
胆管腫瘍	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
胆石	27 46.55%	14 31.11%	29 39.73%	39 30.00%	87 44.39%
胆のう腺筋腫症	7 12.07%	4 8.89%	13 17.81%	11 8.46%	26 13.27%
胆のうポリープ	6 10.34%	14 31.11%	10 13.70%	11 8.46%	21 10.71%
胆泥	0 0.00%	2 4.44%	2 2.74%	4 3.08%	9 4.59%
胆のう炎	2 3.45%	1 2.22%	0 0.00%	2 1.54%	1 0.51%
総胆管拡張	7 12.07%	2 4.44%	2 2.74%	4 3.08%	14 7.14%
その他	4 6.90%	3 6.67%	3 4.11%	22 16.92%	13 6.63%

腹部超音波(胆のう)の要精検率は2.6%、精検受診率は72.4%であった。男性精検受診率65.4%、女性精検受診率81.8%と男女で差があった。特に40～49歳の男性精検受診率は55.6%で他の年齢層に比べ低かった。

所見はその他を除くと、胆のうポリープ1,506件が最も多く、次いで胆石573件、総胆管拡張(手術後含む)242件であった。

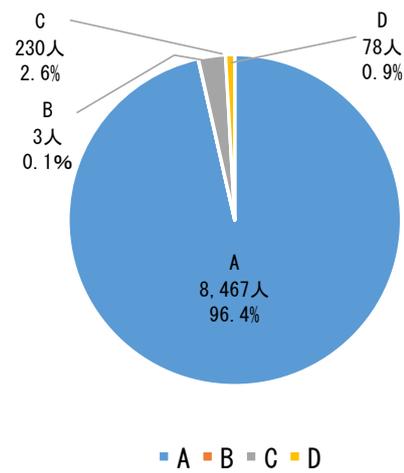
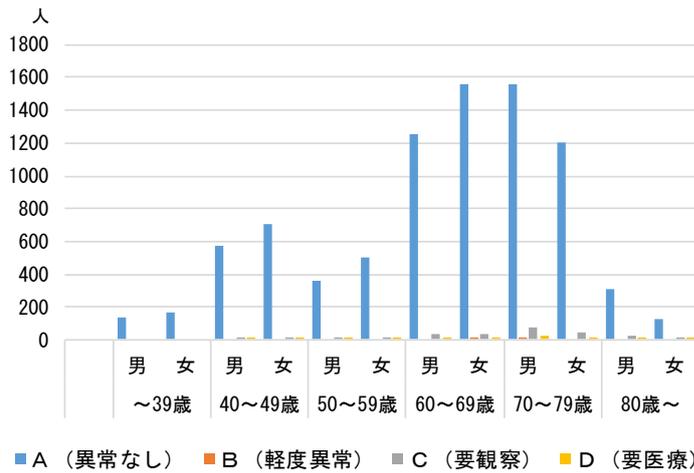
精密検査結果では胆石87件(44.4%)が最も多く、次いで胆のう腺筋腫症26件(13.3%)、異常なし25件(12.8%)であった。

精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 膵臓

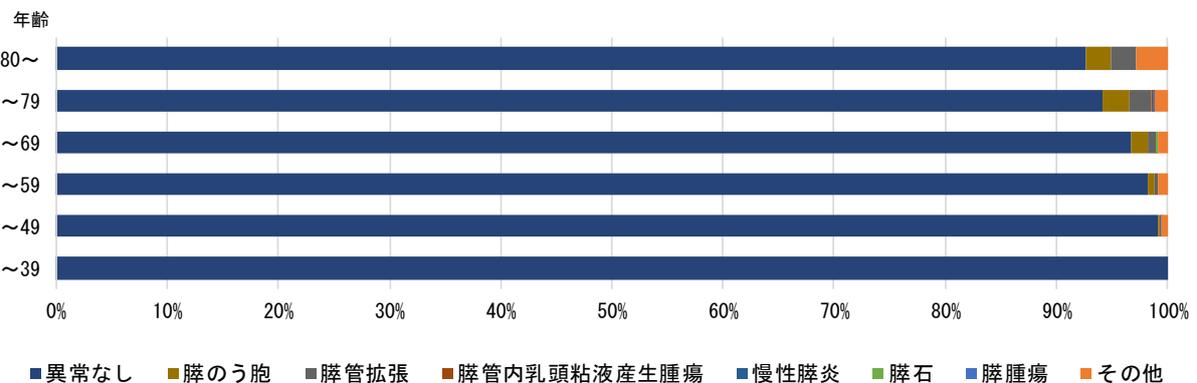
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	142	168	570	710	365	503	1,257	1,557	1,555	1,201	307	132	4,196	4,271
B (軽度異常)	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	2
C (要観察)	0	0	6	2	10	1	38	33	72	45	22	1	148	82
D (要医療)	0	0	1	3	3	2	8	11	22	18	6	4	40	38
合計	142	168	577	715	378	506	1,303	1,603	1,650	1,264	335	137	4,385	4,393



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	142	168	570	710	365	503	1,257	1,557	1,556	1,201	307	132	4,197	4,271
膵のう胞	0	0	0	1	3	2	12	31	23	45	6	5	44	84
膵管拡張	0	0	1	1	3	0	15	8	41	19	11	0	71	28
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	1	4
慢性膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
膵石	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
膵腫瘍	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2	1
その他	0	0	5	1	7	0	21	5	34	0	13	0	80	6



腹部超音波 膵臓

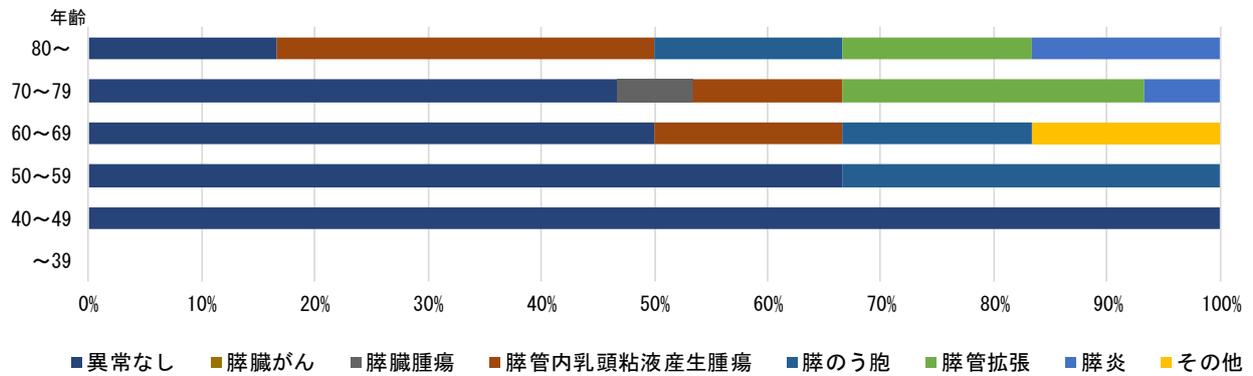
【精密検査結果】

(件)

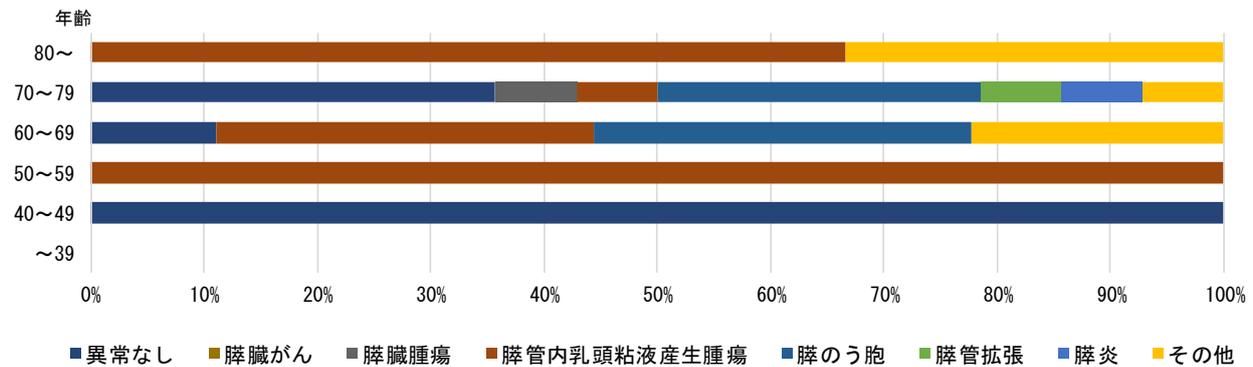
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	1	3	3	2	8	11	22	18	6	4	40	38
精検受診者数	0	0	1	2	3	1	6	9	15	14	6	3	31	29
異常なし	0	0	1	2	2	0	3	1	7	5	1	0	14	8
膵臓がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膵臓腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
膵管内乳頭粘液産生腫瘍	0	0	0	0	0	1	1	3	2	1	2	2	5	7
膵のう胞	0	0	0	0	1	0	1	3	0	4	1	0	3	7
膵管拡張	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	1	0	5	1
膵炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	1
その他	0	0	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1	1	4

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 膵臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	—	—	—	79	78
精検受診者数	—	—	—	64	60
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	8 24.24%	16 32.00%	34 30.91%	23 34.33%	22 36.67%
膵臓がん	0 0.00%	0 0.00%	3 2.73%	1 1.49%	0 0.00%
膵臓腫瘍	1 3.03%	3 6.00%	0 0.00%	0 0.00%	2 3.33%
膵管内乳頭粘液 産生腫瘍	8 24.24%	10 20.00%	24 21.82%	12 17.91%	12 20.00%
膵のう胞	13 39.39%	16 32.00%	34 30.91%	16 23.88%	10 16.67%
膵管拡張	3 9.09%	1 2.00%	5 4.55%	5 7.46%	6 10.00%
膵炎	0 0.00%	4 8.00%	7 6.36%	2 2.99%	3 5.00%
その他	0 0.00%	0 0.00%	3 2.73%	8 11.94%	5 8.33%

腹部超音波(膵臓)の要精検率は0.9%、精検受診率は76.9%であった。精検受診率は昨年同様、他の臓器精検受診率よりも高かった。これは膵腫瘍は早期発見が難しいことが知られているためと推測される。

所見はその他を除くと、膵のう胞128件が最も多く、次いで膵管拡張99件、膵管内乳頭粘液産生腫瘍5件であった。

精密検査結果では異常なし22件(36.7%)が最も多く、次いで膵管内乳頭粘液産生腫瘍12件(20.0%)、膵のう胞10件(16.7%)であった。

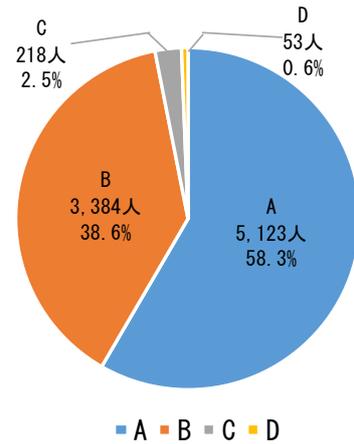
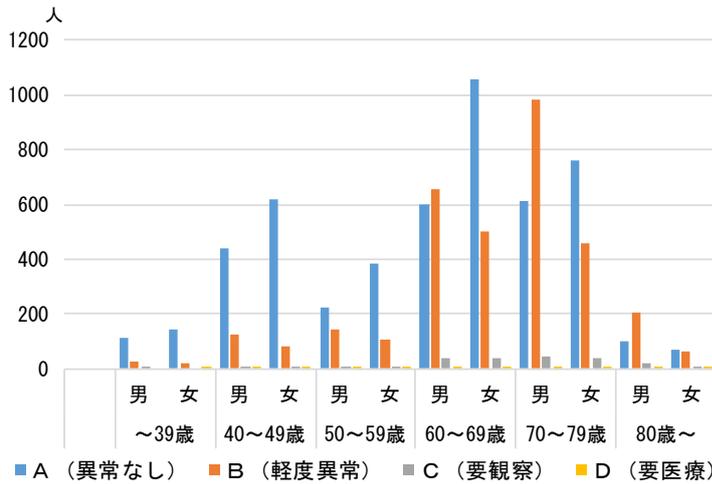
精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 腎臓

【検査結果】

(人)

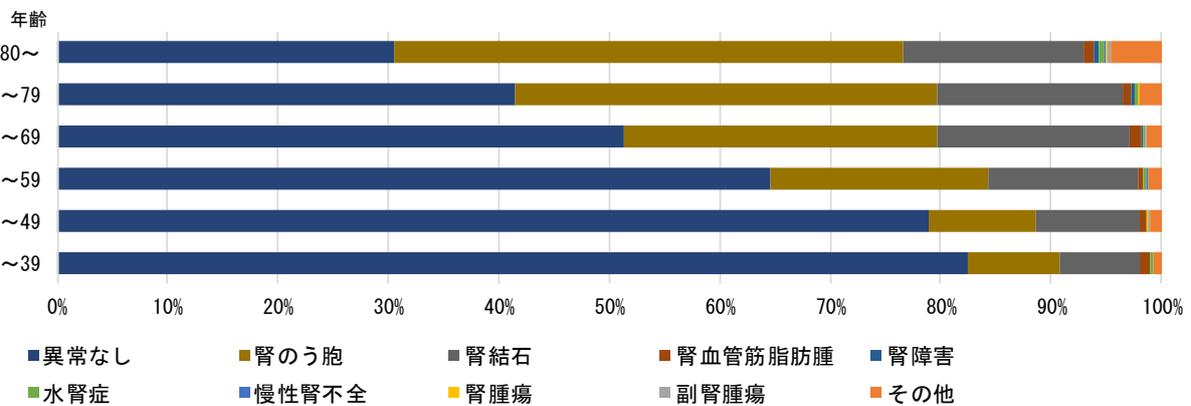
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	116	144	439	618	227	384	602	1,054	612	758	100	69	2,096	3,027
B (軽度異常)	25	21	128	84	144	110	658	503	981	459	209	62	2,145	1,239
C (要観察)	1	0	8	6	5	8	38	42	47	37	21	5	120	98
D (要医療)	0	3	2	7	2	4	5	4	10	10	5	1	24	29
合計	142	168	577	715	378	506	1,303	1,603	1,650	1,264	335	137	4,385	4,393



【所見】

(件)

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	116	144	440	618	229	386	605	1,059	617	761	101	69	2,108	3,037
腎のう胞	12	14	78	51	111	76	552	366	893	383	201	55	1,847	945
腎結石	14	9	86	40	69	60	316	247	389	168	74	17	948	541
腎血管筋脂肪腫	0	3	2	6	0	5	6	28	13	13	3	2	24	57
腎障害	0	0	0	0	0	0	4	0	8	4	3	0	15	4
水腎症	1	0	1	0	1	2	4	3	4	3	1	1	12	9
慢性腎不全	0	0	0	0	1	0	0	0	3	1	1	0	5	1
腎腫瘍	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	3	1
副腎腫瘍	0	0	2	0	0	0	3	1	0	3	1	1	6	5
その他	1	1	3	11	6	5	23	21	29	34	18	7	80	79



腹部超音波 腎臓

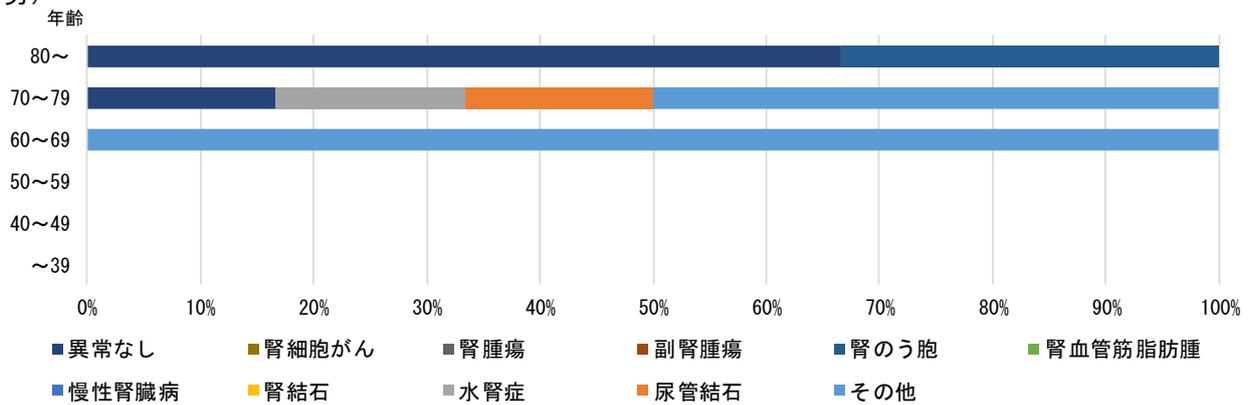
【精密検査結果】

(件)

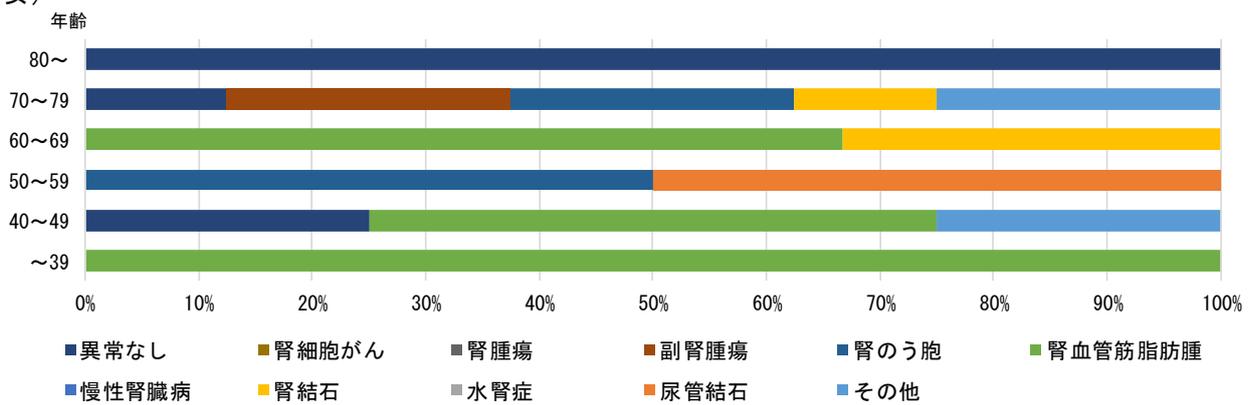
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	3	2	7	2	4	5	4	10	10	5	1	24	29
精検受診者数	0	1	0	4	0	2	1	3	6	7	3	1	10	18
異常なし	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	1	3	3
腎細胞がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副腎腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
腎のう胞	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	1	0	1	3
腎血管筋脂肪腫	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
慢性腎臓病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎結石	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
水腎症	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
尿管結石	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	1	0	0	1	0	3	2	0	0	4	3

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 腎臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	—	—	—	59	53
精検受診者数	—	—	—	36	28
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	2 6.45%	3 8.82%	4 9.76%	9 21.43%	6 20.69%
腎細胞がん	0 0.00%	1 2.94%	2 4.88%	0 0.00%	0 0.00%
腎腫瘍	1 3.23%	0 0.00%	3 7.32%	1 2.38%	0 0.00%
副腎腫瘍	0 0.00%	2 5.88%	0 0.00%	1 2.38%	2 6.90%
腎のう胞	17 54.84%	17 50.00%	10 24.39%	12 28.57%	4 13.79%
腎血管筋脂肪腫	4 12.90%	1 2.94%	4 9.76%	5 11.90%	5 17.24%
慢性腎臓病	0 0.00%	1 2.94%	1 2.44%	2 4.76%	0 0.00%
腎結石	3 9.68%	5 14.71%	7 17.07%	2 4.76%	2 6.90%
水腎症	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	3 7.14%	1 3.45%
尿管結石	2 6.45%	2 5.88%	6 14.63%	0 0.00%	2 6.90%
その他	2 6.45%	2 5.88%	4 9.76%	7 16.67%	7 24.14%

腹部超音波(腎臓)の要精検率は0.6%、精検受診率は52.8%であった。精検受診率は他臓器の比べて最も低かった。また男性精検受診率41.7%、女性精検受診率62.1%と男女で差があった。特に40～59歳男性では精密検査を受診した人はいなかった。

所見はその他を除くと、腎のう胞2,792件が最も多く、次いで腎結石1,489件、腎血管筋脂肪腫81件であった。

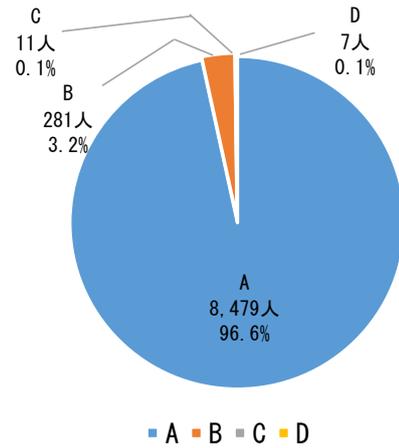
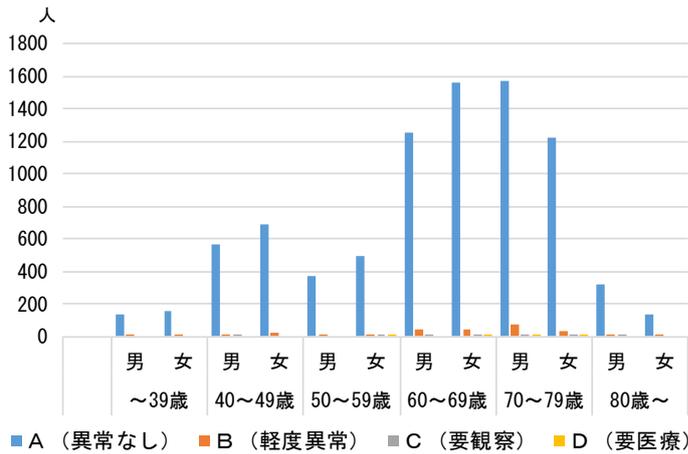
精密検査結果ではその他を除くと、異常なし6件(20.7%)が最も多く、次いで腎血管筋脂肪腫5件(17.2%)、腎のう胞4件(13.8%)であった。

精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 脾臓

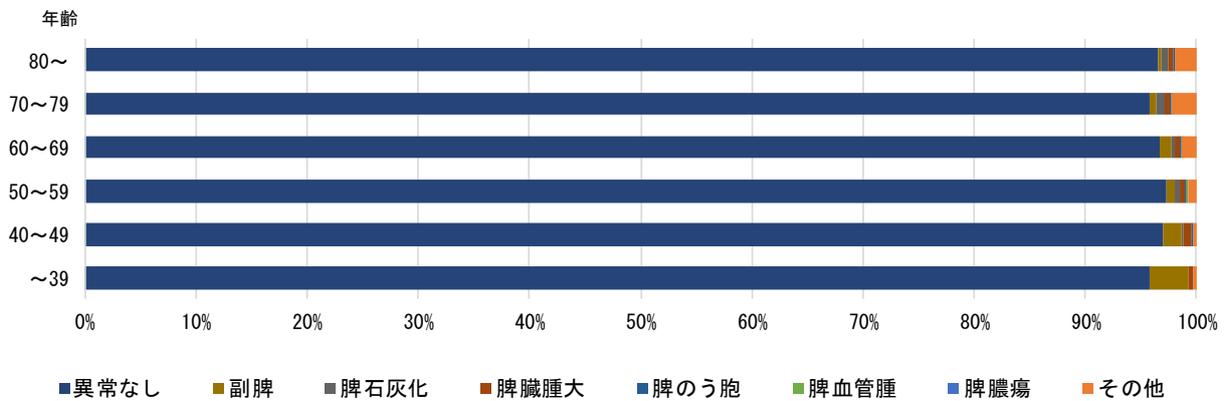
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	139	158	562	693	368	493	1,255	1,557	1,571	1,225	322	136	4,217	4,262
B (軽度異常)	3	10	14	22	10	11	45	43	74	36	12	1	158	123
C (要観察)	0	0	1	0	0	1	3	1	2	2	1	0	7	4
D (要医療)	0	0	0	0	0	1	0	2	3	1	0	0	3	4
合計	142	168	577	715	378	506	1,303	1,603	1,650	1,264	335	137	4,385	4,393



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	139	158	562	693	368	493	1,255	1,557	1,572	1,225	322	136	4,218	4,262
副脾	2	9	6	15	1	5	12	19	11	3	1	0	33	51
脾石灰化	0	0	1	2	4	0	5	4	11	14	2	1	23	21
脾臓腫大	1	0	5	3	2	2	8	4	8	2	2	0	26	11
脾のう胞	0	0	0	2	0	2	1	4	2	4	1	0	4	12
脾血管腫	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	0	1	3
脾膿瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	1	3	1	3	3	23	14	45	18	9	0	83	37



腹部超音波 脾臓

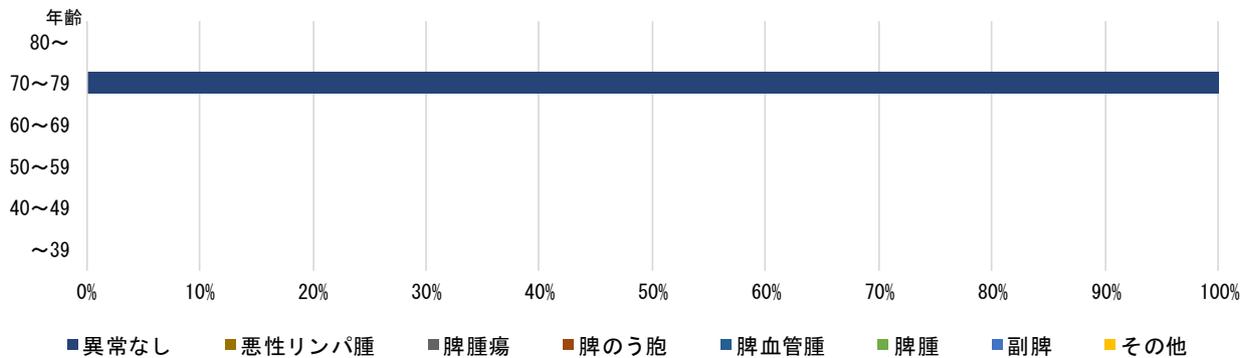
【精密検査結果】

(件)

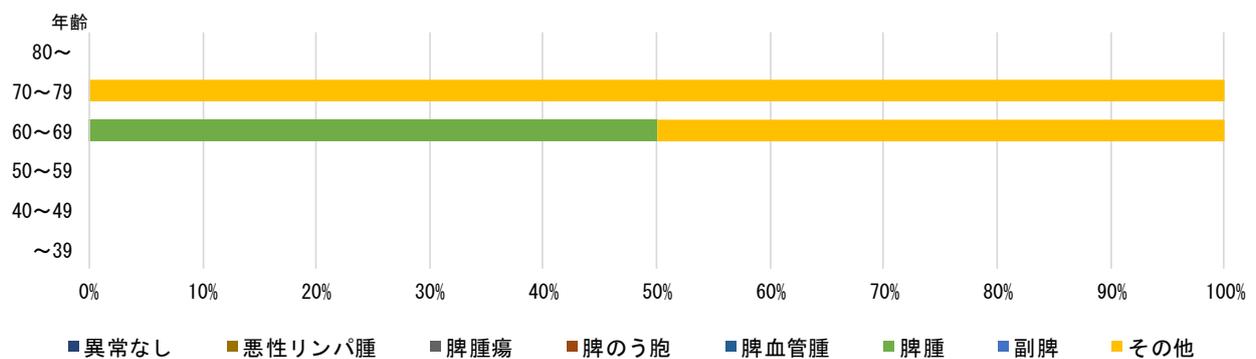
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	0	0	0	0	1	0	2	3	1	0	0	3	4
精検受診者数	0	0	0	0	0	0	0	2	2	1	0	0	2	3
異常なし	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0
悪性リンパ腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾のう胞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾血管腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脾腫	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
副脾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 脾臓

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	—	—	—	4	7
精検受診者数	—	—	—	3	5
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	0	0	0	2	2
		0.00%		66.67%	40.00%
悪性リンパ腫	0	1	0	0	0
		50.00%		0.00%	0.00%
脾腫瘍	0	0	0	0	0
		0.00%		0.00%	0.00%
脾のう胞	0	0	0	0	0
		0.00%		0.00%	0.00%
脾血管腫	0	0	0	0	0
		0.00%		0.00%	0.00%
脾腫	0	1	0	0	1
		50.00%		0.00%	20.00%
副脾	0	0	0	0	0
		0.00%		0.00%	0.00%
その他	0	0	0	1	2
		0.00%		33.33%	40.00%

腹部超音波(脾臓)の要精検率は0.1%、精検受診率は71.4%であった。

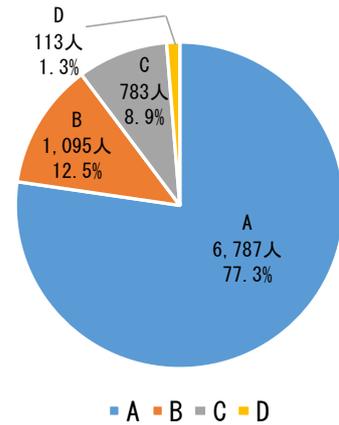
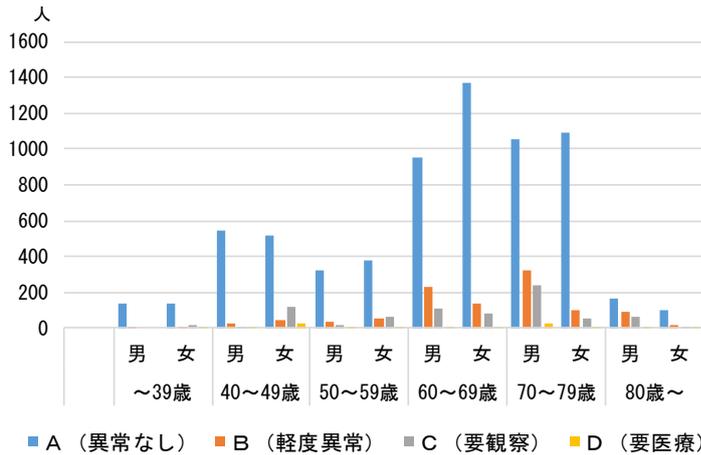
所見はその他を除くと、副脾84件が最も多く、次いで脾石灰化44件、脾臓腫大37件であった。副脾は比較的女性に多く発見されていた。また、異常なしが8,480件でその大半は、肋骨の影響で脾実質の一部が描出不良のための描出可能範囲内異常なしであった。

精密検査結果ではその他を除くと、異常なし2件(40.0%)、次いで脾腫1件(20.0%)であった。精密検査結果にてがんと診断されたものはなかった。

腹部超音波 その他

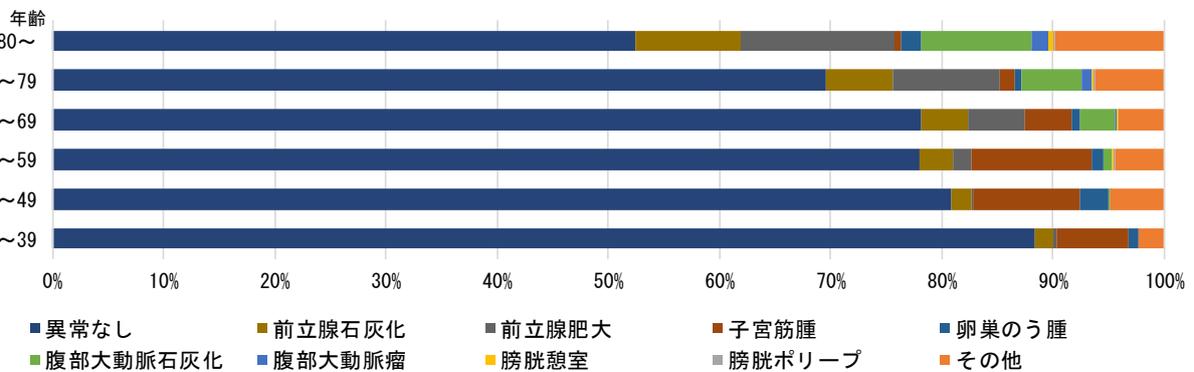
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	134	140	544	516	322	380	956	1,370	1,057	1,095	169	104	3,182	3,605
B (軽度異常)	8	7	26	45	40	55	229	141	327	104	94	19	724	371
C (要観察)	0	18	6	123	14	66	110	79	240	54	64	9	434	349
D (要医療)	0	3	1	31	2	5	8	13	26	11	8	5	45	68
合計	142	168	577	715	378	506	1,303	1,603	1,650	1,264	335	137	4,385	4,393



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	134	140	544	516	322	380	956	1,370	1,057	1,095	169	104	3,182	3,605
前立腺石灰化	5	0	24	0	27	0	124	0	186	0	50	0	416	0
前立腺肥大	1	0	3	0	15	0	154	0	299	0	72	0	544	0
子宮筋腫	0	20	0	126	0	97	0	125	0	41	0	3	0	412
卵巣のう腫	0	3	0	32	0	9	0	23	0	20	0	9	0	96
腹部大動脈石灰化	0	0	0	2	3	4	50	41	97	71	40	12	190	130
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	4	1	24	2	8	0	36	3
膀胱憩室	0	0	0	0	2	0	3	1	4	2	2	0	11	3
膀胱ポリープ	0	0	0	1	0	1	2	1	2	2	1	0	5	5
その他	2	5	7	56	16	23	66	53	148	44	41	10	280	191



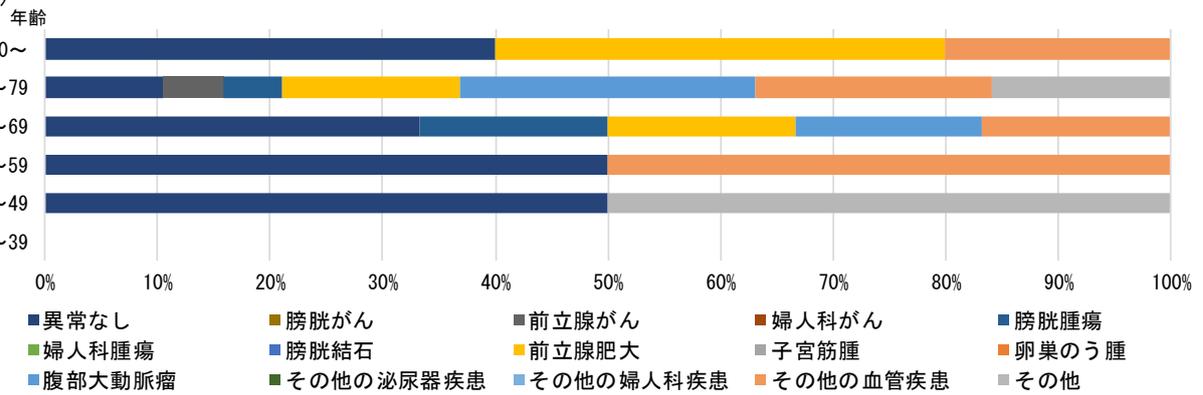
腹部超音波 その他

【精密検査結果】

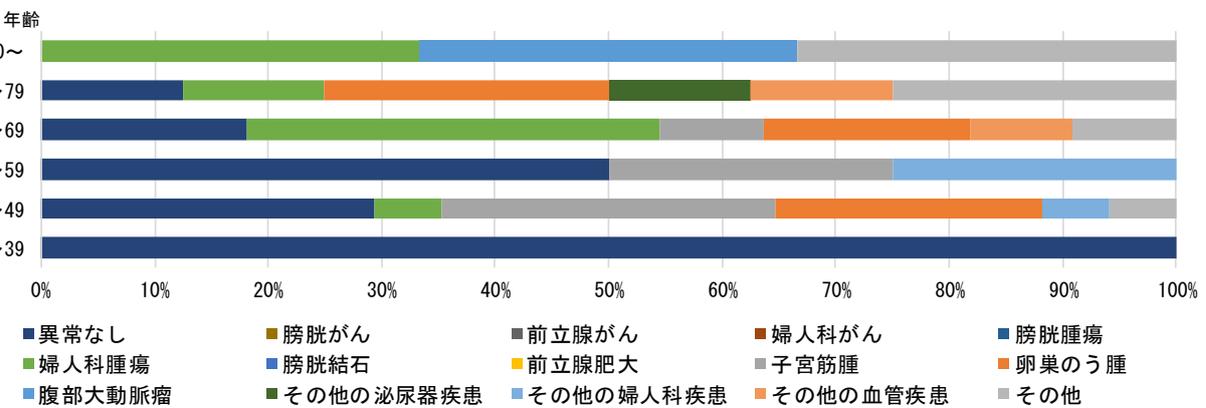
年齢・性別	(件)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	0	3	1	31	2	5	8	13	26	11	8	5	45	68
精検受診者数	0	2	2	17	2	3	6	11	18	8	5	3	33	44
異常なし	0	2	1	5	1	2	2	2	2	1	2	0	8	12
膀胱がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前立腺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
婦人科がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膀胱腫瘍	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
婦人科腫瘍	0	0	0	1	0	0	0	4	0	1	0	1	0	7
膀胱結石	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
前立腺肥大	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	2	0	6	0
子宮筋腫	0	0	0	5	0	1	0	1	0	0	0	0	0	7
卵巣のう腫	0	0	0	4	0	0	0	2	0	2	0	0	0	8
腹部大動脈瘤	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0	0	1	6	1
その他の泌尿器疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
その他の婦人科疾患	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
その他の血管疾患	0	0	0	0	1	0	1	1	4	1	1	0	7	2
その他	0	0	1	1	0	0	0	1	3	2	0	1	4	5

複数回答あり

(男)



(女)



腹部超音波 その他

【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	—	—	—	111	113
精検受診者数	—	—	—	69	77
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	5 10.87%	11 14.10%	8 11.94%	26 36.11%	20 25.32%
膀胱がん	3 6.52%	3 3.85%	8 11.94%	0 0.00%	0 0.00%
前立腺がん	1 2.17%	2 2.56%	0 0.00%	0 0.00%	1 1.27%
婦人科がん	1 2.17%	0 0.00%	1 1.49%	0 0.00%	0 0.00%
膀胱腫瘍	1 2.17%	0 0.00%	2 2.99%	1 1.39%	2 2.53%
婦人科腫瘍	0 0.00%	6 7.69%	0 0.00%	2 2.78%	7 8.86%
膀胱結石	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%
前立腺肥大	13 28.26%	19 24.36%	6 8.96%	8 11.11%	6 7.59%
子宮筋腫	8 17.39%	14 17.95%	17 25.37%	17 23.61%	7 8.86%
卵巣のう腫	9 19.57%	4 5.13%	12 17.91%	2 2.78%	8 10.13%
腹部大動脈瘤	2 4.35%	11 14.10%	7 10.45%	4 5.56%	7 8.86%
その他の泌尿器疾患	2 4.35%	1 1.28%	3 4.48%	1 1.39%	1 1.27%
その他の婦人科疾患	0 0.00%	1 1.28%	1 1.49%	3 4.17%	2 2.53%
その他の血管疾患	1 2.17%	5 6.41%	2 2.99%	6 8.33%	9 11.39%
その他	0 0.00%	1 1.28%	0 0.00%	2 2.78%	9 11.39%

腹部超音波(その他)の要精検率は1.3%、精検受診率は68.1%であった。

所見はその他を除くと、男性でみると前立腺肥大544件が最も多く、次いで前立腺石灰化416件であり、女性でみると子宮筋腫412件が最も多く、次いで腹部大動脈石灰化130件であった。

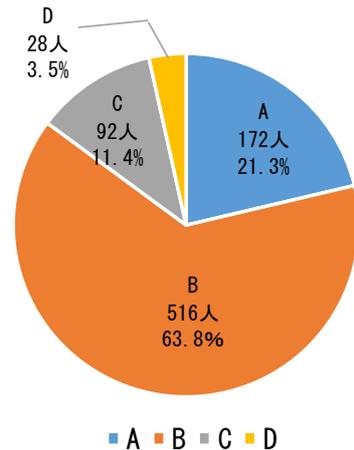
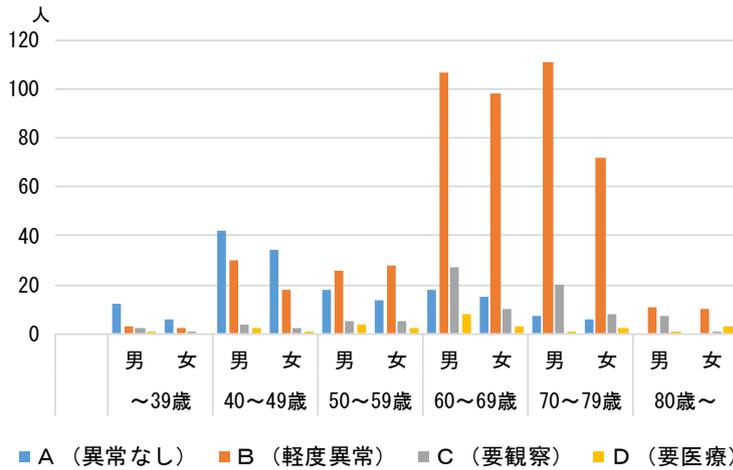
精密検査結果ではその他を除くと、異常なし20件(25.3%)が最も多く、次いでその他の血管疾患9件(11.4%)、卵巣のう腫8件(10.1%)であった。また前立腺がんは1件発見された。

平成27年度のがん発見率は0.01%、陽性反応的中度は0.88%であった。

胸部断層X線

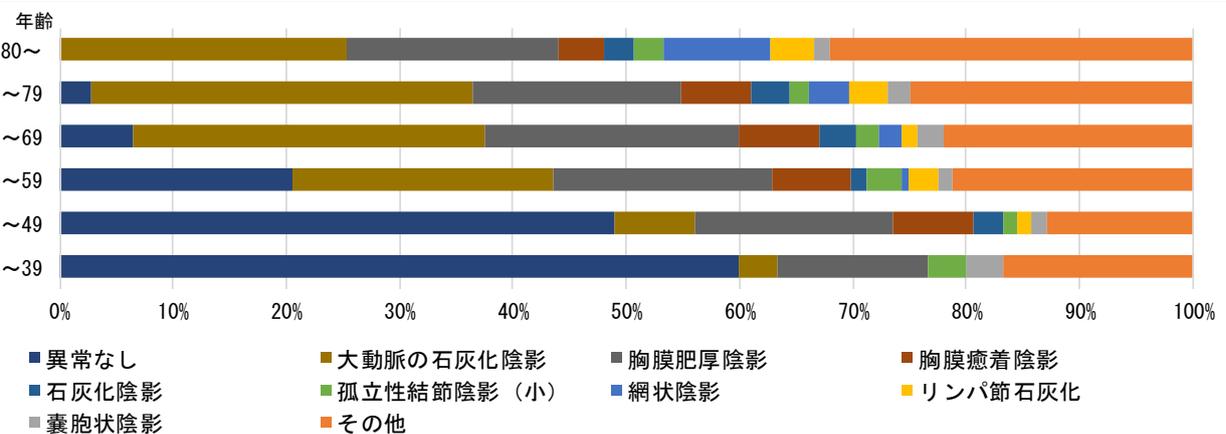
【検査結果】

判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	12	6	42	34	18	14	18	15	7	6	0	0	97	75
B (軽度異常)	3	2	30	18	26	28	107	98	111	72	11	10	288	228
C (要観察)	2	1	4	2	5	5	27	10	20	8	7	1	65	27
D (要医療)	1	0	2	1	4	2	8	3	1	2	1	3	17	11
合計	18	9	78	55	53	49	160	126	139	88	19	14	467	341



【所見】

所見	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	12	6	42	34	18	14	18	15	7	6	0	0	97	75
大動脈の石灰化陰影	1	0	8	3	20	16	91	67	101	57	10	9	231	152
胸膜肥厚陰影	2	2	13	14	10	20	61	53	52	34	8	6	146	129
胸膜癒着陰影	0	0	5	6	8	3	22	14	17	12	2	1	54	36
石灰化陰影	0	0	4	0	1	1	9	8	12	4	2	0	28	13
孤立性結節陰影 (小)	1	0	1	1	3	2	7	3	6	2	1	1	19	9
網状陰影	0	0	0	0	1	0	9	1	14	3	4	3	28	7
リンパ節石灰化	0	0	2	0	3	1	4	3	7	9	2	1	18	14
嚢胞状陰影	1	0	2	0	2	0	11	1	9	0	1	0	26	1
その他	4	1	13	7	19	14	72	40	73	44	13	11	194	117



胸部断層X線

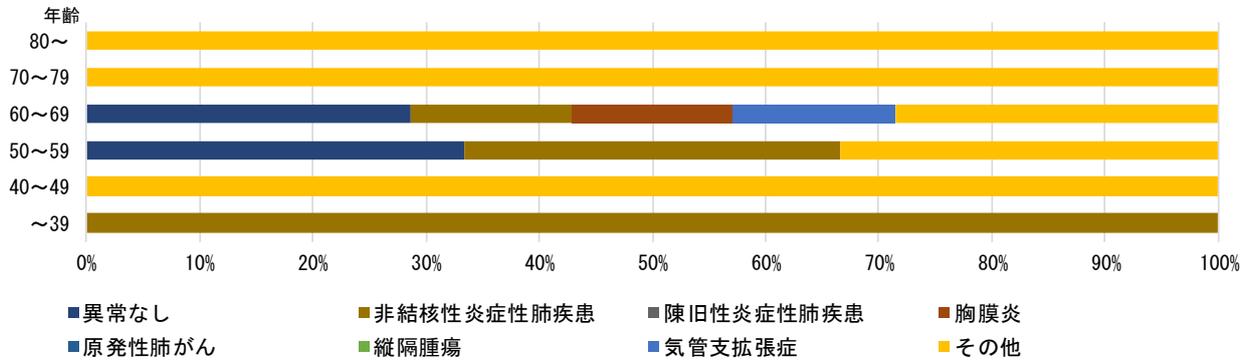
【精密検査結果】

(件)

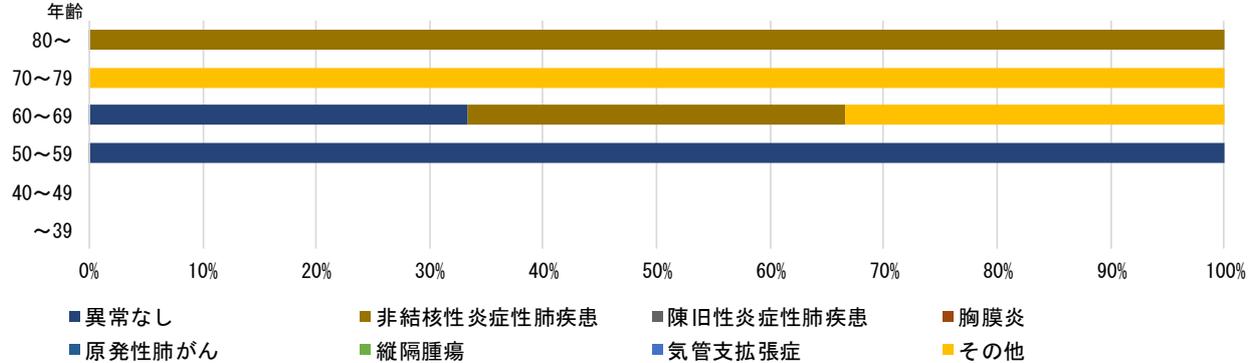
年齢・性別	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
要精検者数	1	0	2	1	4	2	8	3	1	2	1	3	17	11
精検受診者数	1	0	1	0	3	1	6	2	1	2	1	2	13	7
異常なし	0	0	0	0	1	1	2	1	0	0	0	0	3	2
非結核性炎症性肺疾患	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2	3	3
陳旧性炎症性肺疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸膜炎	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
原発性肺がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
縦隔腫瘍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
気管支拡張症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
その他	0	0	1	0	1	0	2	1	1	2	1	0	6	3

複数回答あり

(男)

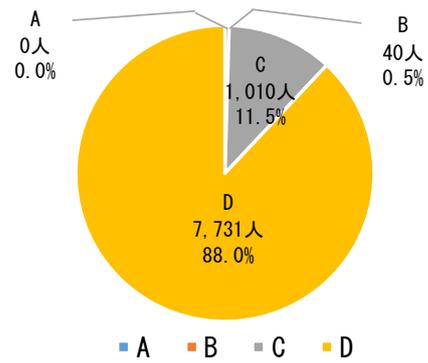


(女)



総合判定

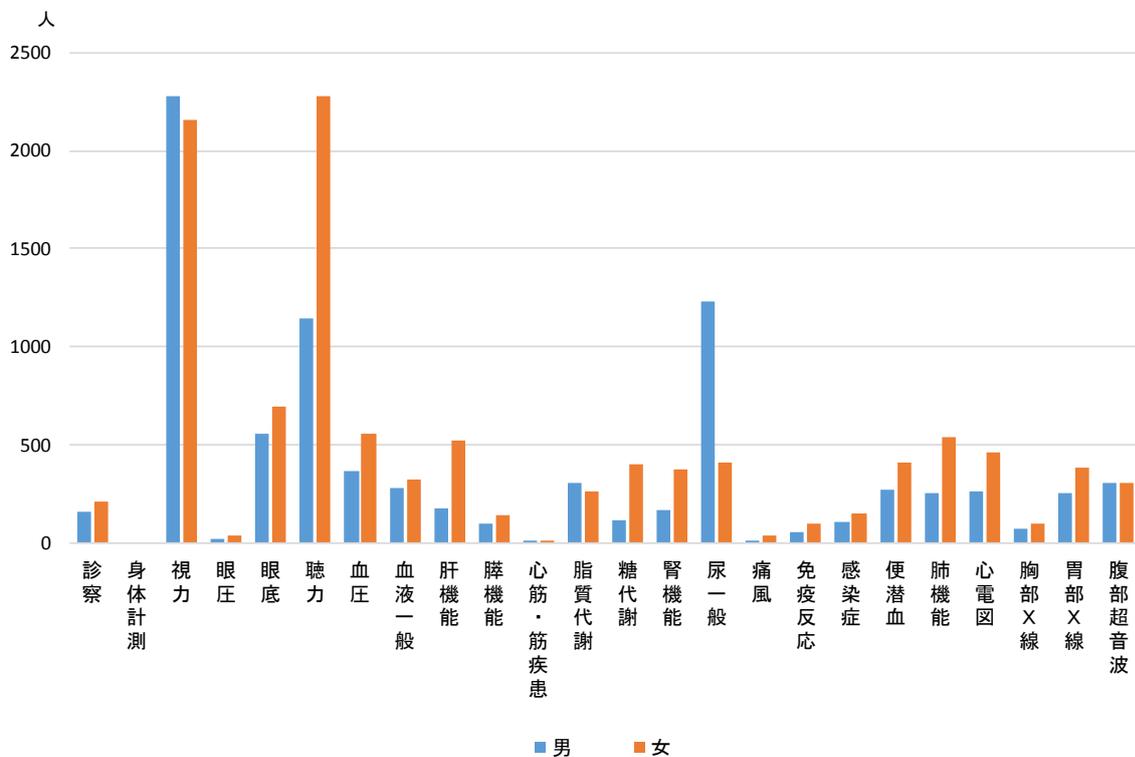
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	0	0	0
B (軽度異常)	19	21	40
C (要観察)	432	578	1,010
D (要医療)	3,935	3,796	7,731
合計	4,386	4,395	8,781



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	162	212	374
身体計測	-	-	-
視力	2,279	2,159	4,438
眼圧	22	41	63
眼底	558	696	1,254
聴力	1,144	2,279	3,353
血圧	364	558	922
血液一般	278	324	602
肝機能	179	525	704
膵機能	100	146	246
心筋・筋疾患	4	5	9
脂質代謝	304	266	570

検査項目	(人)		
	男	女	合計
糖代謝	117	398	515
腎機能	167	372	539
尿一般	1,231	411	1,642
痛風	2	37	39
免疫反応	55	103	158
感染症	112	148	260
便潜血	275	410	685
肺機能	259	538	797
心電図	261	459	720
胸部X線	70	99	169
胃部X線	257	381	638
腹部超音波	305	310	615



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風の4項目）】

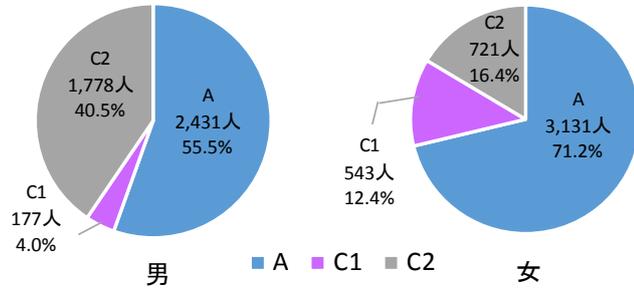
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

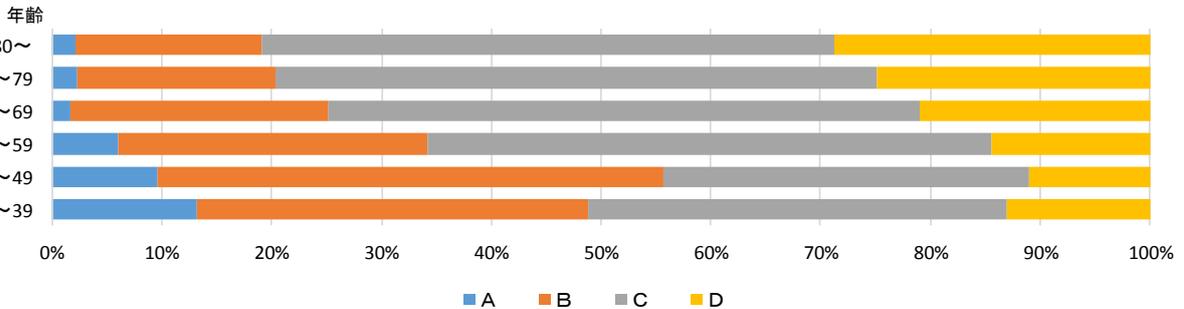
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	2,431	3,131	5,562
C1群（要観察）	177	543	720
C2群（要観察）	1,778	721	2,499
合計	4,386	4,395	8,781



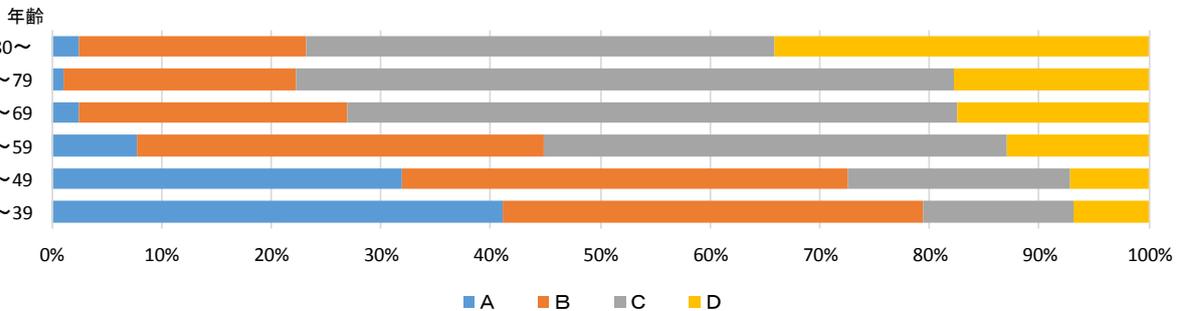
【A群】

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	11	48	30	168	13	28	11	28	21	10	4	2	90	284
B（軽度異常）	30	45	143	214	61	135	165	282	169	189	31	17	599	882
C（要観察）	32	16	104	106	111	154	376	640	515	534	96	35	1,234	1,485
D（要医療）	11	8	34	38	31	47	146	200	233	159	53	28	508	480
合計	84	117	311	526	216	364	698	1,150	938	892	184	82	2,431	3,131

(男)



(女)

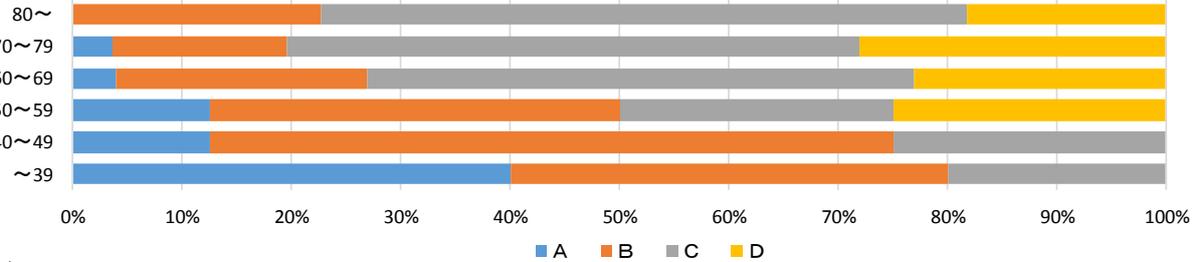


【C1群】

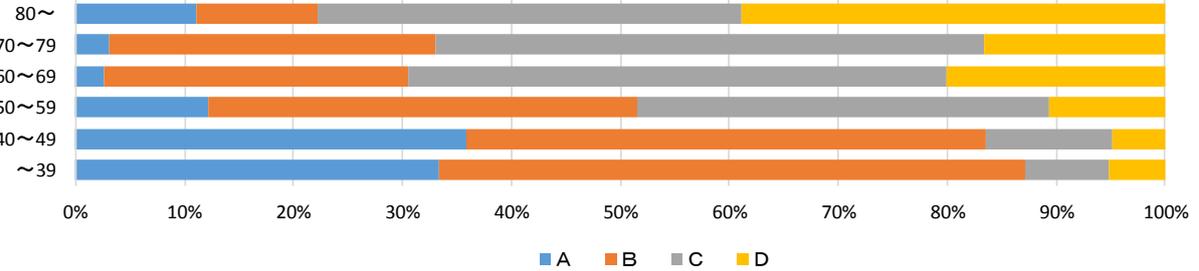
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	13	1	37	1	8	2	5	3	4	0	2	9	69
B (軽度異常)	2	21	5	49	3	26	12	53	13	38	5	2	40	189
C (要観察)	1	3	2	12	2	25	26	94	43	64	13	7	87	205
D (要医療)	0	2	0	5	2	7	12	38	23	21	4	7	41	80
合計	5	39	8	103	8	66	52	190	82	127	22	18	177	543

(男) 年齢



(女) 年齢

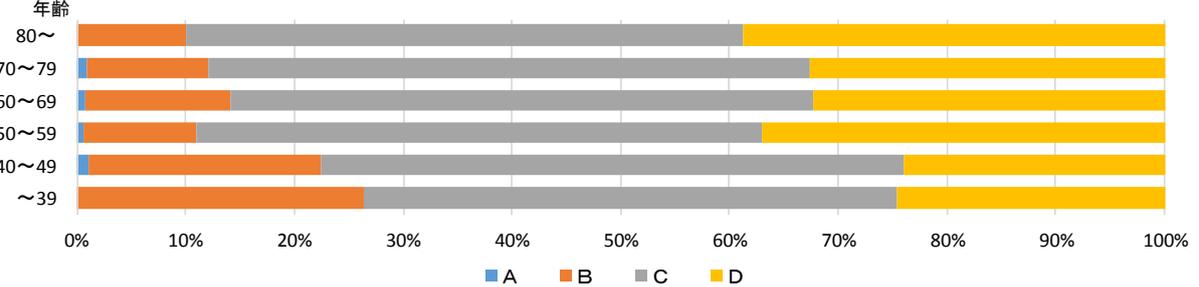


【C2群】

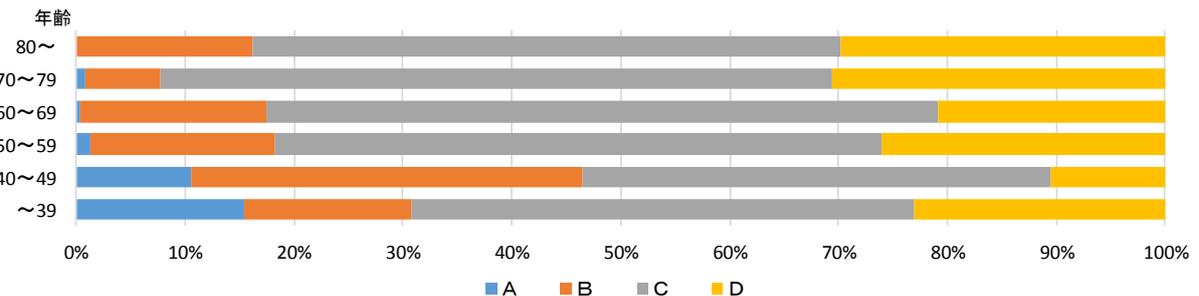
(人)

生活習慣病判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	0	2	3	9	1	1	4	1	6	2	0	0	14	15
B (軽度異常)	14	2	55	31	16	13	74	45	70	17	13	6	242	114
C (要観察)	26	6	138	37	80	43	296	162	349	151	66	20	955	419
D (要医療)	13	3	62	9	57	20	179	55	206	75	50	11	567	173
合計	53	13	258	86	154	77	553	263	631	245	129	37	1,778	721

(男) 年齢

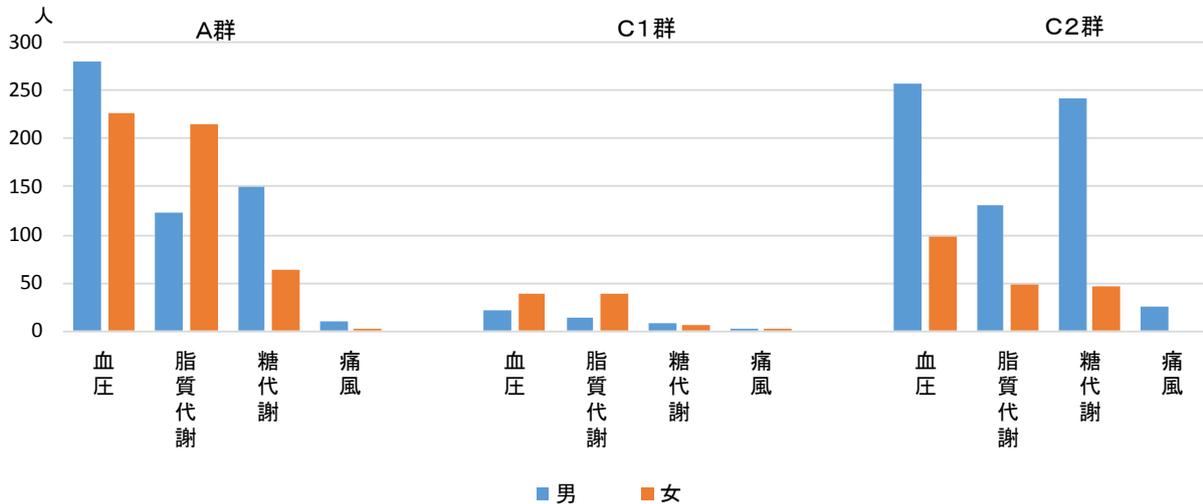


(女) 年齢



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群	(人)			C 1 群	(人)			C 2 群	(人)		
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血圧	280	227	507	血圧	21	39	60	血圧	257	98	355
脂質代謝	123	216	339	脂質代謝	13	39	52	脂質代謝	130	49	179
糖代謝	149	64	213	糖代謝	8	7	15	糖代謝	241	46	287
痛風	9	1	10	痛風	2	1	3	痛風	26	0	26



総合判定ではD判定が7,731人(88.0%)、つづいてC判定が1,010人(11.5%)、B判定が40人(0.5%)、A判定はなかった。D判定延べ人数では視力のD判定が4,438人(50.5%)でつづいて聴力D判定が3,353人(38.2%)、尿一般のD判定が1,642人(18.7%)であった。当センターでは60歳以上受診者が6,293人(71.7%)と多いため、聴力・視力・尿一般の3項目でD判定が多くなり、それが総合判定のD判定7,731人(88.0%)に反映されていると考えられた。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群には、男性2,431人(55.5%)、女性3,131人(71.2%)あり、女性は男性に比べ1.3倍多くみられた。

BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群には、男性177人(4.0%)、女性543人(12.4%)あり、女性が男性の3倍以上であった。

BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群では、男性1,778人(40.5%)、女性721人(16.4%)あり男性が女性の2.5倍多く認められた。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血圧・脂質代謝・糖代謝・痛風に対する判定区分の割合

異常なしA群では、C判定2,719人(男性:1,234人、女性:1,485人){48.9%}、D判定988人(男性:508人、女性:480人){17.8%}、痩せC1群では、C判定292人(男性:87人、女性:205人){40.6%}、D判定121人(男性:41人、女性:80人){16.8%}、肥満群C2では、C判定1,374人(男性:955人、女性:419人){55.0%}、D判定740人(男性:567人、女性:173人){29.6%}であった。

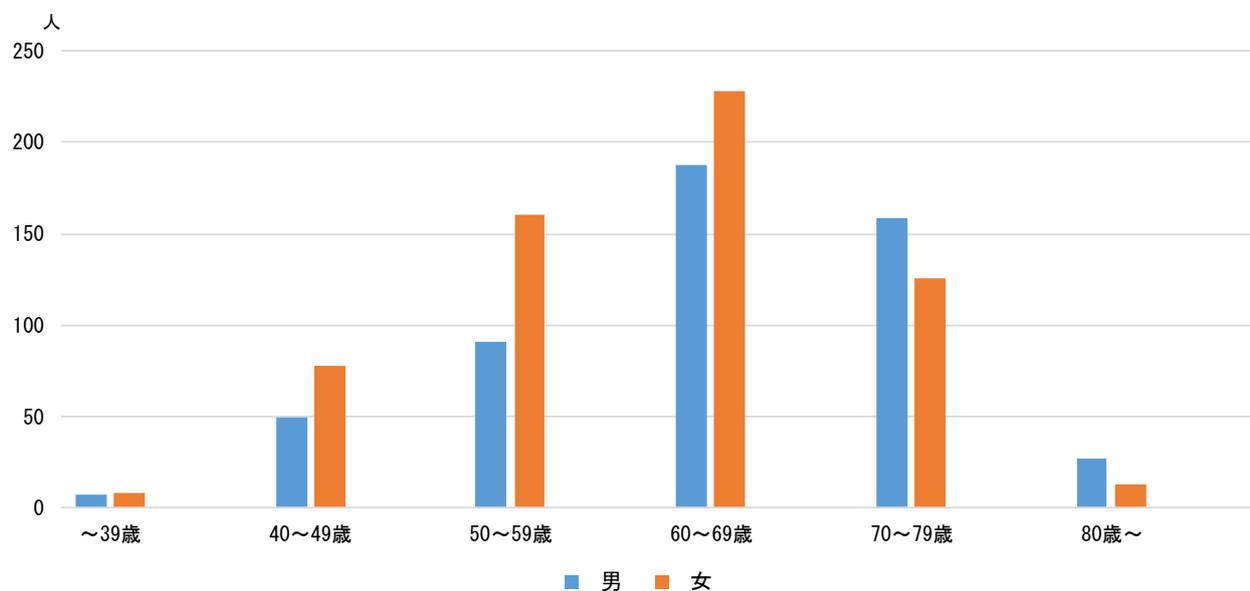
肥満C2群のD判定割合は、他の群が16~18%に対し約30%と高かった。一方、年齢別にみると、全ての群で高齢になるにつれてD判定・C判定の人の増加がみられた。痩せC1群では、50歳以降においてその傾向が顕著であった。肥満C2群では、若年者からD判定の人の割合が多くみられた。

3-1-2 脳ドック ■

【年代別受診者数】

(人)

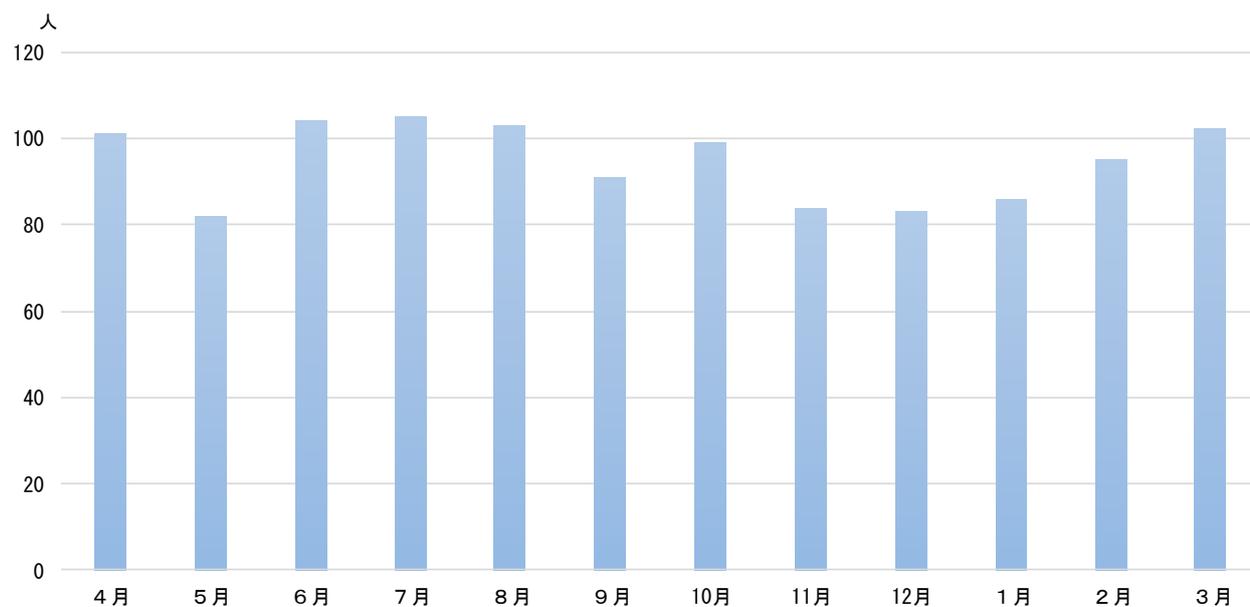
性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	7	50	91	188	159	27	522
女	8	78	160	228	126	13	613
合計	15	128	251	416	285	40	1,135



【月別受診者数】

(人)

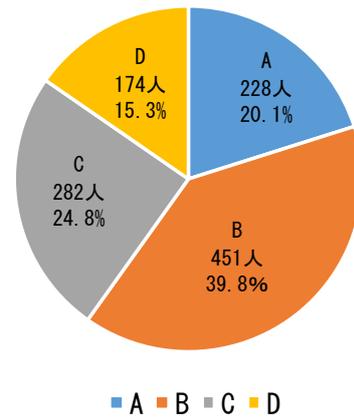
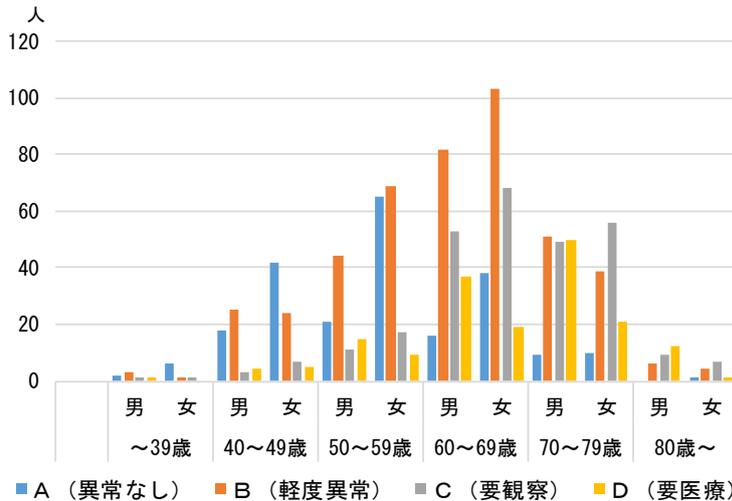
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	101	82	104	105	103	91	99	84	83	86	95	102	1,135



MR I

【検査結果】

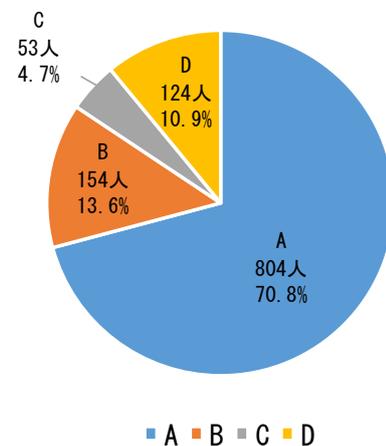
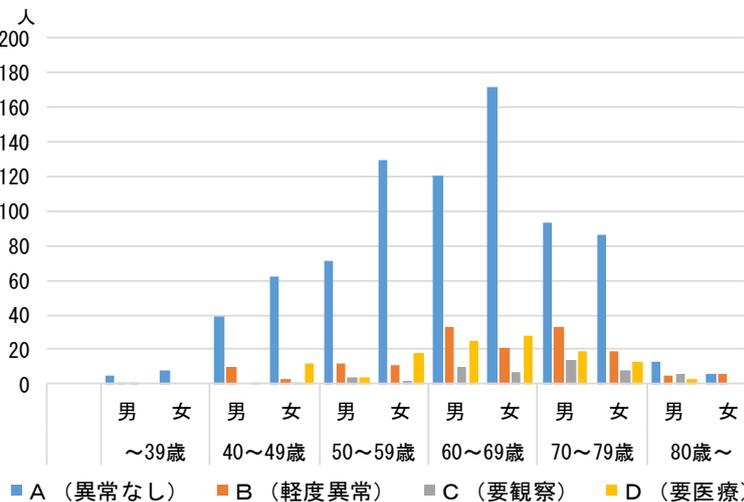
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	2	6	18	42	21	65	16	38	9	10	0	1	66	162
B (軽度異常)	3	1	25	24	44	69	82	103	51	39	6	4	211	240
C (要観察)	1	1	3	7	11	17	53	68	49	56	9	7	126	156
D (要医療)	1	0	4	5	15	9	37	19	50	21	12	1	119	55
合計	7	8	50	78	91	160	188	228	159	126	27	13	522	613



MR A

【検査結果】

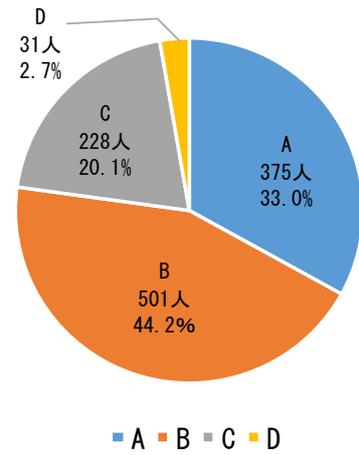
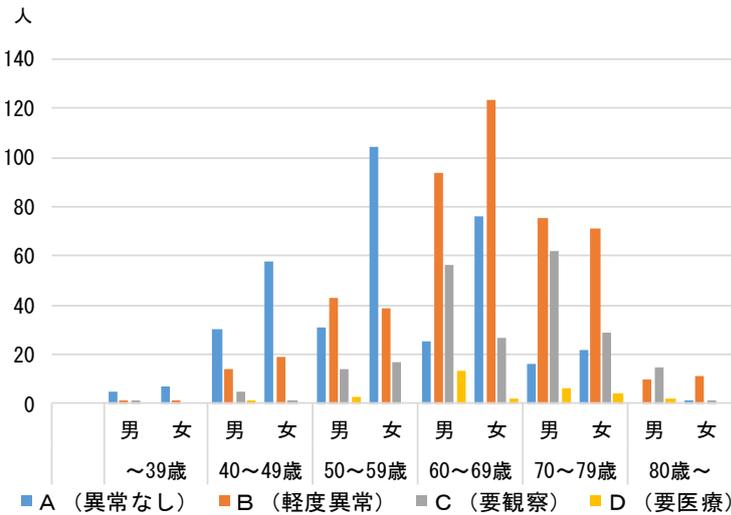
判定	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	5	8	39	62	71	129	120	172	93	86	13	6	341	463
B (軽度異常)	1	0	10	3	12	11	33	21	33	19	5	6	94	60
C (要観察)	1	0	0	1	4	2	10	7	14	8	6	0	35	18
D (要医療)	0	0	1	12	4	18	25	28	19	13	3	1	52	72
合計	7	8	50	78	91	160	188	228	159	126	27	13	522	613



頸動脈超音波

【検査結果】

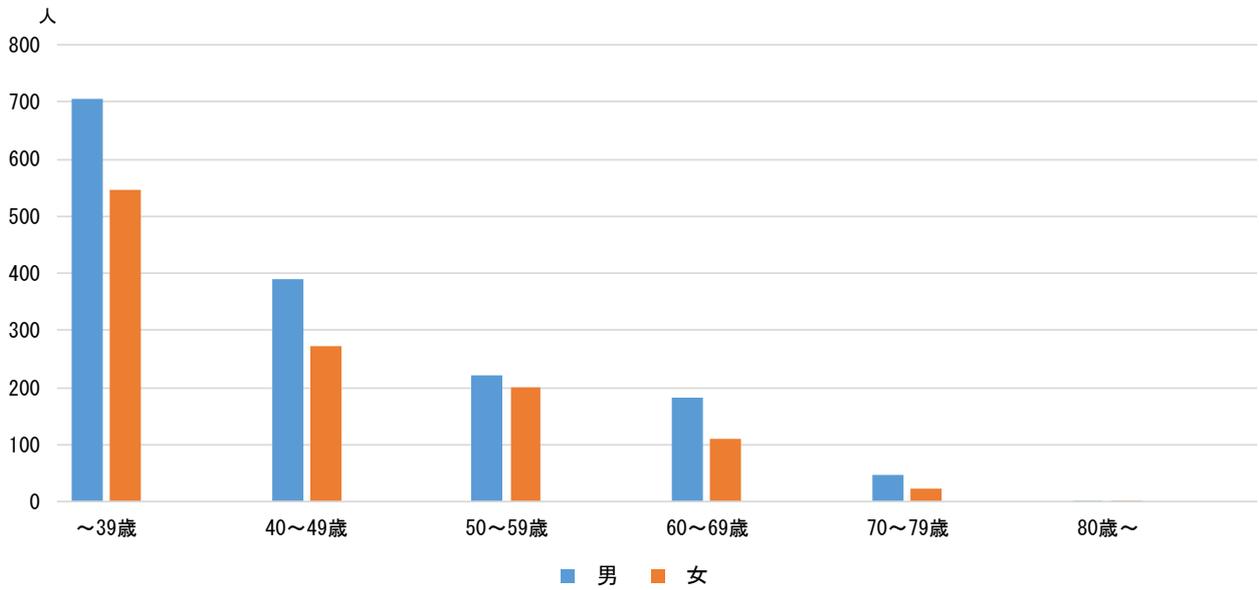
判定	(人)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	5	7	30	58	31	104	25	76	16	22	0	1	107	268
B (軽度異常)	1	1	14	19	43	39	94	123	75	71	10	11	237	264
C (要観察)	1	0	5	1	14	17	56	27	62	29	15	1	153	75
D (要医療)	0	0	1	0	3	0	13	2	6	4	2	0	25	6
合計	7	8	50	78	91	160	188	228	159	126	27	13	522	613



3-1-3 基本健診■

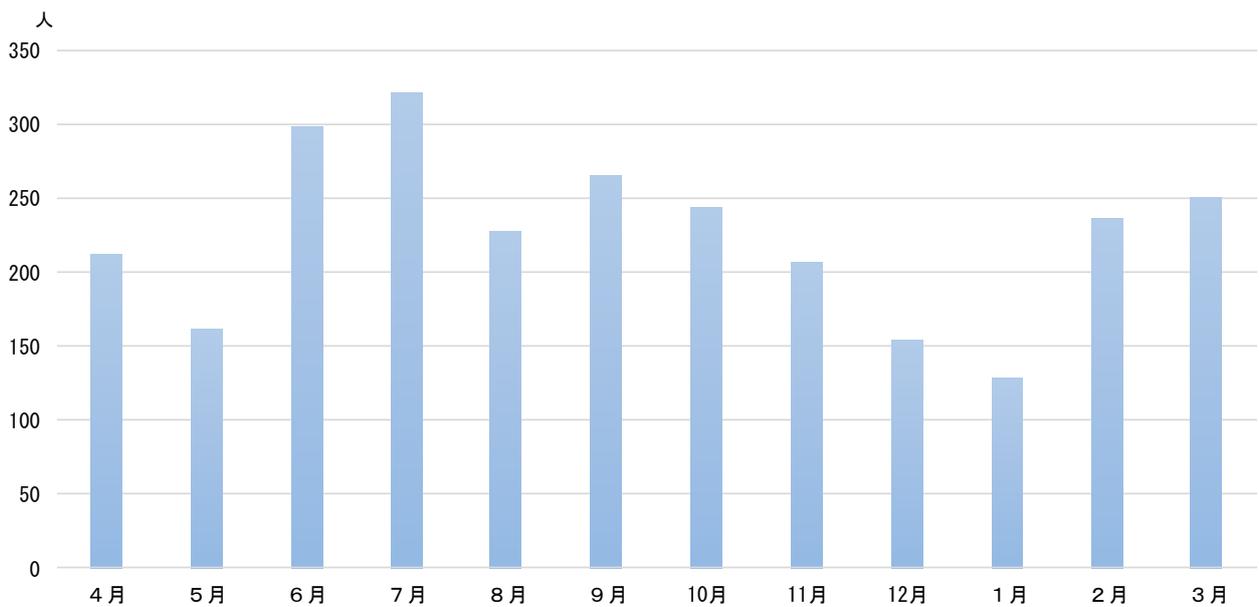
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	705	390	223	184	47	2	1,551
女	545	274	201	109	23	1	1,153
合計	1,250	664	424	293	70	3	2,704



【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	212	161	298	321	227	266	243	206	154	129	236	251	2,704

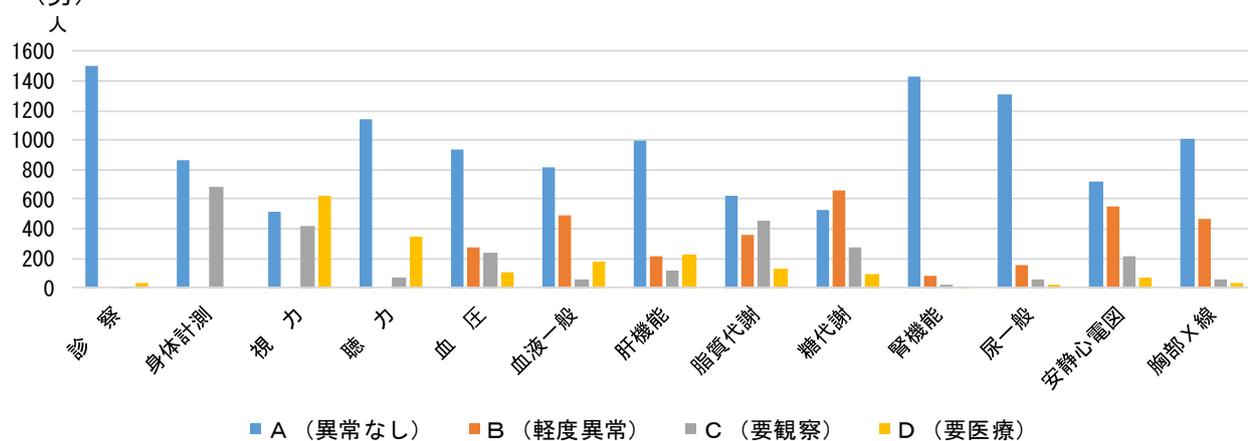


【検査結果】

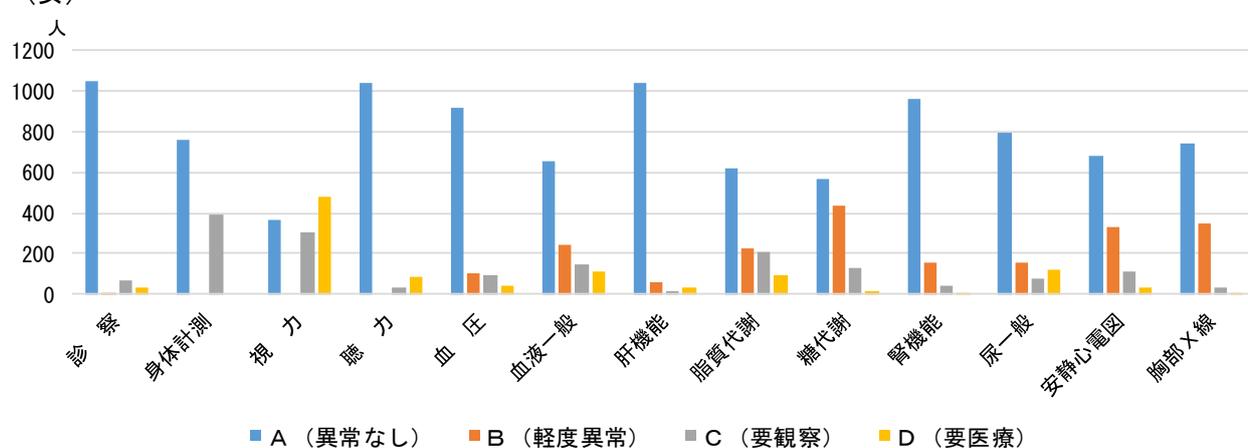
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	1,502	1,052	0	2	14	70	35	29	1,551	1,153
身体計測	863	757	0	0	688	396	0	0	1,551	1,153
視 力	513	362	0	0	416	309	622	482	1,551	1,153
聴 力	1,138	1,038	0	0	66	31	346	84	1,550	1,153
血 圧	933	921	277	99	236	93	105	40	1,551	1,153
血液一般	819	652	492	242	58	148	182	111	1,551	1,153
肝機能	990	1,043	217	60	117	20	227	30	1,551	1,153
脂質代謝	620	621	353	226	453	208	125	98	1,551	1,153
糖代謝	521	570	658	435	277	129	95	19	1,551	1,153
腎機能	1,434	960	85	152	20	39	12	2	1,551	1,153
尿一般	1,310	794	157	159	56	76	24	120	1,547	1,149
安静心電図	720	681	553	331	212	110	65	30	1,550	1,152
胸部X線	1,003	744	467	350	53	31	28	9	1,551	1,134

(男)

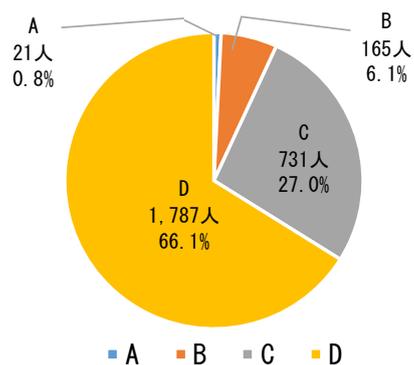


(女)



総合判定

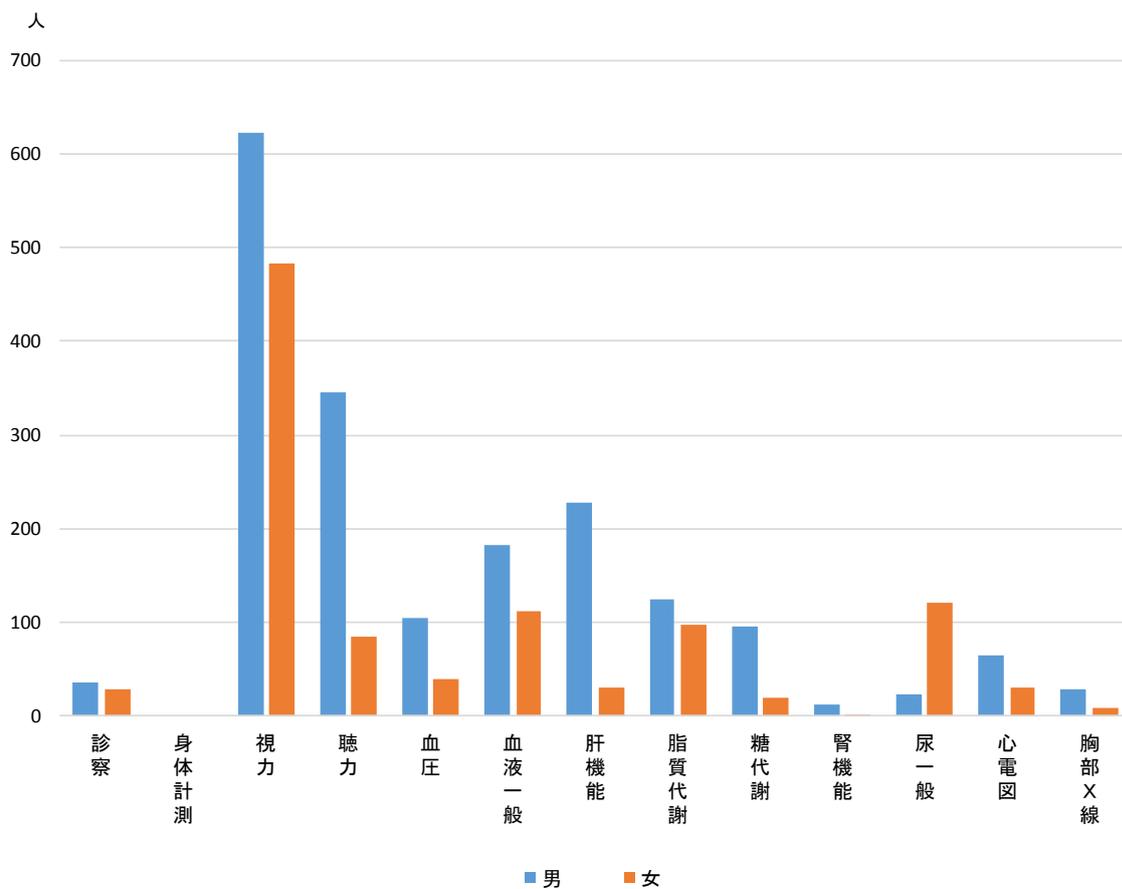
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	8	13	21
B (軽度異常)	94	71	165
C (要観察)	377	354	731
D (要医療)	1,072	715	1,787
合計	1,551	1,153	2,704



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	35	29	64
身体計測	—	—	—
視力	622	482	1,104
聴力	346	84	430
血圧	105	40	145
血液一般	182	111	293
肝機能	227	30	257

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	125	98	223
糖代謝	95	19	114
腎機能	12	2	14
尿一般	24	120	144
心電図	65	30	95
胸部X線	28	9	37



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

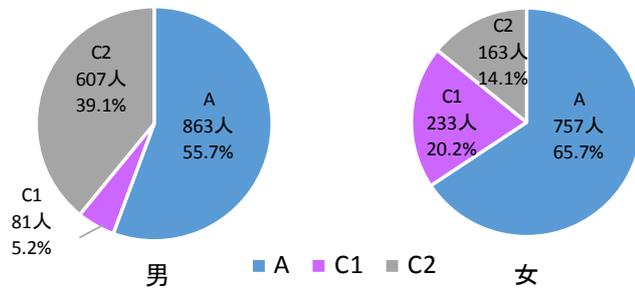
判定基準

A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

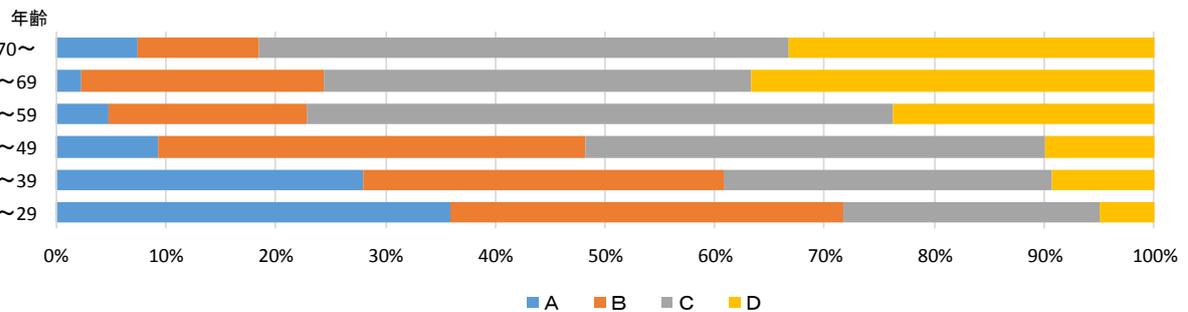
(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	863	757	1,620
C1群（要観察）	81	233	314
C2群（要観察）	607	163	770
合計	1,551	1,153	2,704



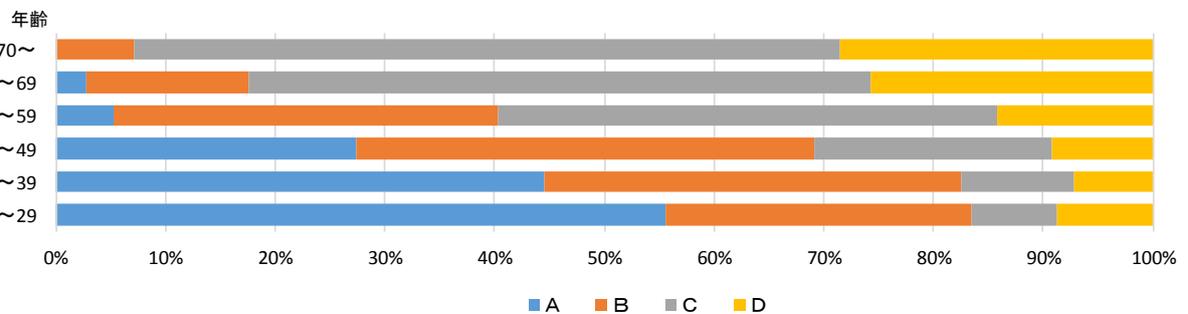
【A群】

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	80	114	63	69	18	48	5	7	2	2	2	0	170	240
B（軽度異常）	80	57	74	59	75	73	19	47	20	11	3	1	271	248
C（要観察）	52	16	67	16	81	38	56	61	35	42	13	9	304	182
D（要医療）	11	18	21	11	19	16	25	19	33	19	9	4	118	87
合計	223	205	225	155	193	175	105	134	90	74	27	14	863	757

(男)



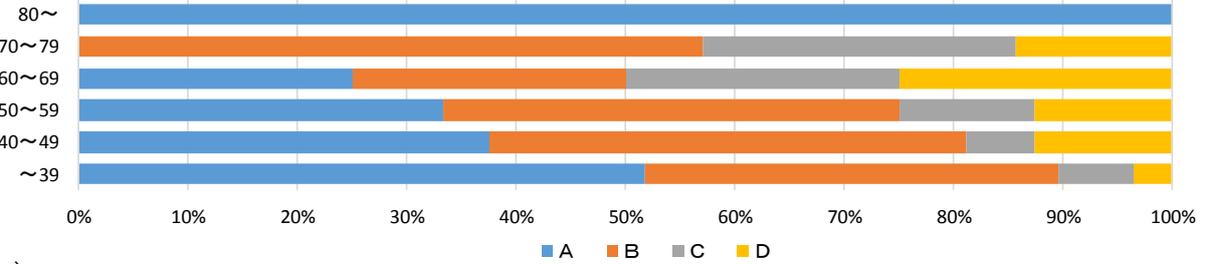
(女)



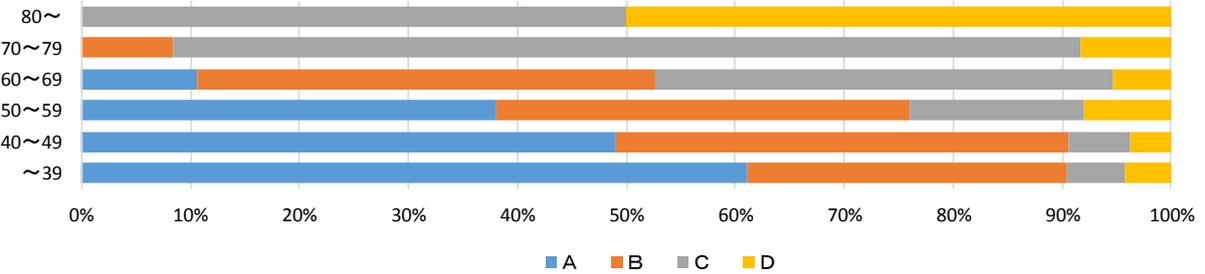
【C1群】

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	15	58	6	26	8	19	1	2	0	0	1	0	31	105
B (軽度異常)	11	28	7	22	10	19	1	8	4	1	0	0	33	78
C (要観察)	2	5	1	3	3	8	1	8	2	10	0	2	9	36
D (要医療)	1	4	2	2	3	4	1	1	1	1	0	2	8	14
合計	29	95	16	53	24	50	4	19	7	12	1	4	81	233

(男) 年齢



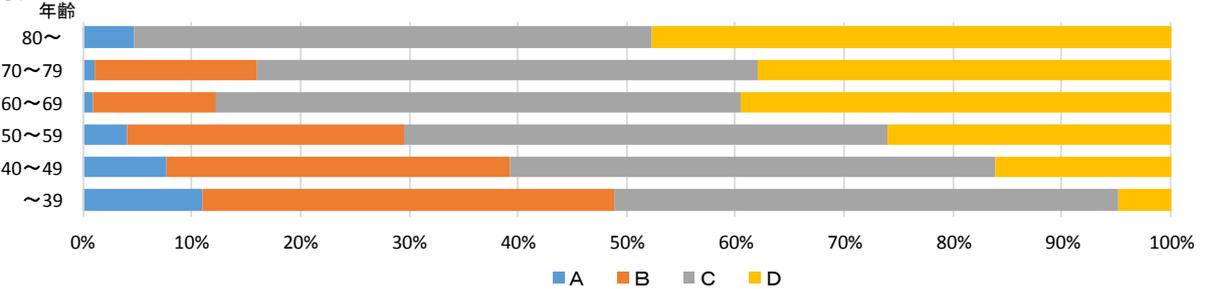
(女) 年齢



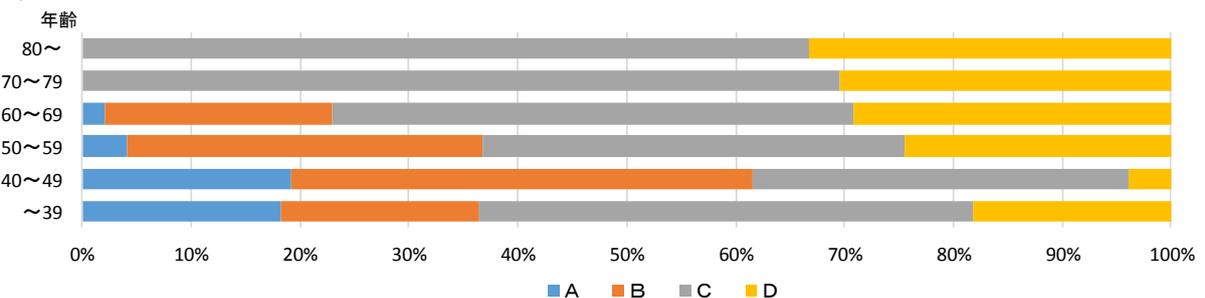
【C2群】

生活習慣病判定	～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
A (異常なし)	9	2	10	5	7	2	1	1	1	0	1	0	29	10
B (軽度異常)	31	2	41	11	44	16	13	10	13	0	0	0	142	39
C (要観察)	38	5	58	9	77	19	55	23	40	16	10	4	278	76
D (要医療)	4	2	21	1	45	12	45	14	33	7	10	2	158	38
合計	82	11	130	26	173	49	114	48	87	23	21	6	607	163

(男) 年齢

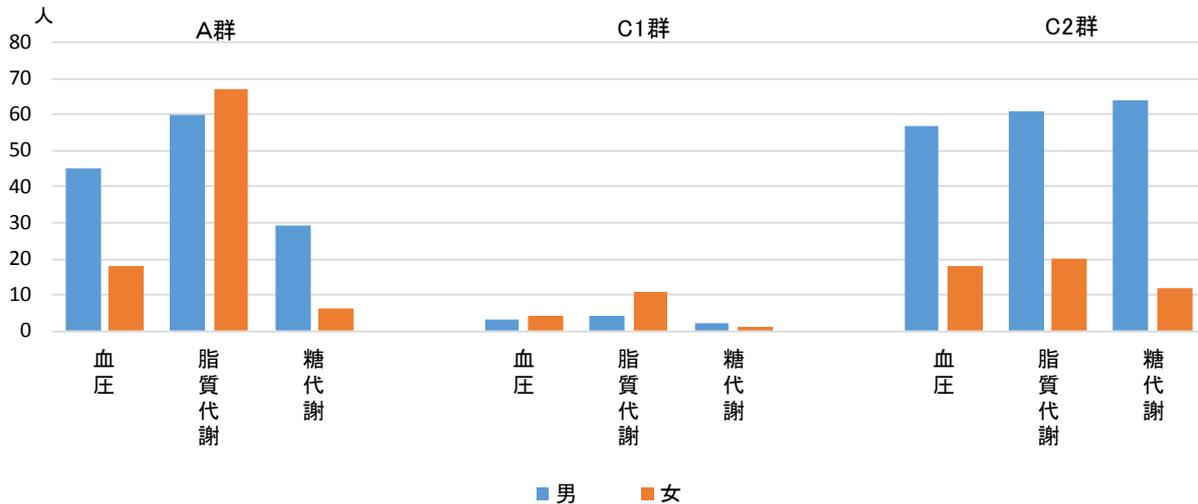


(女) 年齢



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群	(人)			C1群	(人)			C2群	(人)		
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血压	45	18	63	血压	3	4	7	血压	57	18	75
脂質代謝	60	67	127	脂質代謝	4	11	15	脂質代謝	61	20	81
糖代謝	29	6	35	糖代謝	2	1	3	糖代謝	64	12	76



総合判定ではD判定が1,787人(66.1%)、つづいてC判定が731人(27.0%)、B判定が165人(6.1%)、A判定が21人(0.8%)であった。受診者数は2,704人(男性:1,551人、女性:1,153人)で男性の方が女性に比べて1.3倍多かった。D判定延べ人数では視力のD判定が1,104人(40.8%)でつづいて聴力D判定が430人(15.9%)、血液一般のD判定が293人(10.8%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群には男性863人(55.7%)、女性757人(65.7%)あり、女性は男性に比べ1.2倍多くみられた。

BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群には、男性81人(5.2%)、女性233人(20.2%)あり、女性が男性の約4倍であった。

BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群では男性607人(39.1%)、女性163人(14.1%)と男性が女性の2.8倍多く認められた。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血压・脂質代謝・糖代謝・痛風に対する判定区分の割合

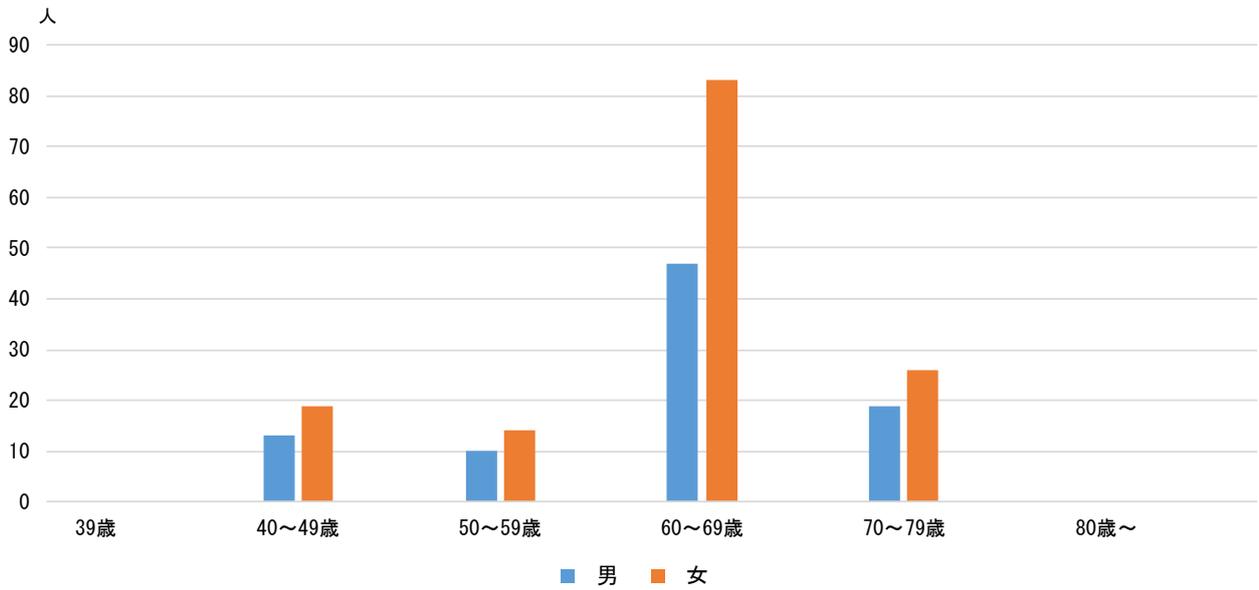
異常なしA群では、C判定486人(男性:304人、女性:182人){30.0%}、D判定205人(男性:118人、女性:87人){12.7%}、痩せC1群では、C判定45人(男性:9人、女性:36人){14.3%}、D判定22人(男性:8人、女性:14人){7.0%}、肥満群C2では、C判定354人(男性:278人、女性:76人){46.0%}、D判定196人(男性:158人、女性:38人){25.5%}であった。

肥満C2群のD判定割合は、異常なしA群が13%、痩せC1群が7%に対し26%と高かった。また肥満C2群のA判定割合は、異常なしA群が25%、痩せC1群が43%に対し5%と低かった。一方、年齢別にみると、すべての群で年齢が高くなるにつれてC判定・D判定の人の増加が認められた。また、C2群では若年者から既にC判定・D判定の人が他の群に比べ非常に高率にみられた。

3-1-4 特定健診■

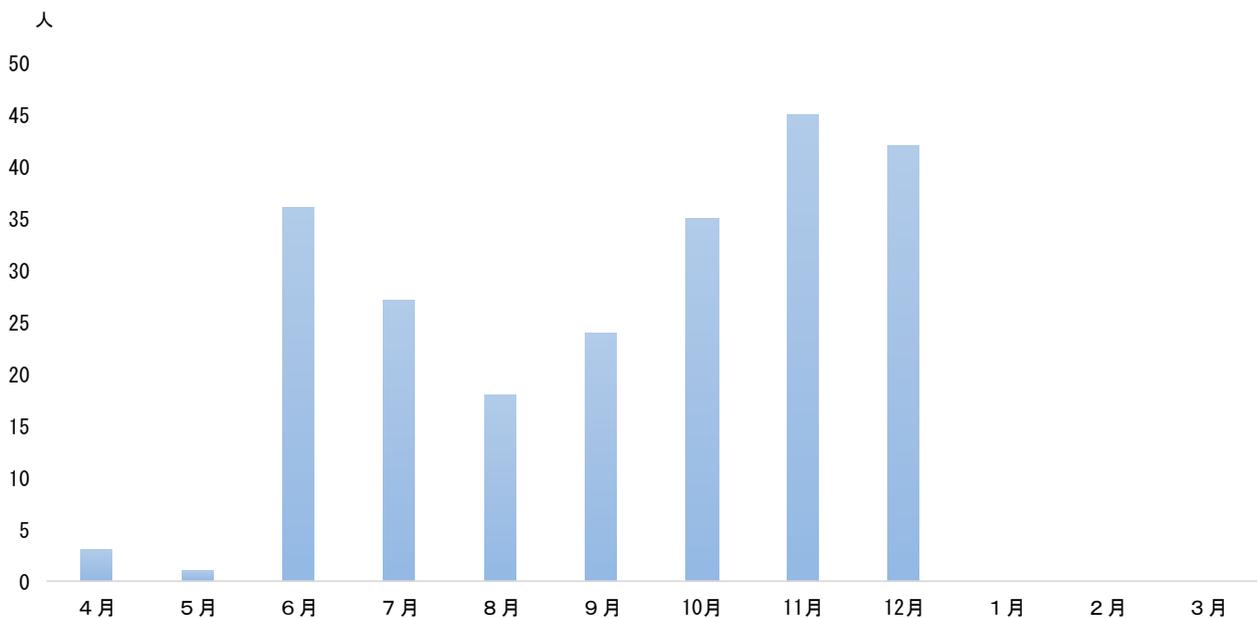
【年代別受診者数】

性別	39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	0	13	10	47	19	—	89
女	0	19	14	83	26	—	142
合計	0	32	24	130	45	—	231



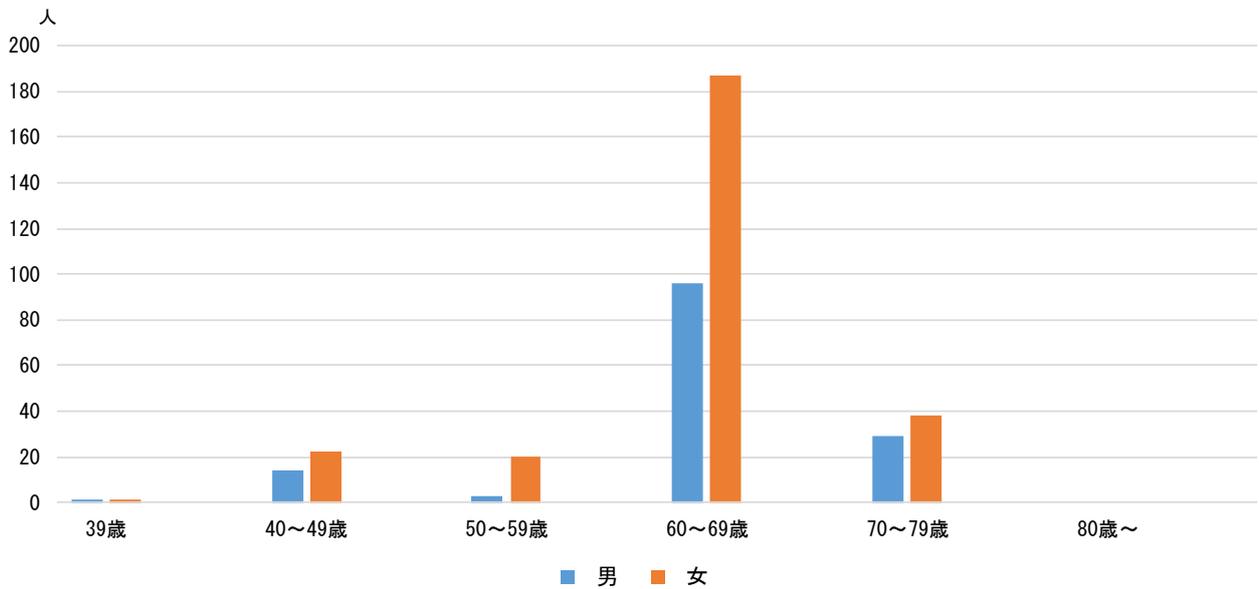
【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	3	1	36	27	18	24	35	45	42	—	—	—	231



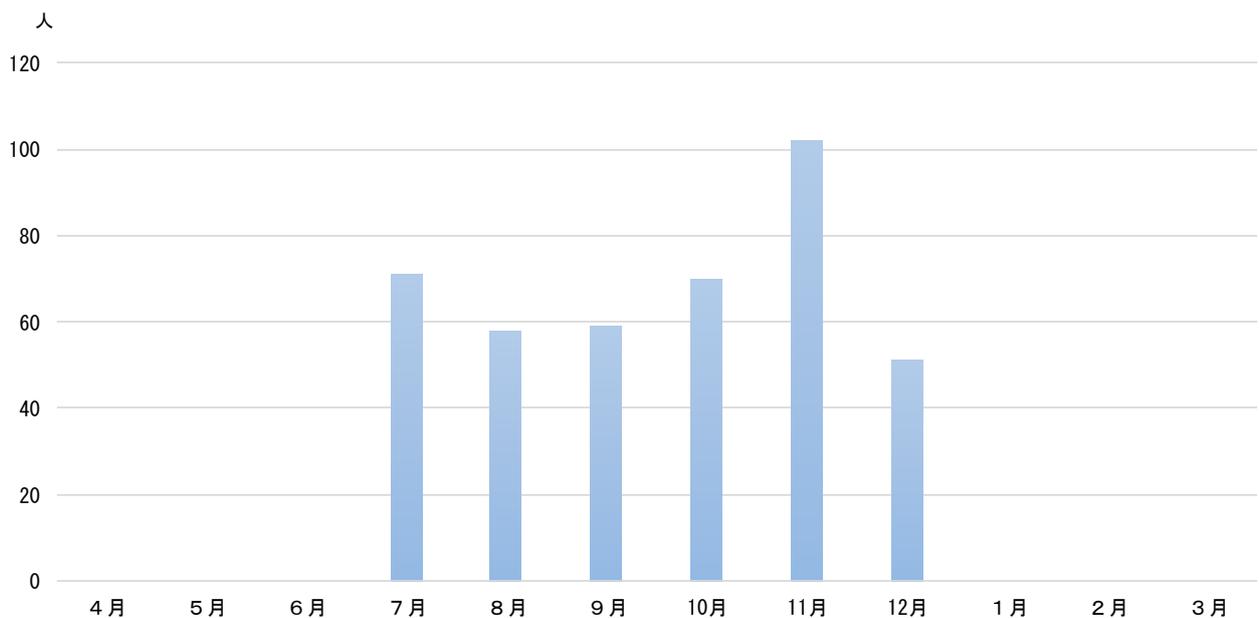
【年代別受診者数（保健センター実施分）】

性別	39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	1	14	3	96	29	—	143
女	1	22	20	187	38	—	268
合計	2	36	23	283	67	—	411



【月別受診者数（保健センター実施分）】

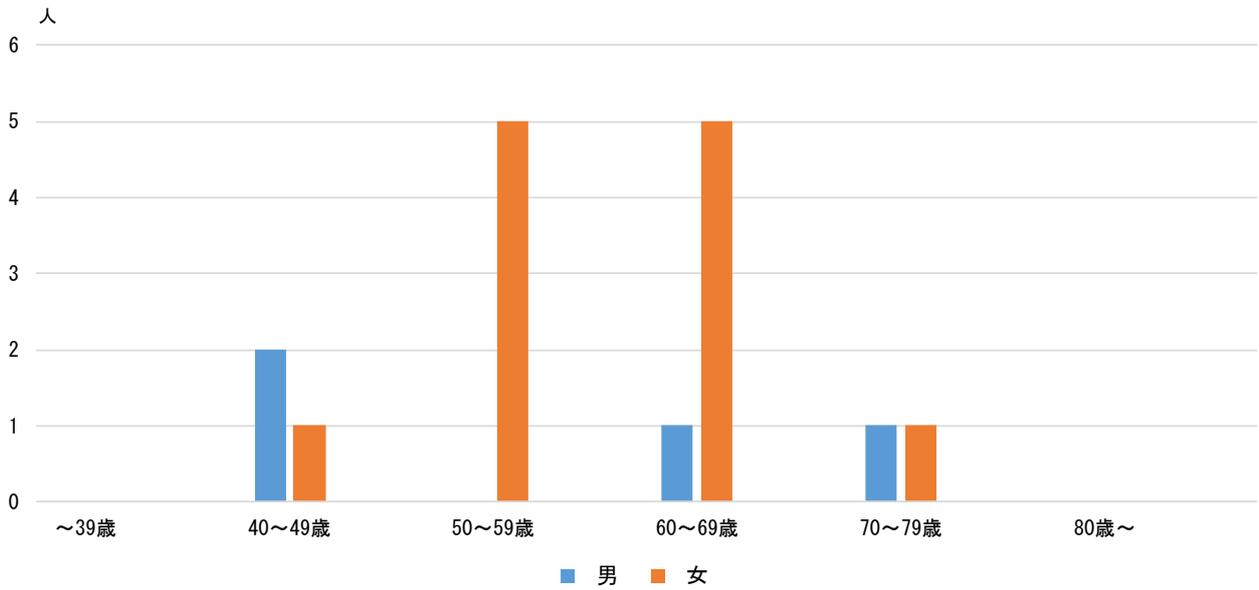
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	—	—	—	71	58	59	70	102	51	—	—	—	411



3-1-5 生活習慣病予防健診■

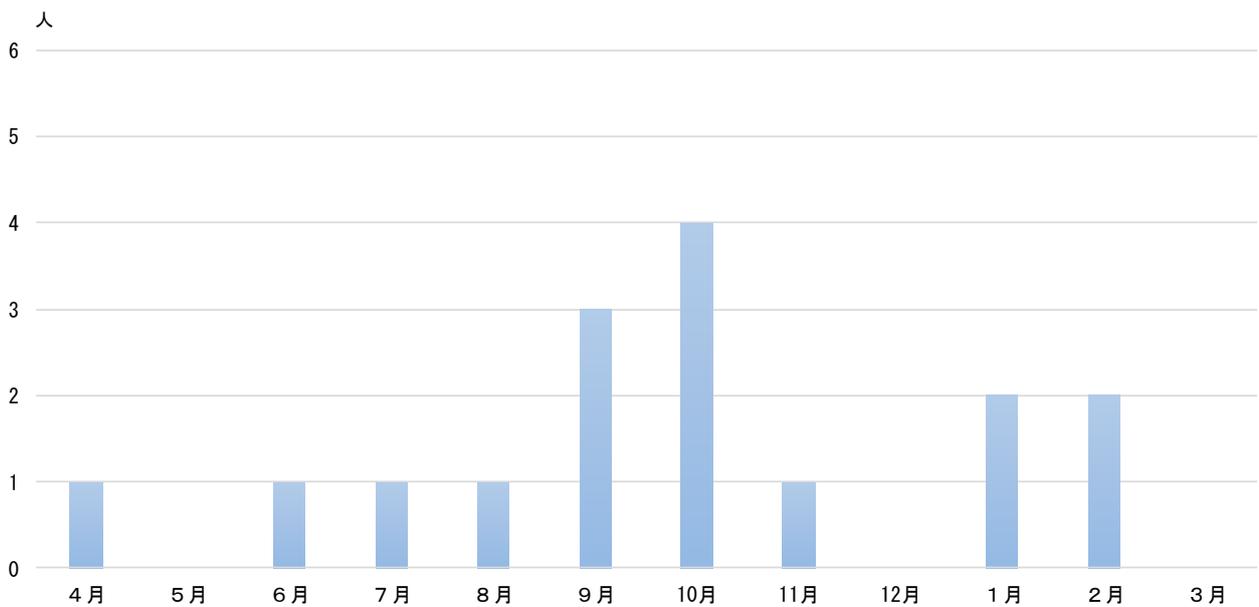
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	0	2	0	1	1	0	4
女	0	1	5	5	1	0	12
合計	0	3	5	6	2	0	16



【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	1	0	1	1	1	3	4	1	0	2	2	0	16



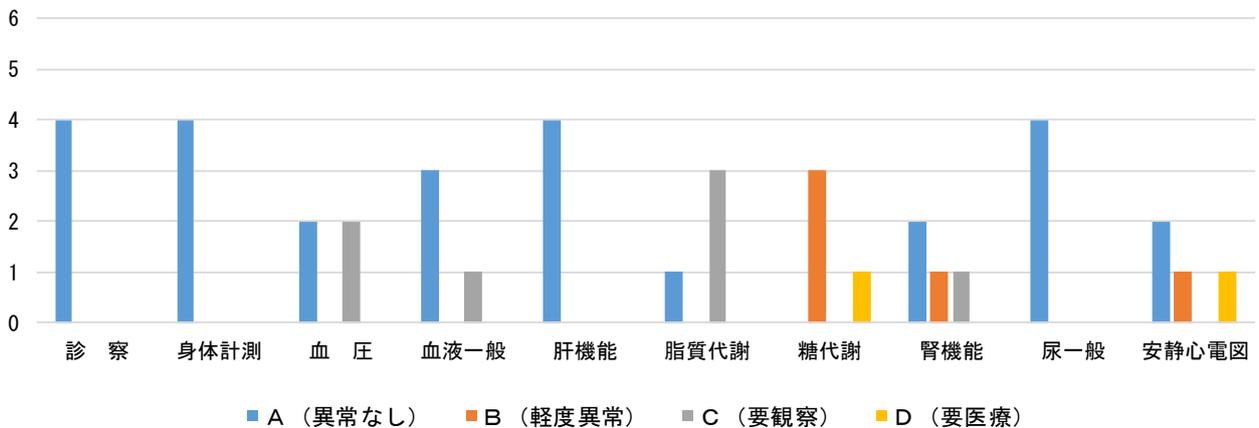
【検査結果】

(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	4	12	0	0	0	0	0	0	4	12
身体計測	4	8	0	0	0	4	0	0	4	12
血 圧	2	10	0	2	2	0	0	0	4	12
血液一般	3	6	0	2	1	3	0	1	4	12
肝機能	4	11	0	1	0	0	0	0	4	12
脂質代謝	1	4	0	3	3	4	0	1	4	12
糖代謝	0	6	3	4	0	2	1	0	4	12
腎機能	2	8	1	3	1	0	0	1	4	12
尿一般	4	9	0	2	0	1	0	0	4	12
安静心電図	2	9	1	2	0	1	1	0	4	12

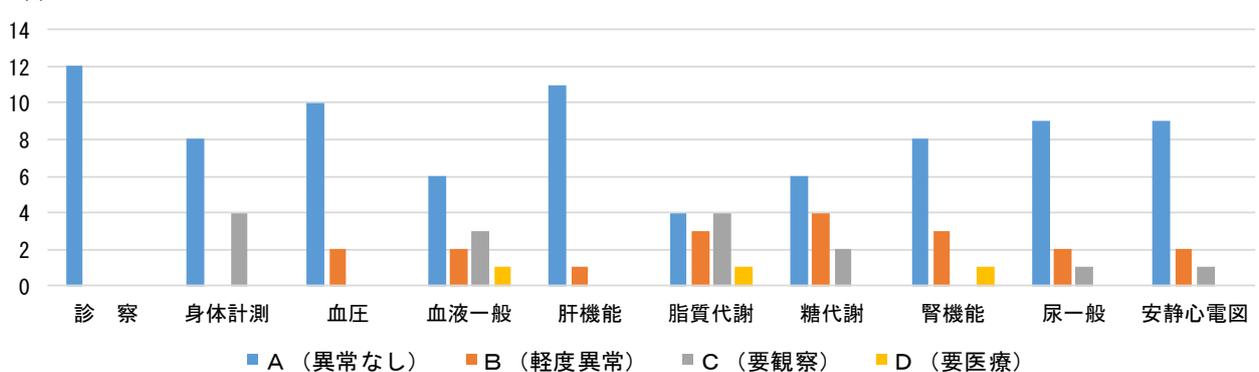
(男)

人



(女)

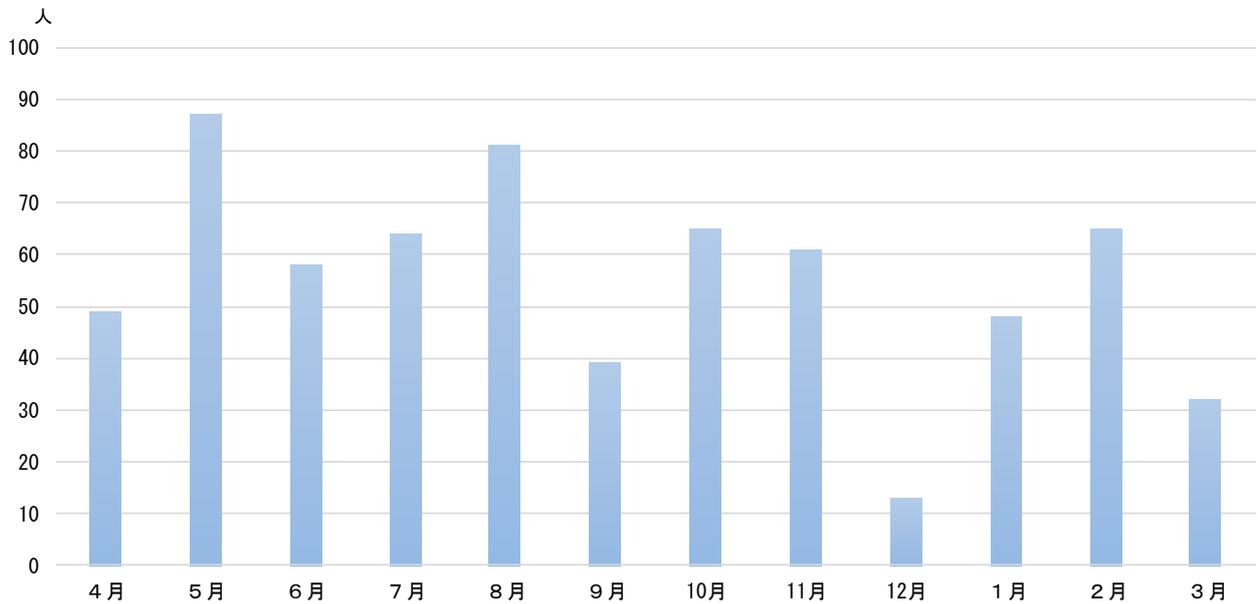
人



3-1-6 ヤング健診■

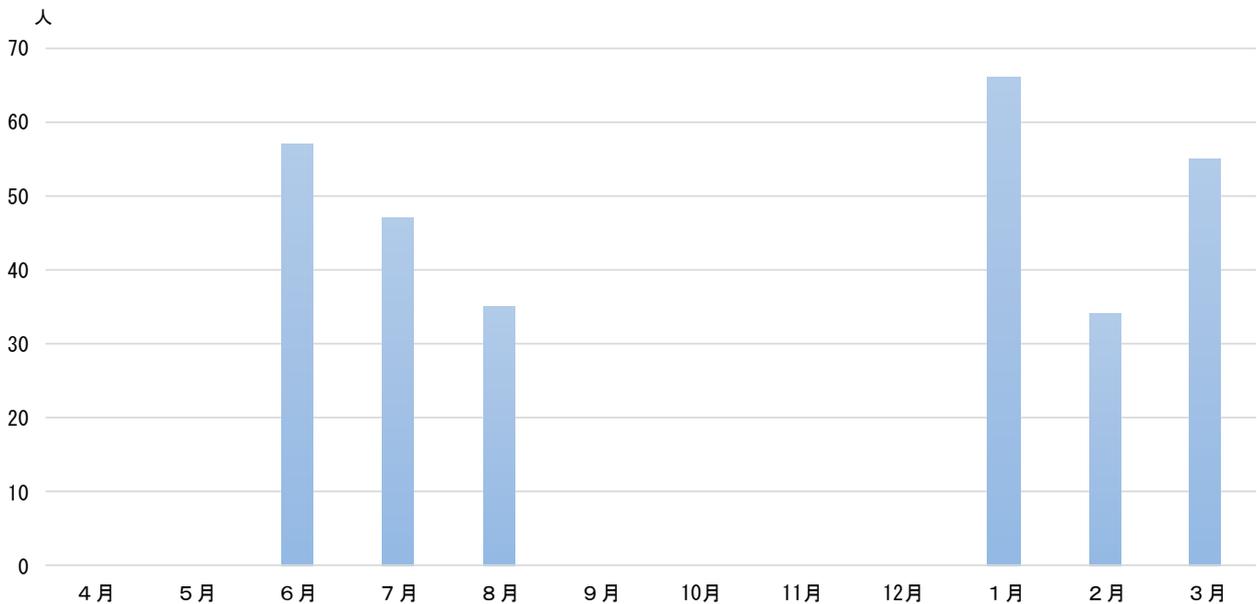
【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人) 合計
人数	49	87	58	64	81	39	65	61	13	48	65	32	662



【月別受診者数 (保健センター実施分)】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(人) 合計
人数	—	—	57	47	35	—	—	—	—	66	34	55	294



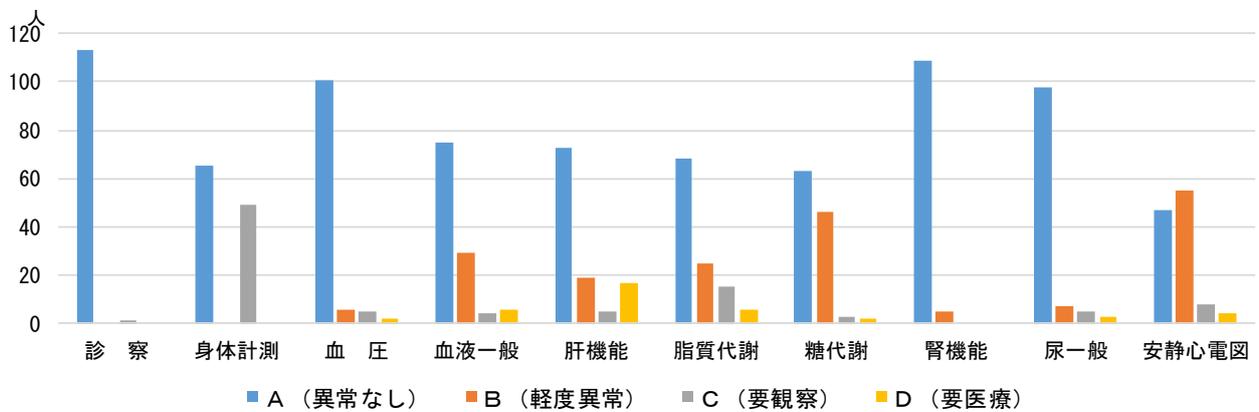
ヤング健診

【検査結果】

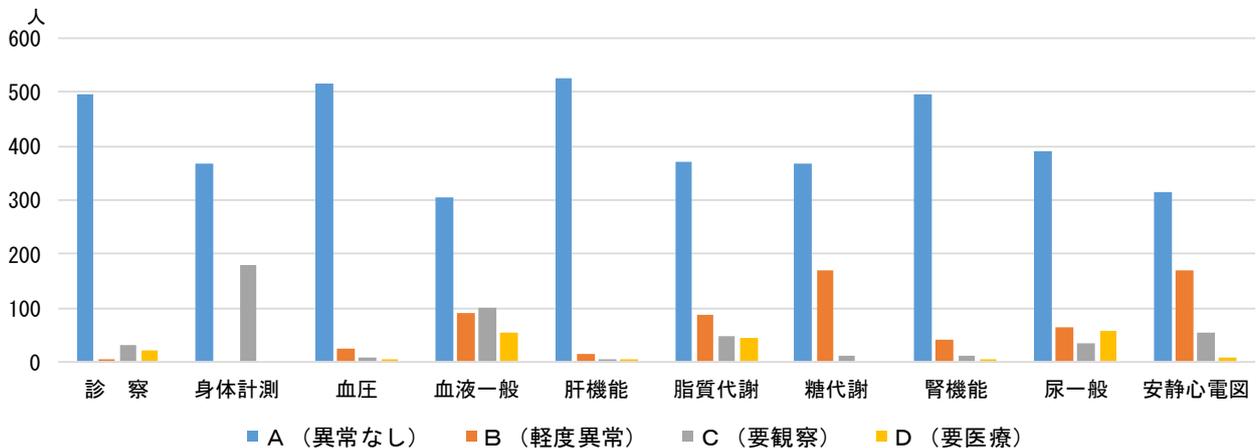
(人)

判定	A (異常なし)		B (軽度異常)		C (要観察)		D (要医療)		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	113	497	0	1	1	30	0	20	114	548
身体計測	65	367	0	0	49	181	0	0	114	548
血 圧	101	515	6	24	5	7	2	2	114	548
血液一般	75	305	29	89	4	101	6	53	114	548
肝機能	73	526	19	14	5	3	17	5	114	548
脂質代謝	68	370	25	88	15	46	6	44	114	548
糖代謝	63	367	46	169	3	12	2	0	114	548
腎機能	109	496	5	40	0	11	0	1	114	548
尿一般	98	390	7	65	5	36	3	56	113	547
安静心電図	47	316	55	171	8	53	4	8	114	548

(男)



(女)



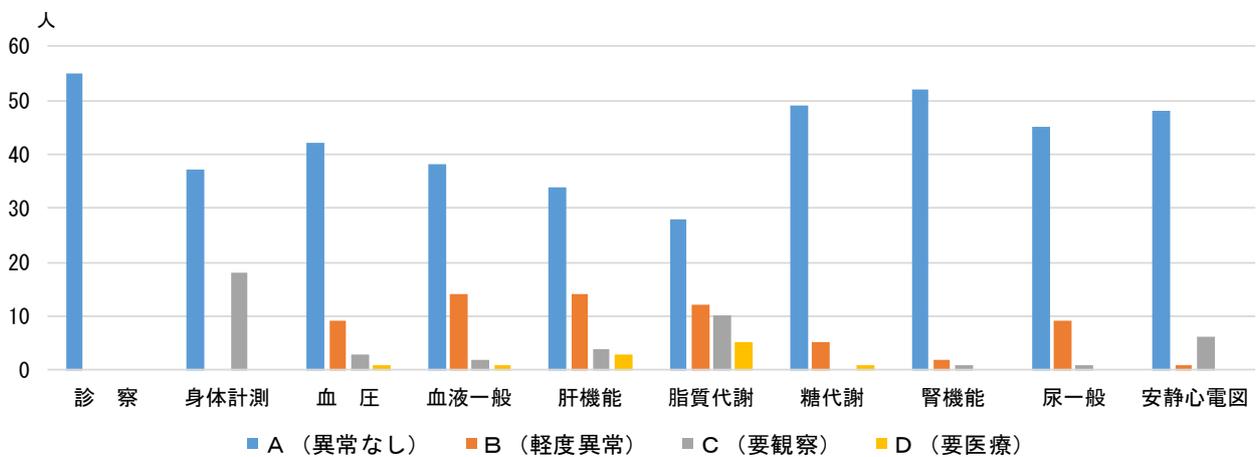
ヤング健診（保健センター実施分）

【検査結果】

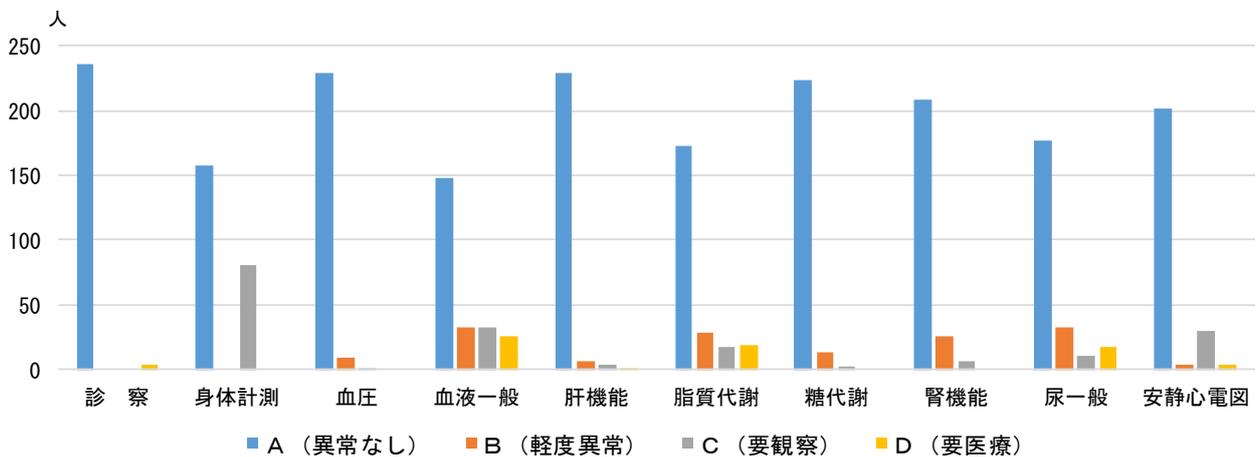
(人)

判定	A（異常なし）		B（軽度異常）		C（要観察）		D（要医療）		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
診 察	55	236	0	0	0	0	0	3	55	239
身体計測	37	158	0	0	18	81	0	0	55	239
血 圧	42	229	9	9	3	1	1	0	55	239
血液一般	38	148	14	32	2	33	1	26	55	239
肝機能	34	229	14	6	4	3	3	1	55	239
脂質代謝	28	173	12	29	10	18	5	19	55	239
糖代謝	49	224	5	13	0	2	1	0	55	239
腎機能	52	208	2	25	1	6	0	0	55	239
尿一般	45	177	9	33	1	11	0	18	55	239
安静心電図	48	202	1	3	6	30	0	4	55	239

(男)

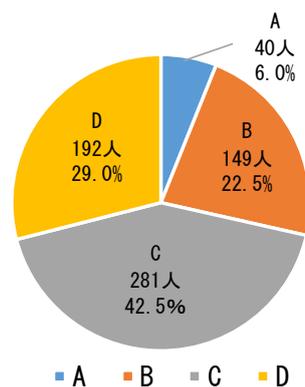


(女)



総合判定

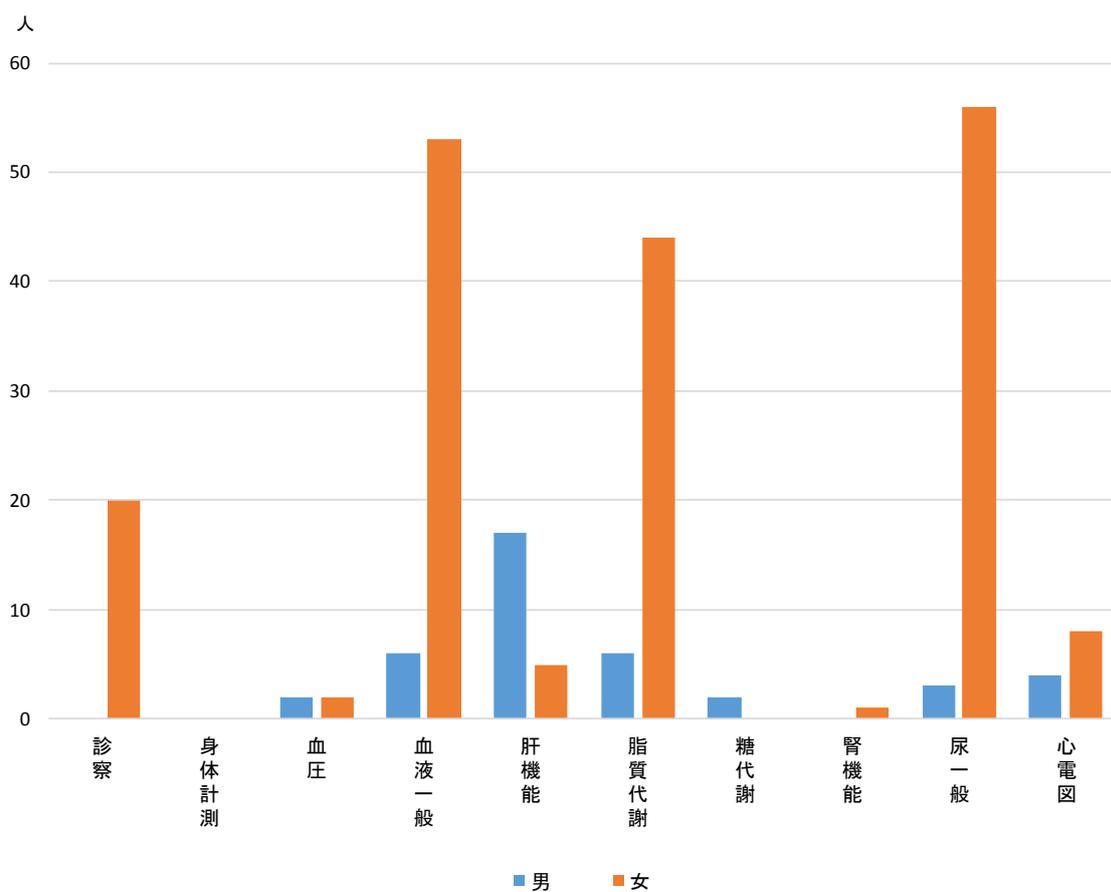
判定	(人)		
	男	女	合計
A (異常なし)	6	34	40
B (軽度異常)	31	118	149
C (要観察)	45	236	281
D (要医療)	32	160	192
合計	114	548	662



【D判定延べ人数】

検査項目	(人)		
	男	女	合計
診察	0	20	20
身体計測	—	—	—
血圧	2	2	4
血液一般	6	53	59
肝機能	17	5	22

検査項目	(人)		
	男	女	合計
脂質代謝	6	44	50
糖代謝	2	0	2
腎機能	0	1	1
尿一般	3	56	59
心電図	4	8	12



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

判定基準

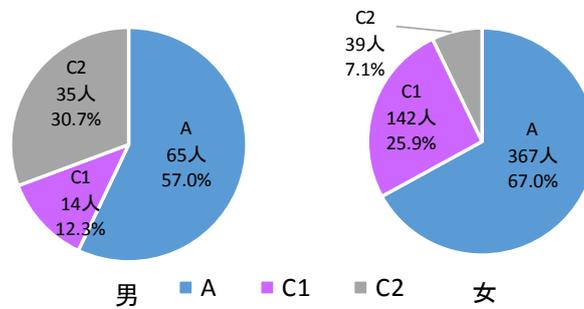
A群（異常なし）

C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

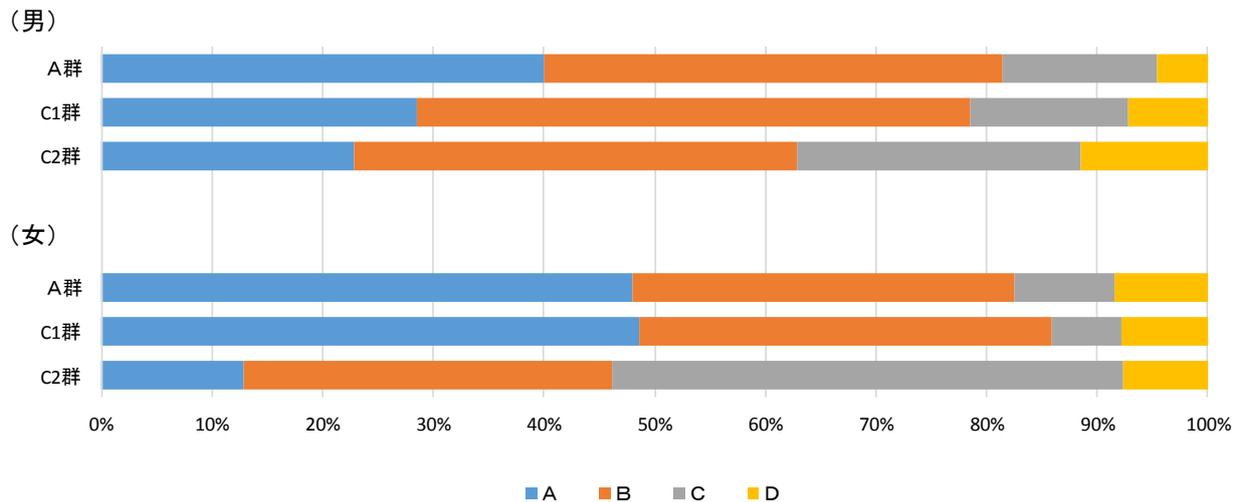
(人)

判定	男	女	合計
A群（異常なし）	65	367	432
C1群（要観察）	14	142	156
C2群（要観察）	35	39	74
合計	114	548	662



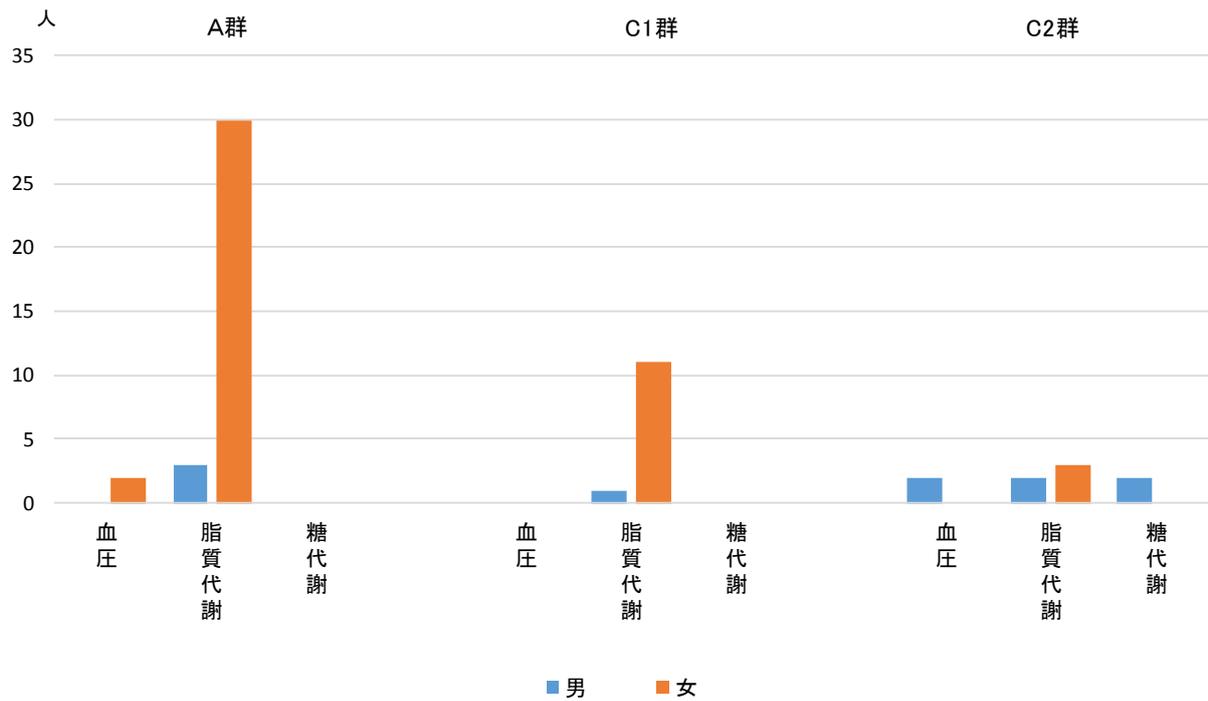
(人)

生活習慣病判定	A群		C1群		C2群		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	26	176	4	69	8	5	38	250
B（軽度異常）	27	127	7	53	14	13	48	193
C（要観察）	9	33	2	9	9	18	20	60
D（要医療）	3	31	1	11	4	3	8	45
合計	65	367	14	142	35	39	114	548



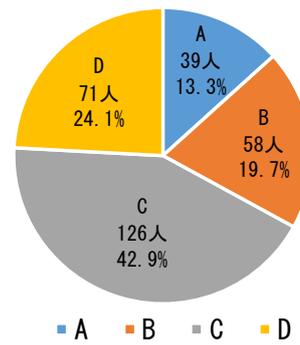
【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群	(人)			C1群	(人)			C2群	(人)		
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血压	0	2	2	血压	0	0	0	血压	2	0	2
脂質代謝	3	30	33	脂質代謝	1	11	12	脂質代謝	2	3	5
糖代謝	0	0	0	糖代謝	0	0	0	糖代謝	2	0	2



総合判定(保健センター実施分)

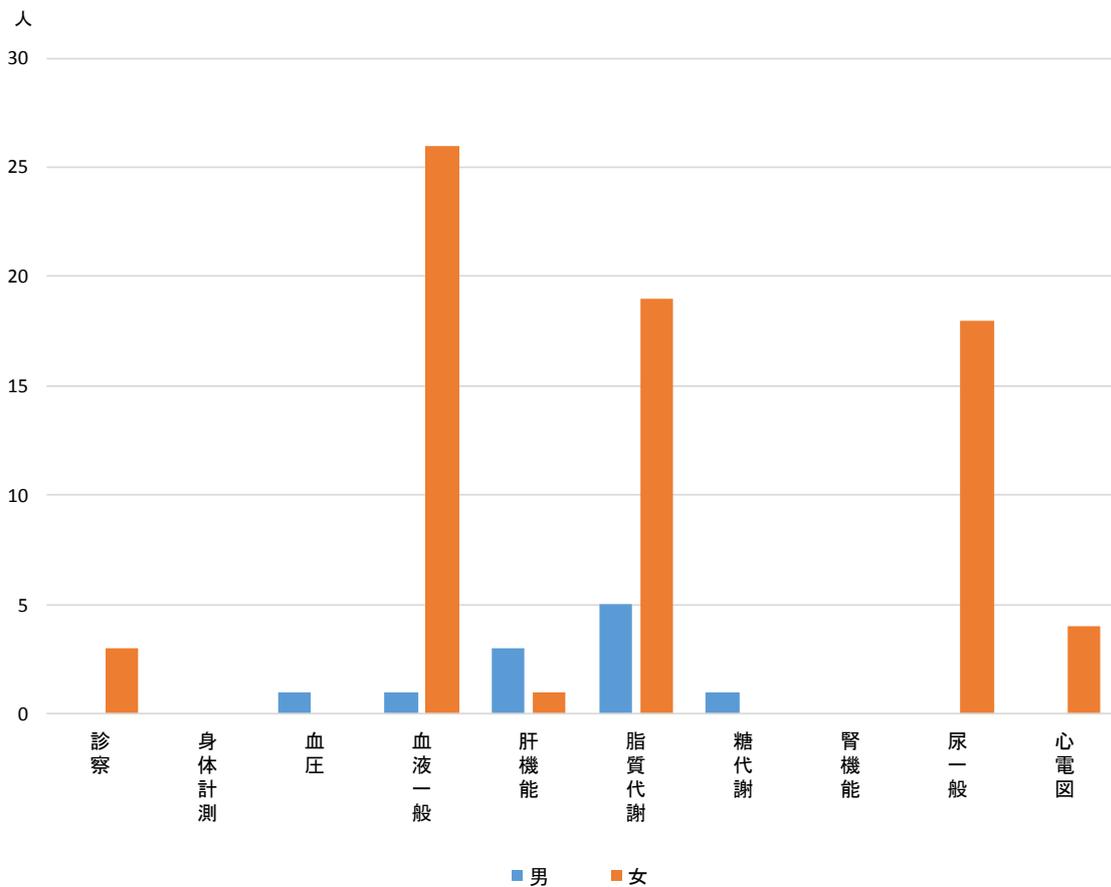
(人)			
判定	男	女	合計
A (異常なし)	7	32	39
B (軽度異常)	15	43	58
C (要観察)	24	102	126
D (要医療)	9	62	71
合計	55	239	294



【D判定延べ人数】

(人)			
検査項目	男	女	合計
診察	0	3	3
身体計測	—	—	—
血圧	1	0	1
血液一般	1	26	27
肝機能	3	1	4

(人)			
検査項目	男	女	合計
脂質代謝	5	19	24
糖代謝	1	0	1
腎機能	0	0	0
尿一般	0	18	18
心電図	0	4	4



【BMI・腹囲からみた生活習慣病判定（血圧・脂質代謝・糖代謝の3項目）】

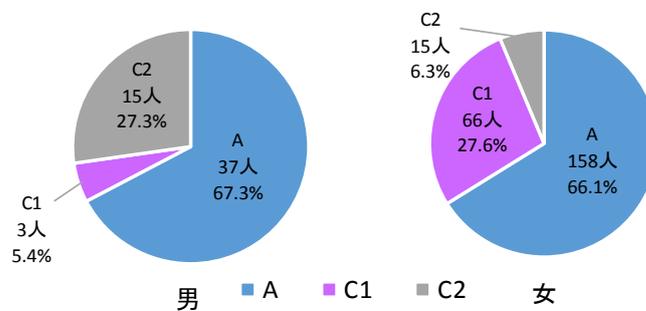
判定基準

A群（異常なし）

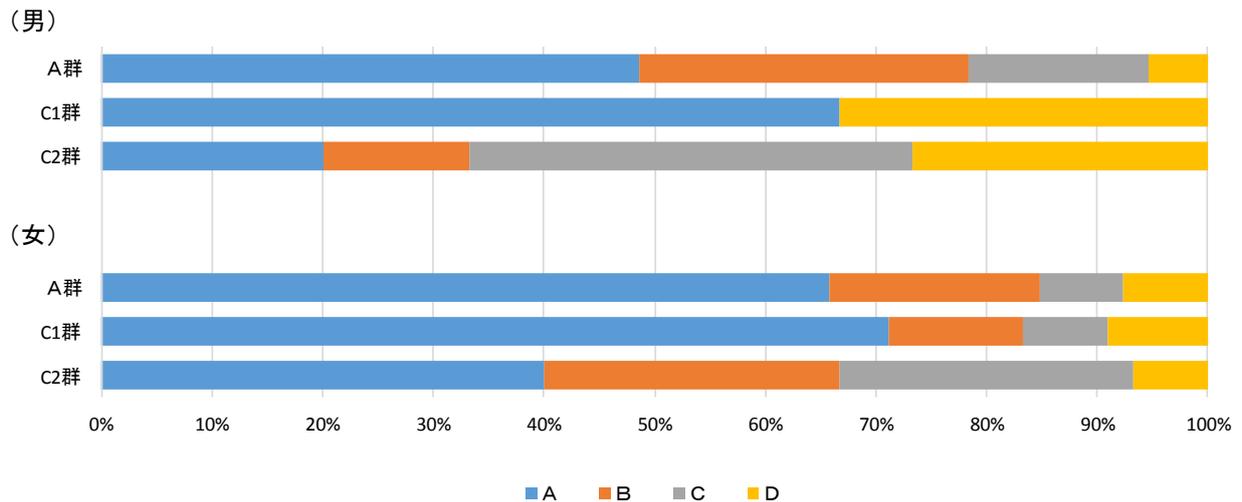
C1群（要観察）：BMI 18.4以下

C2群（要観察）：BMI 25.0以上 または 腹囲（男：85.0cm以上、女：90.0cm以上）

(人)			
判定	男	女	合計
A群（異常なし）	37	158	195
C1群（要観察）	3	66	69
C2群（要観察）	15	15	30
合計	55	239	294

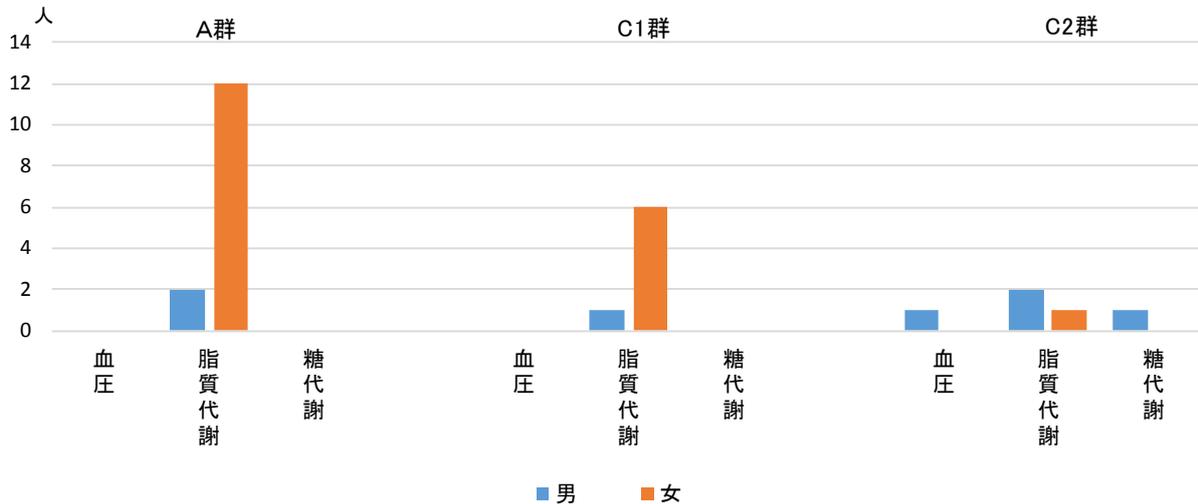


生活習慣病判定	(人)							
	A群		C1群		C2群		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
A（異常なし）	18	104	2	47	3	6	23	157
B（軽度異常）	11	30	0	8	2	4	13	42
C（要観察）	6	12	0	5	6	4	12	21
D（要医療）	2	12	1	6	4	1	7	19
合計	37	158	3	66	15	15	55	239



【生活習慣病判定におけるD判定延べ人数】

A群 (人)			C1群 (人)			C2群 (人)					
	男	女	合計		男	女	合計		男	女	合計
血压	0	0	0	血压	0	0	0	血压	1	0	1
脂質代謝	2	12	14	脂質代謝	1	6	7	脂質代謝	2	1	3
糖代謝	0	0	0	糖代謝	0	0	0	糖代謝	1	0	1



保健センター実施分を含めた総合判定ではD判定が263人(27.5%)、つづいてC判定が407人(42.6%)、B判定が207人(21.7%)、A判定が79人(8.3%)であった。受診者数は956人(男性:169人、女性:787人)で男性に比べ女性が4.7倍多く受診されていた。D判定延べ人数では血液一般のD判定が86人(9.0%)でつづいて尿一般のD判定が77人(8.1%)、脂質代謝のD判定が74人(7.7%)であった。

BMIと腹囲による“痩せ・肥満”判定による男女の比率

BMI且つ腹囲において痩せでもなく肥満でもなく異常なしと判定されるA群には男性102人(60.4%)、女性525人(66.7%)であった。

BMI18.4以下の痩せと判定されるC1群には、男性17人(10.1%)、女性208人(26.4%)あり、女性が男性の約2.6倍であった。

BMIが25.0以上または腹囲が男性で85.0cm以上、女性で90.0cm以上の肥満と判定されるC2群では男性50人(29.6%)、女性54人(6.9%)と男性が女性の4.3倍多く認められた。

“痩せ・肥満”判定による、異常なしA群、痩せC1群、肥満C2群、の3群間における生活習慣病に関わる血压・脂質代謝・糖代謝に対する判定区分の割合

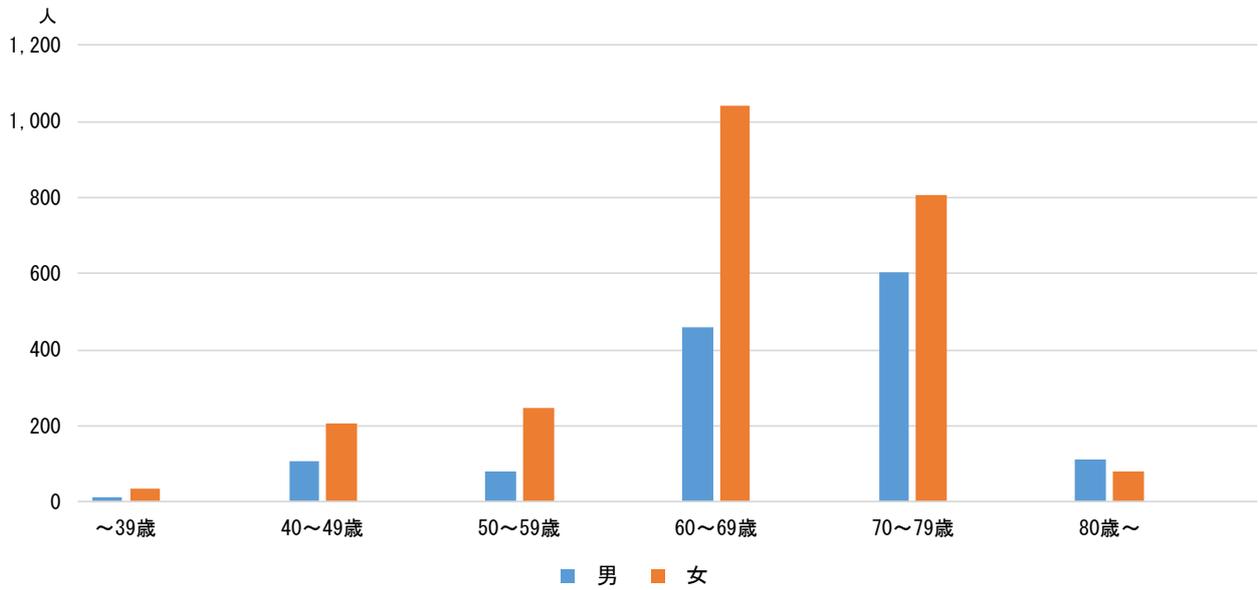
異常なしA群では、C判定60人(男性:15人、女性:45人){9.6%}、D判定48人(男性:5人、女性:43人){7.7%}、痩せC1群では、C判定16人(男性:2人、女性:14人){7.1%}、D判定19人(男性:2人、女性:17人){8.4%}、肥満群C2では、C判定37人(男性:15人、女性:22人){35.6%}、D判定12人(男性:8人、女性:4人){11.5%}であった。

肥満C2群のC判定割合は、異常なしA群が10%、痩せC1群が7%に対し36%と高かった。また肥満C2群のA判定割合は、異常なしA群が52%、痩せC1群が54%に対し21%と低かった。生活習慣病に関わる血压・脂質代謝・糖代謝においてD判定とされた人は、脂質代謝ではA群49人(7.5%)、C1群14人(8.4%)、C2群8人(7.7%)認められたが、血压・糖代謝では各群2人以下と少なかった。

3-1-7 骨密度検査■

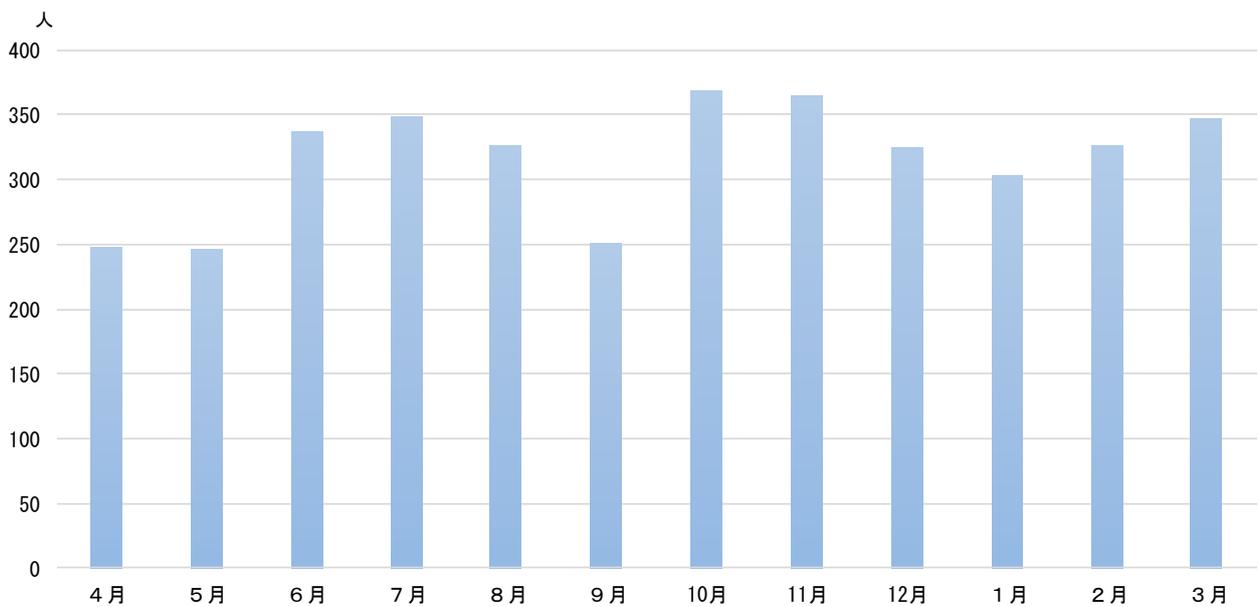
【年代別受診者数】

性別	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
男	12	109	81	457	603	113	1,375
女	33	207	249	1,040	808	78	2,415
合計	45	316	330	1,497	1,411	191	3,790



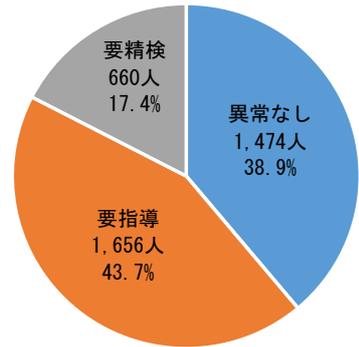
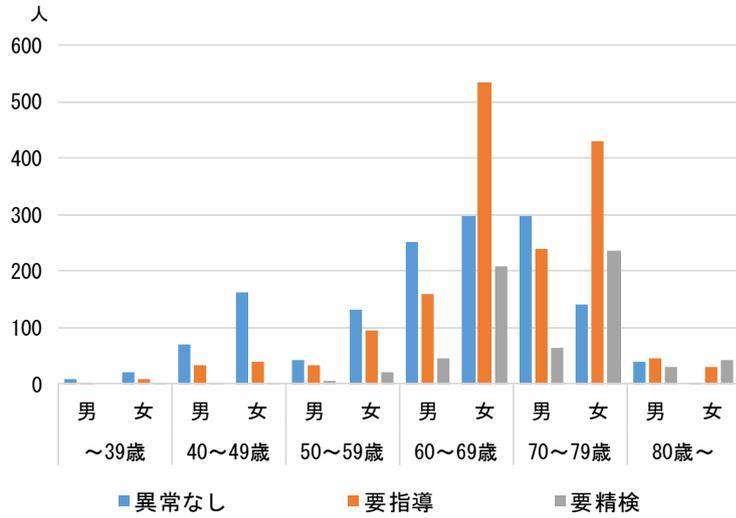
【月別受診者数】

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	248	246	337	348	326	251	368	364	325	304	326	347	3,790



【検査結果】

判定	(人)													
	～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳～		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
異常なし	10	22	71	163	43	133	253	297	299	141	38	4	714	760
要指導	2	10	34	41	33	96	159	535	239	431	45	31	512	1,144
要精検	0	1	4	3	5	20	45	208	65	236	30	43	149	511
合計	12	33	109	207	81	249	457	1,040	603	808	113	78	1,375	2,415

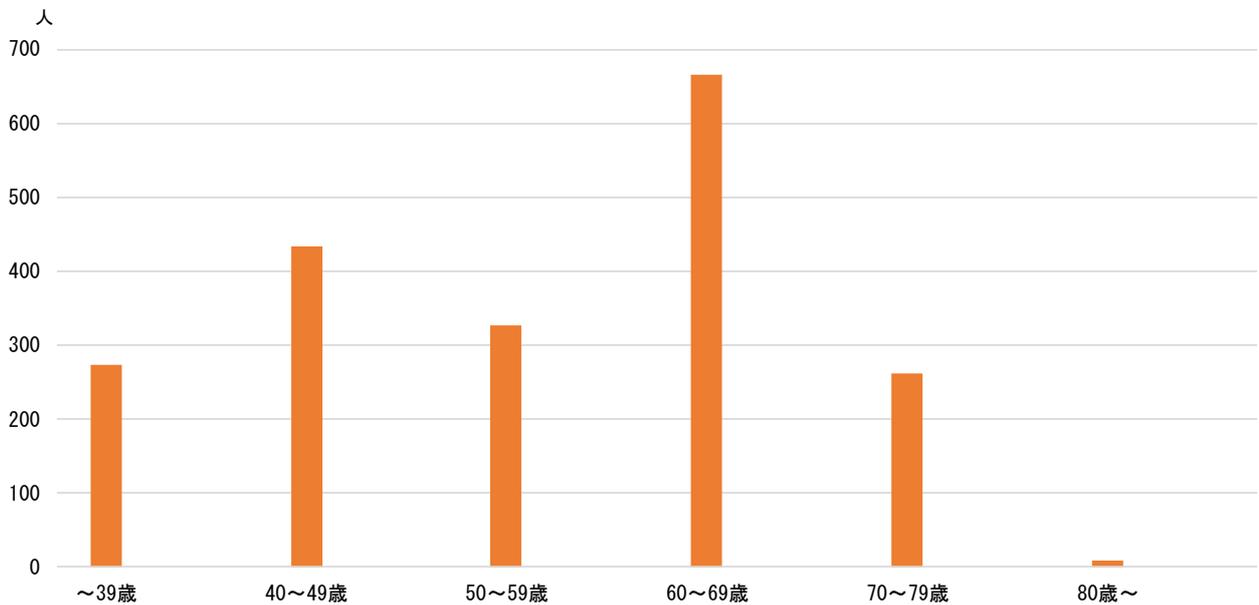


■ 異常なし ■ 要指導 ■ 要精検

3-1-8 乳がん検査■

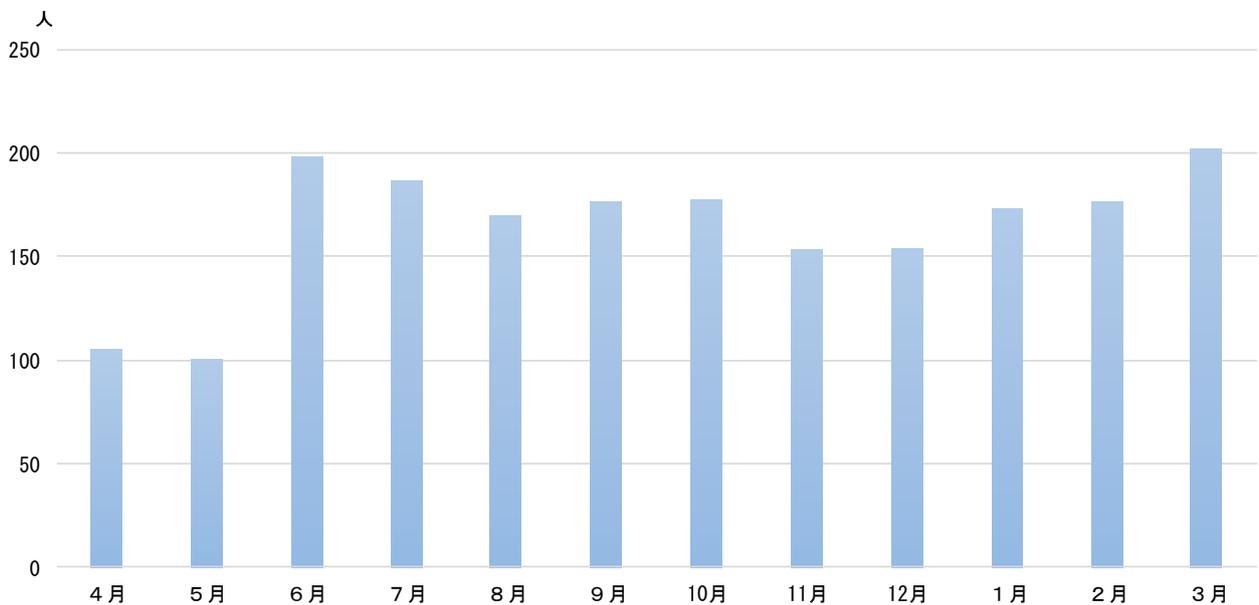
【年代別受診者数】

年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	273	433	326	665	263	10	1,970



【月別受診者数】

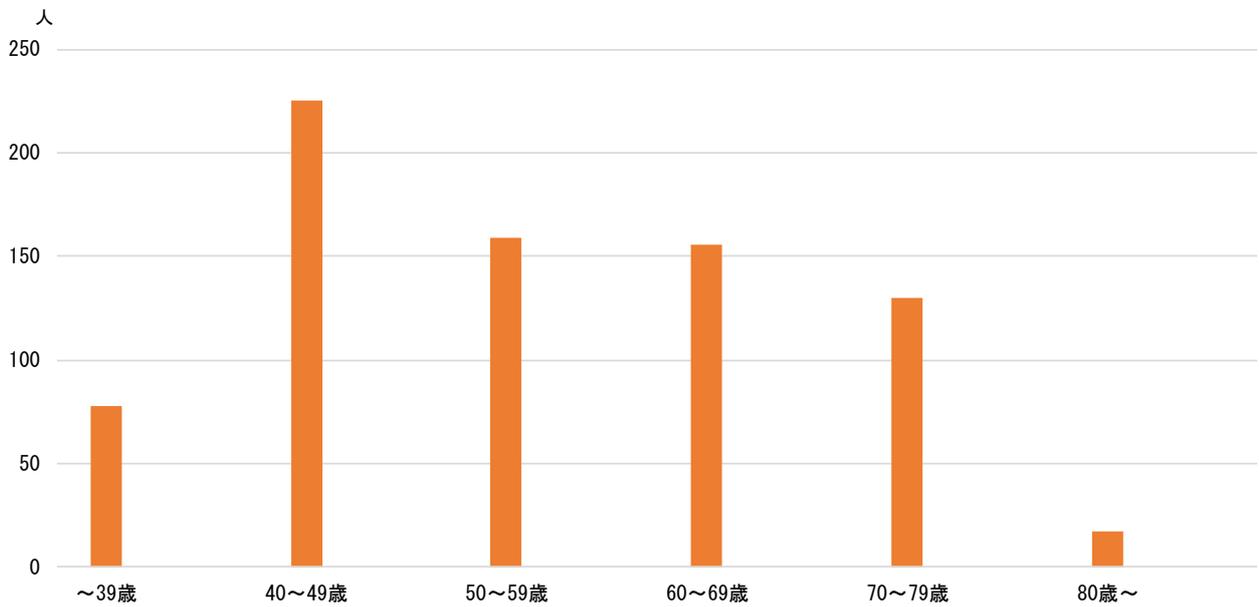
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	105	100	198	186	170	176	177	153	154	173	176	202	1,970



【年代別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

(人)

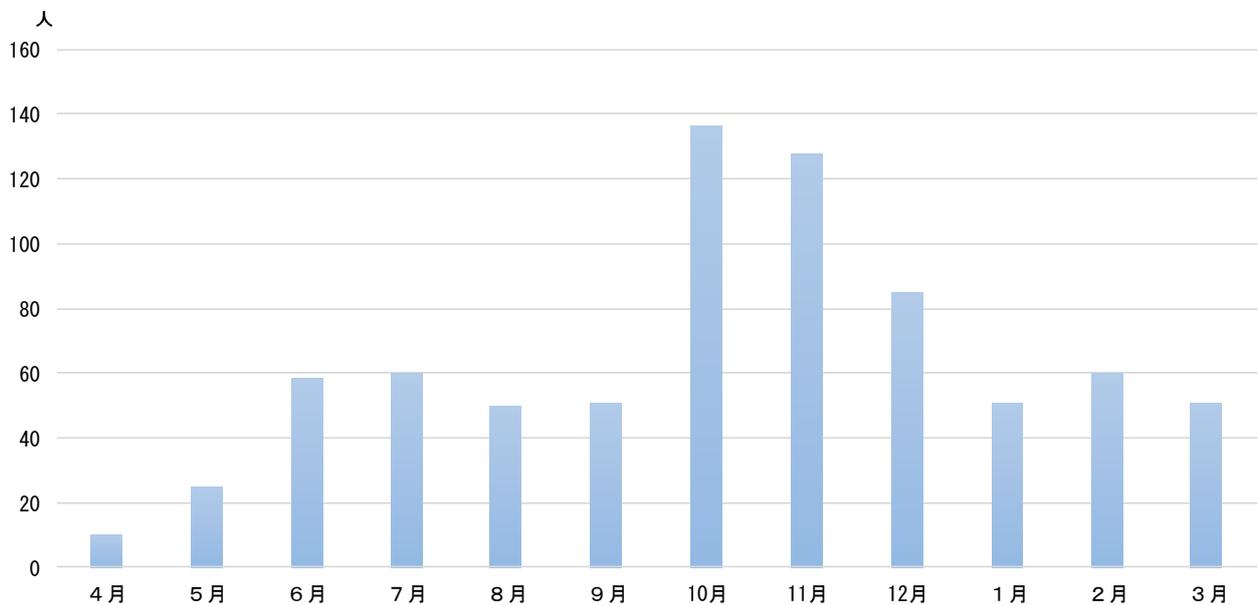
年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	78	225	159	156	130	17	765



【月別受診者数(医師会依頼による乳房X線撮影)】

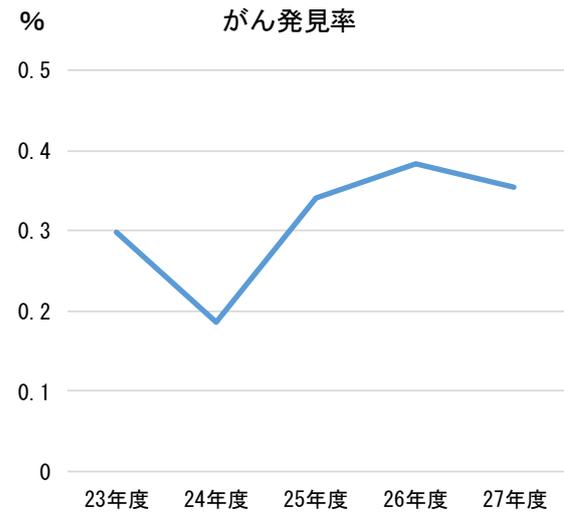
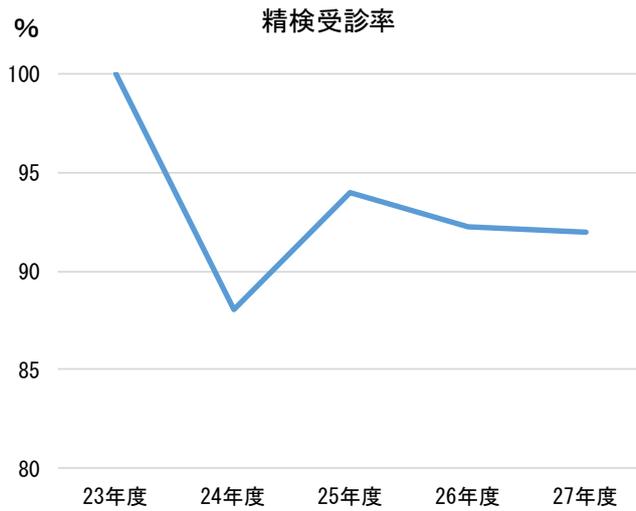
(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	10	25	58	60	50	51	136	128	85	51	60	51	765



年度別精密検査分析

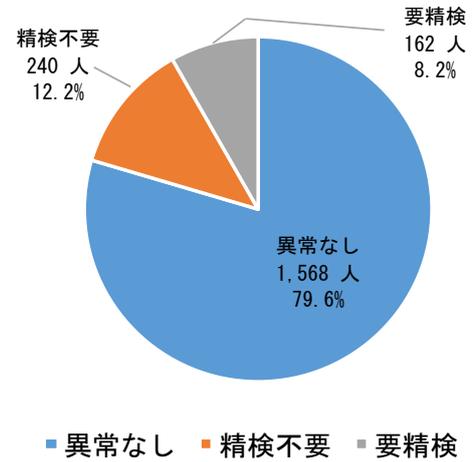
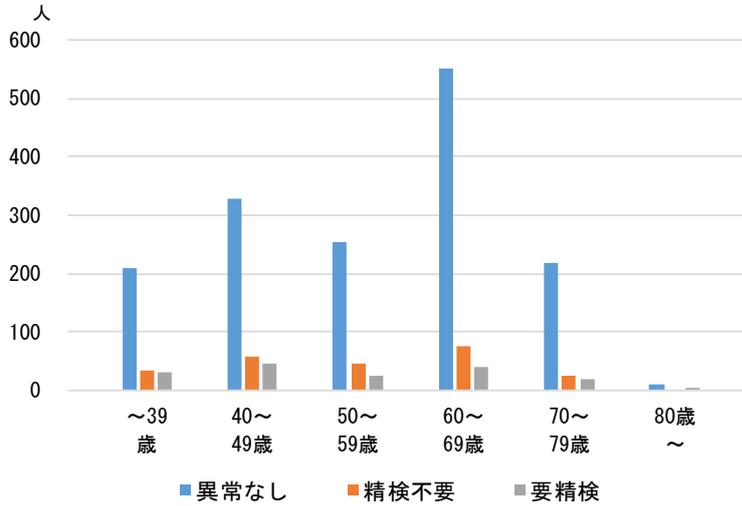
年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	精密検査結果(人)			がん発見率 (%)	陽性反応 的中度(%)
						異常なし	がん	がん以外		
23	1,680	99	5.89	99	100.00	23	5	71	0.30	5.05
24	1,608	75	4.66	66	88.00	19	3	44	0.19	4.00
25	2,060	99	4.81	93	93.94	32	7	54	0.34	7.07
26	1,566	116	7.41	107	92.24	34	6	67	0.38	5.17
27	1,970	162	8.22	149	91.98	83	7	59	0.36	4.32



【検査結果】

(人)

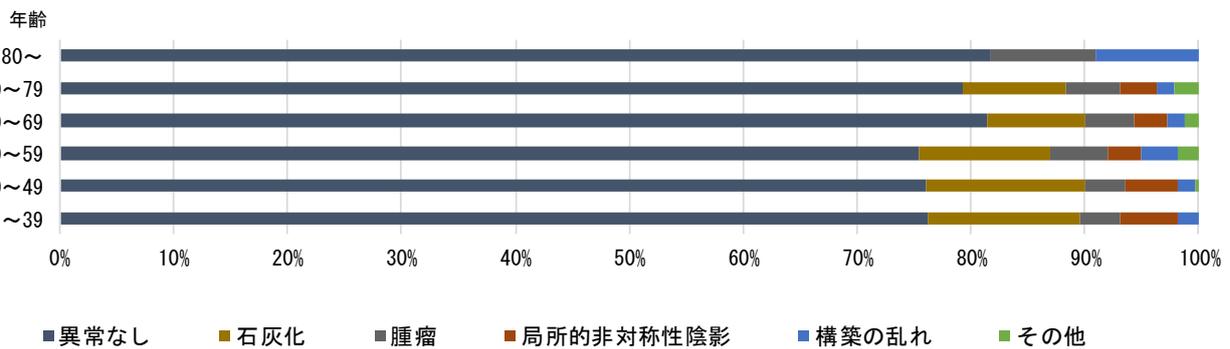
判定	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	208	329	254	550	218	9	1,568
精検不要	34	57	47	76	26	0	240
要精検	31	47	25	39	19	1	162
合計	273	433	326	665	263	10	1,970



【所見】

(人)

所見	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	212	335	256	555	218	9	1,585
石灰化	37	61	39	58	25	0	220
腫瘍	10	16	17	29	13	1	86
局所的非対称性陰影	14	20	10	20	9	0	73
構築の乱れ	5	7	11	11	4	1	39
その他	0	1	6	8	6	0	21

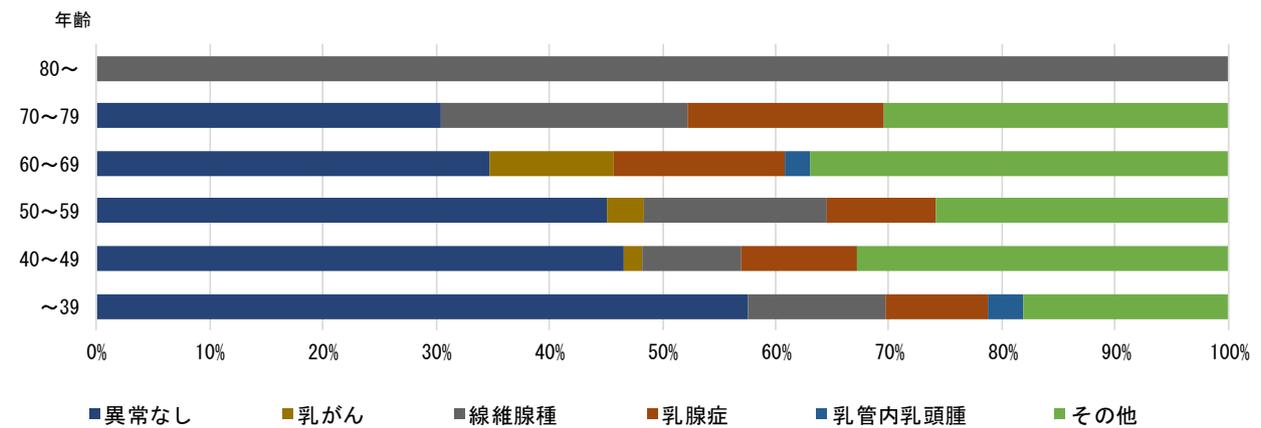


【精密検査結果】

(件)

年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
要精検者数	31	47	25	39	19	1	162
精検受診者数	29	42	24	36	17	1	149
異常なし	19	27	14	16	7	0	83
乳がん	0	1	1	5	0	0	7
線維腺腫	4	5	5	0	5	1	20
乳腺症	3	6	3	7	4	0	23
乳管内乳頭腫	1	0	0	1	0	0	2
その他	6	19	8	17	7	0	57

複数回答あり



【精密検査結果5年比較】

(人)

年度	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年
要精検者数	99	75	99	116	162
精検受診者数	99	66	93	107	149
	(上段) 回答数		(下段) 回答内訳率		
異常なし	23 23.23%	19 27.54%	32 31.68%	34 28.81%	83 43.23%
乳がん	5 5.05%	3 4.35%	7 6.93%	6 5.08%	7 3.65%
線維腺腫	14 14.14%	17 24.64%	16 15.84%	19 16.10%	20 10.42%
乳腺症	25 25.25%	13 18.84%	22 21.78%	28 23.73%	23 11.98%
乳管内乳頭腫	0 0.00%	0 0.00%	0 0.00%	2 1.69%	2 1.04%
その他	32 32.32%	17 24.64%	24 23.76%	29 24.58%	57 29.69%

乳がん検査の要精検率は8.2%、精検受診率は92.0%であった。受診者の内訳は、初回もしくは10年以上受診歴のない人が40%以上あり、また50歳以下の初回受診者が増えている。要精検率が前年より上がったのは、初回受診者の増加も影響している。

所見は石灰化220件が最も多く、次いで腫瘍86件、局所的非対称性陰影73件であった。石灰化は石灰化の形状・分布などの分析から所見の良悪性の鑑別がされており、要精検率には大きく影響していない。要精検となった所見については、局所的非対称性陰影が最も多く、次いで腫瘍、構築の乱れ、石灰化であった。

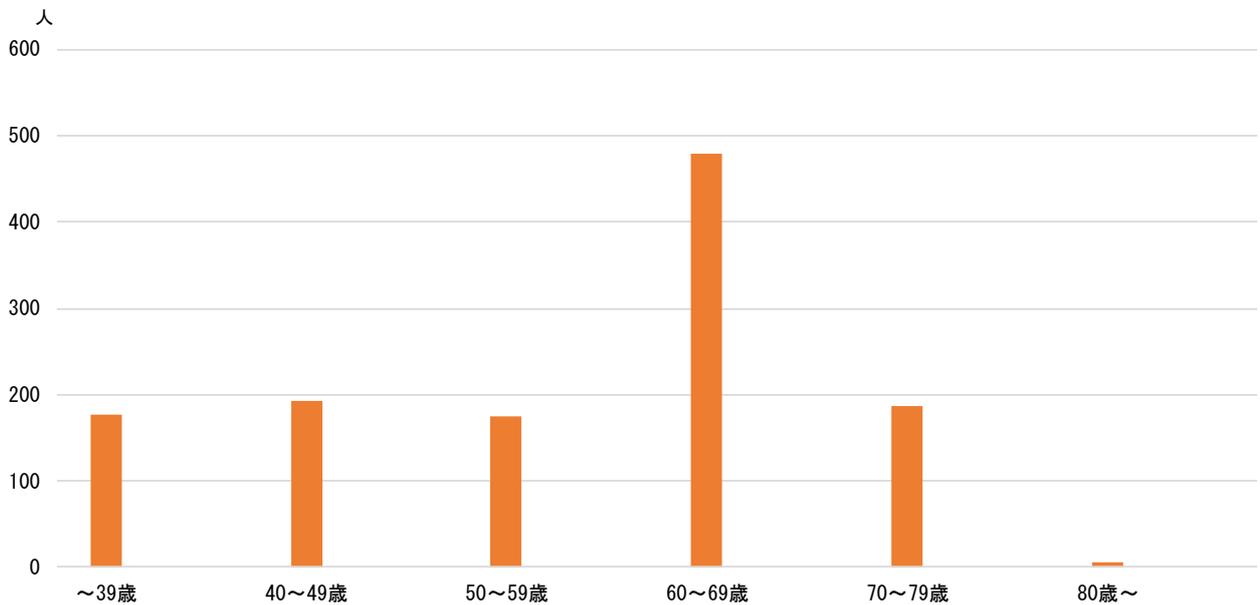
精密検査結果ではその他を除くと、異常なし83件(43.2%)が最も多く、次いで乳腺症23件(12.0%)、線維腺腫20件(10.4%)であった。また乳がんは7件(3.7%)発見され、年齢が40～60歳代、6人が早期がんで、1人が進行がんであった。進行がんは4年前に受診歴があり、石灰化経過観察の人で前年との比較で憎悪判定となり、早期がんは初回が2人、2年前の受診歴ありが2人、7・8年前の受診歴ありが2人であった。

平成27年度のがん発見率は0.36%、陽性反応的中度4.32%であった。がん発見率、陽性反応的中度とも平成26年度とほぼ同様であった。

3-1-9 子宮がん検査■

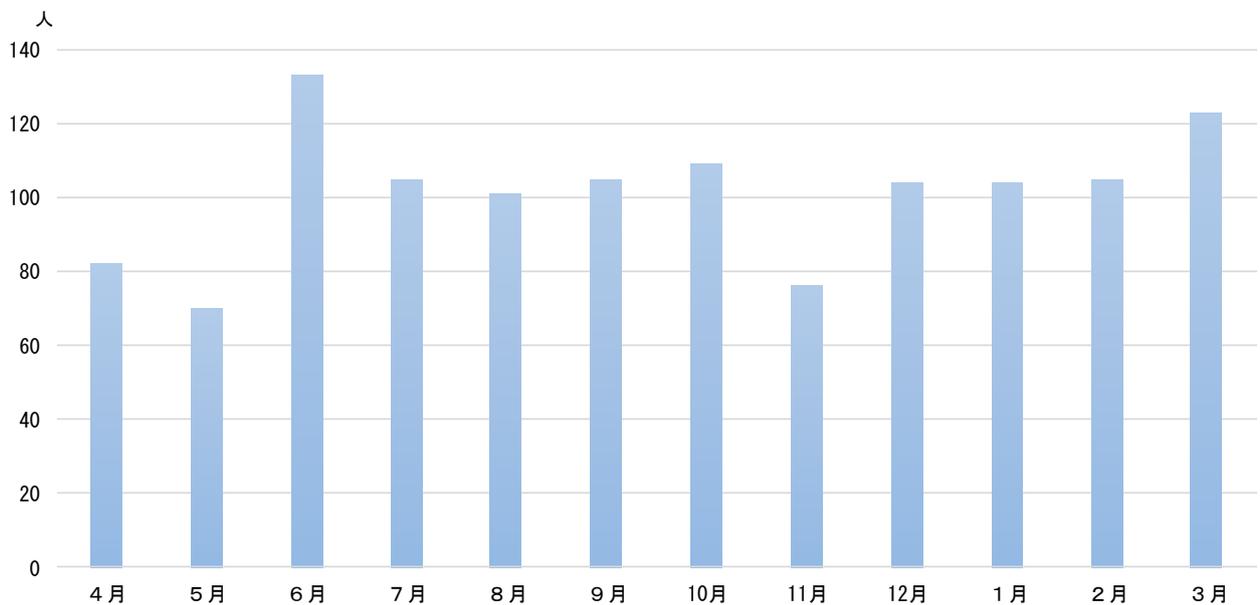
【年代別受診者数】

年齢	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
人数	176	193	175	480	187	6	1,217



【月別受診者数】

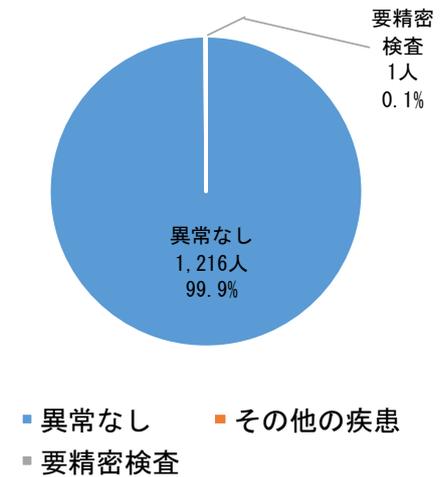
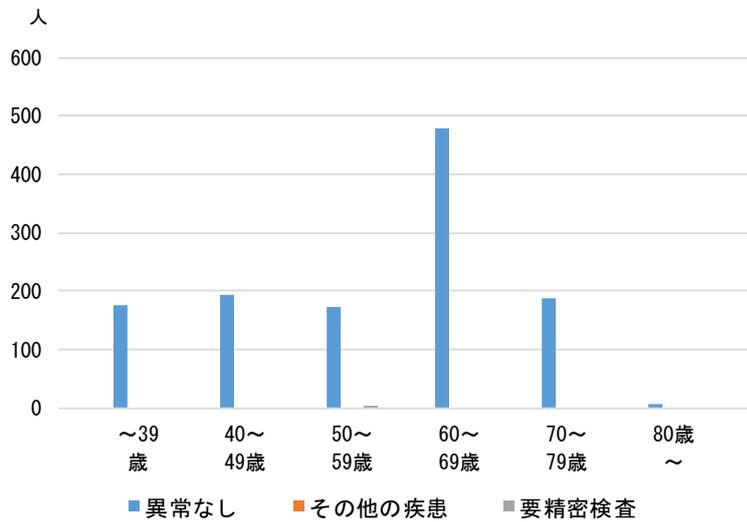
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	82	70	133	105	101	105	109	76	104	104	105	123	1,217



【検査結果】

(人)

判定	～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
異常なし	176	193	174	480	187	6	1,216
その他の疾患	0	0	0	0	0	0	0
要精密検査	0	0	1	0	0	0	1
合計	176	193	175	480	187	6	1,217



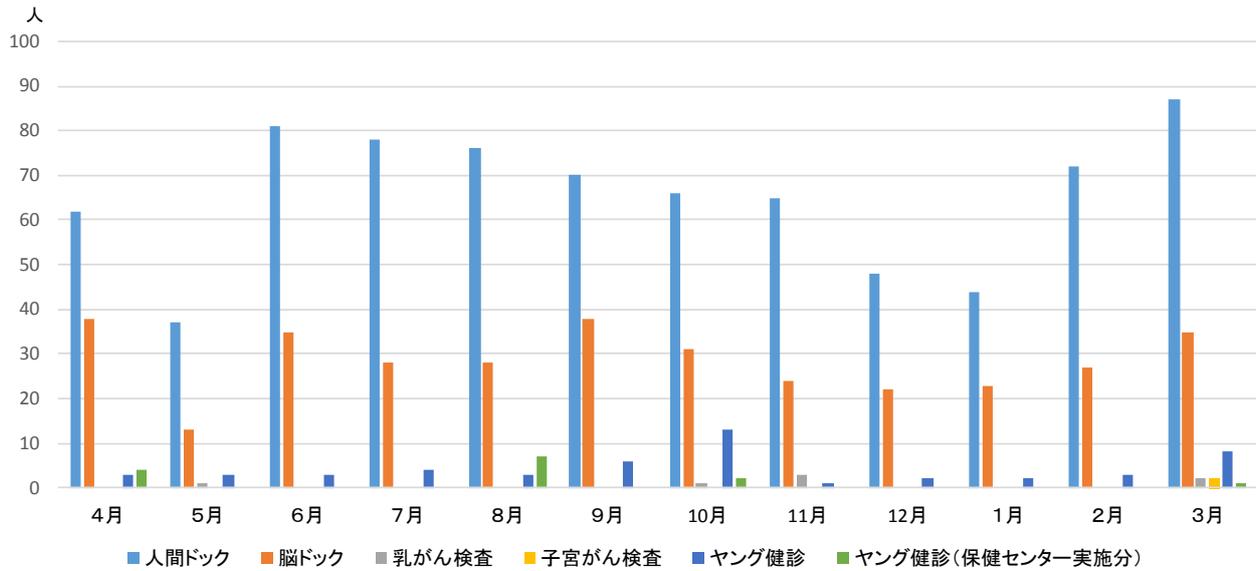
3-1-10 指導実施状況■

人間ドックの結果は、受診当日に医師による身体計測値、血圧値、血液・尿検査値等の結果説明を行い、その後、必要に応じて保健師、管理栄養士により個別保健指導を行っている。結果表は後日郵送し、希望者が医師による後日結果説明を受ける。

【医師による指導実施者数】

(人)

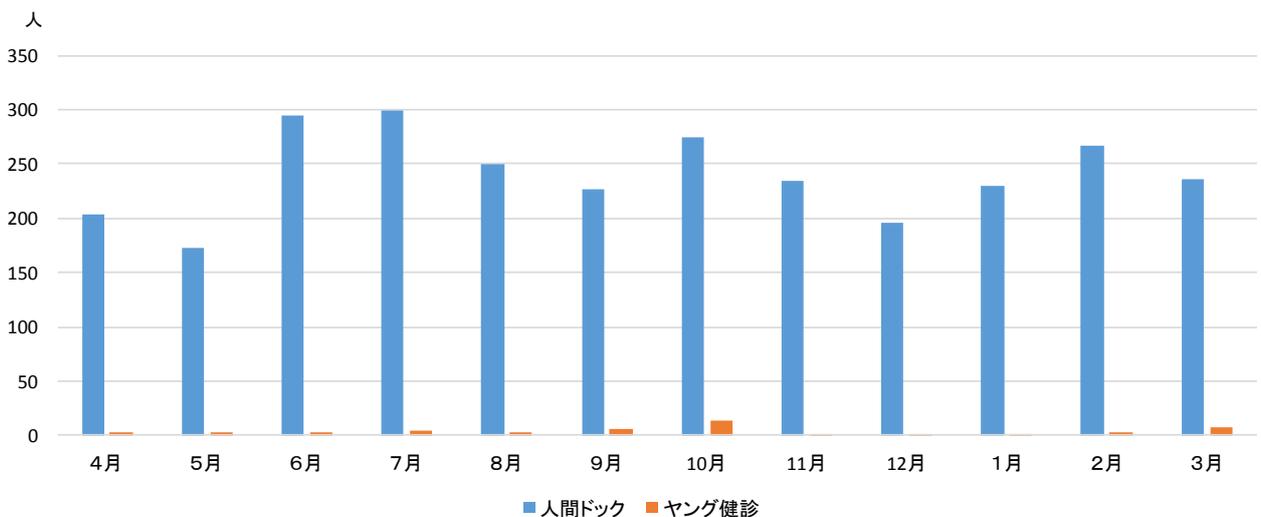
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	62	37	81	78	76	70	66	65	48	44	72	87	786
脳ドック	38	13	35	28	28	38	31	24	22	23	27	35	342
乳がん検査	0	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0	2	7
子宮がん検査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
ヤング健診	3	3	3	4	3	6	13	1	2	2	3	8	51
ヤング健診(保健センター実施分)	4	-	-	-	7	-	2	-	-	-	0	1	14
合計	107	54	119	110	114	114	113	93	72	69	102	135	1,204



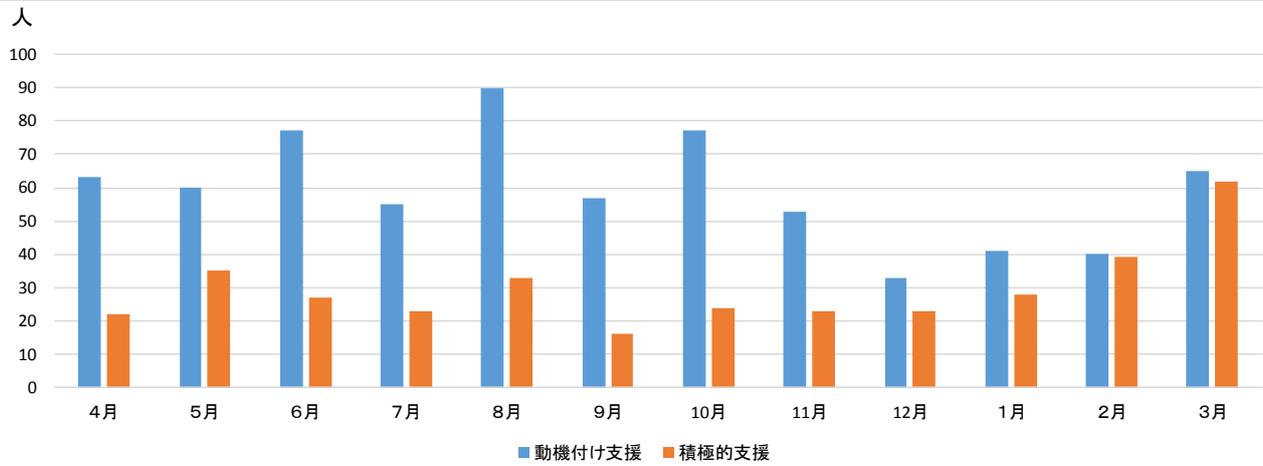
【保健師、管理栄養士による個別保健指導実施者数】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人間ドック	203	173	295	300	250	227	275	234	196	230	267	236	2,886
ヤング健診	3	3	3	4	3	6	13	1	2	2	3	8	51
合計	206	176	298	304	253	233	288	235	198	232	270	244	2,937



【特定保健指導実施者数（総合保健医療センター実施分）】													(人)
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	63	60	77	55	90	57	77	53	33	41	40	65	711
積極的支援	22	35	27	23	33	16	24	23	23	28	39	62	355
合計	85	95	104	78	123	73	101	76	56	69	79	127	1,066



【改善事例紹介】

事例 1

区分	動機付け支援→初回面談、半年後電話支援
対象者	44歳女性 身長=174.8cm、体重=90.7kg、BMI=29.7、腹囲=96cm 総コレステロール=223mg/dl、LDLコレステロール=161mg/dl、 血糖値=142mg/dl、HbA1c=6.5%
目標	半年後体重を2kg減量する ①コンビニで菓子パン、おやつは選ばない ②夕食で糖質制限
事後評価	体重=81kg、腹囲86cm ・夕食や間食における糖質制限、夕食内容を野菜中心にするなど行動変容がみられた ・毎日1時間のウォーキングを再開した ・今後もリバウンドしないようにすると意欲的な発言があった

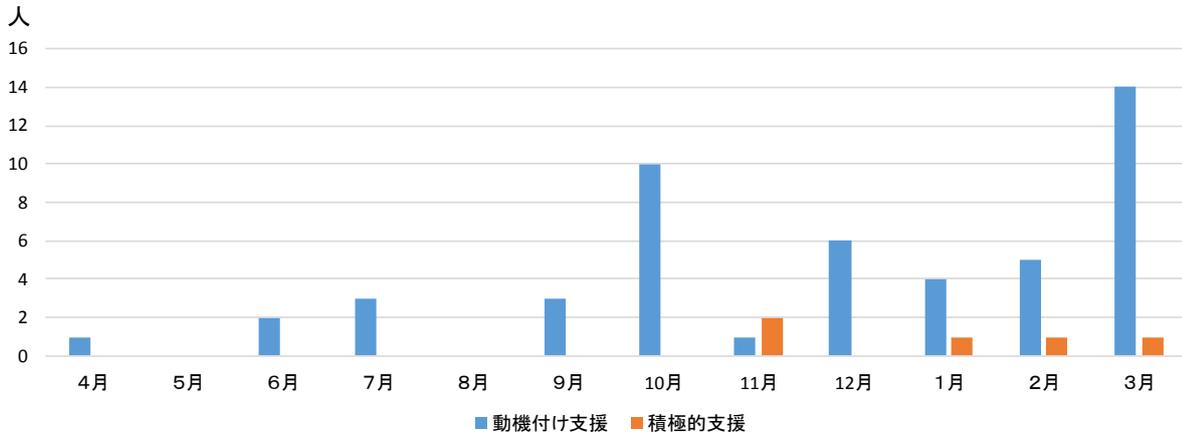
事例 2

区分	積極的支援→初回面談、フォローアップ教室3回、電話支援2回、(効果測定1回)
対象者	40歳男性 身長=165.4cm、体重=67.1kg、BMI=24.5、腹囲=85cm 総コレステロール=296mg/dl、中性脂肪=296mg/dl、LDLコレステロール=210mg/dl、血糖値=105mg/dl、HbA1c=6.0%
目標	半年後体重を65kg、腹囲を83cmにする ①夕食で糖質を制限する ②毎日、体重を測定する
事後評価	体重=59kg、腹囲80cm ・夕食と間食における糖質制限を実行 ・教室内で体組成を確認したことで、ジムで筋トレを開始する行動変容がみられた ・効果測定における血液検査では全ての検査項目で改善がみられた

【特定保健指導実施者数（保健センター実施分）】

(人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
動機付け支援	1	0	2	3	0	3	10	1	6	4	5	14	49
積極的支援	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	5
合計	1	0	2	3	0	3	10	3	6	5	6	15	54



【改善事例紹介】

事例 1

区 分	動機付け支援→初回面談、半年後面談
対 象 者	65歳女性 身長=150.5cm、体重=62.3kg、BMI=27.5、腹囲=98.0cm 血圧=126/76mmHg、中性脂肪=105mg/dl、LDLコレステロール=101mg/dl、 HbA1c=5.6%
目 標	半年後体重を59.0kgにする ① 1日4,000歩を目標に歩く ② 三食野菜を摂るようにする ③ 野菜から先に食べる ④ 体重を毎日（朝・夕）測り、記録する
事後評価	体重=58.9kg、腹囲96.0cm ・ 1日平均4,000歩以上歩くことができた ・ 野菜を心がけて摂るようにした ・ 毎日体重測定を実施した

事例 2

区 分	動機付け支援→初回面談、半年後電話支援
対 象 者	64歳女性 身長=150.5cm、体重=61.7kg、BMI=27.2、腹囲=94.5cm 血圧=120/82mmHg、中性脂肪=95mg/dl、LDLコレステロール=146mg/dl、 HbA1c=5.7%
目 標	半年後体重を60.6kg以下にする ① ジムに週3回通ってトレーニングする ② おやつは果物にする ③ 体重を毎日（朝・夕）測り、記録する
事後評価	体重=59.0kg、腹囲92.5cm ・ ジムは、ほぼ毎日通ってトレーニングしている ・ なかなか間食がやめられないが、おやつは果物にするようにしている

